



東アジア
文化都市
Culture City of East Asia 2019 Toshima
2019 豊島

はらはら、どきどき、
文化がいっぱい。



事業報告書

Culture City of East Asia 2019 Toshima Report



© HARU



© 前澤秀登

オールとしまで挑戦した

東アジア文化都市2019 豊島



© 梁丞佑



© 梁丞佑



© 梁丞佑





東アジア
文化都市
Culture City of East Asia 2019 Toshima
2019 豊島

事業報告書

Culture City of East Asia 2019 Toshima Report

目次

I. 挨拶	p.003
1. 豊島区長挨拶.....	p.004
2. 文化庁長官挨拶	p.005
3. 全体統括挨拶.....	p.006
4. 豊島区議会議長挨拶.....	p.007
II. 開催概要	p.009
1. 東アジア文化都市とは	p.010
2. 東アジア文化都市2019豊島 事業概要	p.012
3. 交流都市〈中国〉.....	p.016
4. 交流都市〈韓国〉.....	p.017
III. 事業報告	p.019
1. プレ事業	p.020
2. 開幕式典	p.022
3. スペシャル事業.....	p.025
(1) ディレクター事業	p.026
(2) 子ども向け事業	p.045
(3) 交流事業.....	p.046
(4) 視察交流団	p.050
(5) まちづくり記念事業	p.052
(6) 国際アート・カルチャー都市推進事業	p.055
(7) シンポジウム (CCNJ)	p.066
4. パートナーシップ事業.....	p.067
5. フレンドシップ事業.....	p.085
6. 関連事業	p.089
(1) 特命チーム.....	p.090
(2) ひらめきコンペティション事業.....	p.092
(3) 全庁機運醸成事業.....	p.099
7. 閉幕式典	p.104
IV. 共同宣言	p.107
V. 資料	p.111
1. 広報.....	p.112
2. 事業資料	p.119
3. 実施体制	p.124
4. 事業収支	p.133
5. 評価・分析.....	p.134
6. 事業経過一覧.....	p.171

I 挨拶

- 1 豊島区長挨拶
 - 2 文化庁長官挨拶
 - 3 全体統括挨拶
 - 4 豊島区議会議長挨拶
-



「としま新時代」の幕開け

豊島区は2019年、西安市、仁川広域市との東アジア文化都市事業を、多くの区民や関係者の皆様とともにオールとしまで展開してまいりました。お力添えいただいた全ての皆様に心から御礼申し上げます。

本事業を通じて、文化の交流は国家間の様々な軋轢を超えて人と人との絆を紡いでくれることを、多くの方々と共有できたと確信しております。これからも西安市、仁川広域市との交流の絆をさらに強くしながら、次の世代に引き継いでまいります。

「東アジア文化都市2019豊島」では「舞台芸術」「マンガ・アニメ」そして「祭事・芸能」を中心にオールとしまでの参加によって様々な文化プログラムを展開いたしました。特に世界共通の文化である「マンガ・アニメ」を有意義にアピールできたことは大きな自信につながっております。11月に開催した「池袋アニメタウンフェスティバル」では「マンガ・アニメの聖地」としての池袋、豊島区の魅力を国内外に向けて大きく発信することができました。

いま豊島区は、東アジア文化都市の開催記念事業として、Hareza 池袋をはじめ、池袋西口公園の野外劇場、真っ赤な電気バスなど、23のまちづくり記念事業が進行しています。区民の皆様とともに一体となって取り組んだこの事業によって、豊島区は「国際文化都市」へと舵を切りました。

文化によって東京で一番、勢いのあるまち、元気のあるまち、注目されるまちとして、「としま新時代」につながる扉が未来へ向けて開かれています。

世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市の実現に向け皆様とともに歩んでまいりましょう。

東アジア文化都市2019豊島実行委員会 委員長
豊島区長

高野之夫



「国際アート・カルチャー都市」豊島区への期待

「東アジア文化都市2019豊島」事業が、大きな成功を収め終了しました。豊島区をはじめ、多くの関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

東アジア文化都市は2014年から開始され、日中韓それぞれの都市が互いの持つ豊かな文化芸術を発信し、交流することで、3か国の友好協力関係の深化に寄与する事業です。また、選定された都市が、その文化的特徴を活かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、まちを発展させることも目的としています。

豊島区は、1年を通して多くの文化芸術イベントを展開しましたが、特に、西安市、仁川広域市から芸能団を招いた舞台公演では、多くの区民の方に東アジア文化の共通性や多様性を再発見してもらう機会となりました。また、本公演は、新しい文化の拠点である「Hareza 池袋」にて行われ、会場周辺では、「池袋アニメタウンフェスティバル」と称して、中国・韓国の方のみならず、まちを訪れた多くの人々にマンガやアニメを中心とした豊島区の魅力を大いに発信しました。

そして、豊島区は今までにない新しい東アジア文化都市を魅せてくれました。豊島区は「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」を目指していますが、この1年を通して、まさに東アジア文化都市を契機とした文化によるまちづくりが行われました。

「東アジア文化都市2019豊島」は終了しましたが、国際文化都市豊島区は決して終わりません。2020年には文化の祭典でもある東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も開催されます。2020年、そしてその先に向けても国際アート・カルチャー都市、豊島区の発展を楽しみにしています。

3都市間の交流により芽生えた新たな出会いと友情が、ますますの交流の発展につながり、今後の東アジア文化都市にも引き継がれ、花開くことを祈念いたします。

文化庁長官

宮田亮平



豊島は未来へと羽ばたく

「東アジア文化都市2019 豊島」は大きな盛り上がりの中に幕を閉じましたが、豊島区はなおも進化を続けています。当初掲げた7つの目標はどれもが様々な形で達成されてきましたが、ここでは大きく3つの点に触れたいと思います。

第一は、東アジア文化都市事業の趣旨・目的である国際文化交流についてです。それぞれの都市で開かれた式典や様々なイベントを通じて、子どもたちを含む市民レベルの交流が進みました。9月には豊島区から総勢151人の民間視察交流団が仁川広域市、西安市を訪問しました。両市から熱烈な歓迎を受け、参加者は民間の文化交流が平和と友好の礎となることを強く実感しました。

第二は、「豊島の文化」の大きな進化です。豊島区は地域ごとに特徴があり、従来から様々な伝統的なお祭りや行事が盛んですし、演劇祭や音楽祭、数々のフェスティバルも毎年開かれています。これらの多様な活動がこの一年を通じて重層的に結びつき、大きなエネルギーとなって豊島という都市の文化を生成発展させて来ました。区民の皆さんもそのダイナミズムを目の当たりにして、大きな喜びと誇りとを覚えたことと思います。中でも子どもたちを対象とした参加型のプログラムは、文化を通じて次の世代を育てふるさとを作っていく試みの一環でしたが、日中韓3か国語の歌詞を持つ「わたしは未来」を歌った子どもたちは、豊島がアジアに、そして世界に連なっていることを深く感じたことでしょう。

そして第三は、2019年が〈国際アート・カルチャー都市としま〉の大いなる第一歩となったことです。Hareza 池袋、池袋西口公園野外劇場が完成し、公園や広場も次々と整備され、IKEBUSも走り始めました。これら文化都市の基盤となる施設とこの1年間の貴重な経験を活かし、力を合わせて平和で豊かな明日の豊島、そして未来のアジア、世界を作って行きましょう。それこそが東アジア文化都市2019を成し遂げた豊島の使命に他なりません。

東アジア文化都市2019豊島実行委員会 全体総括



吉岡 知哉

国際アート・カルチャー都市豊島へ

2019年、1年間にわたる「東アジア文化都市2019豊島」が閉幕しました。

本事業をともに盛り上げていただいた豊島区民の皆様、中国・西安市、韓国・仁川広域市の皆様をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

2月のオープニングを皮切りに、「マンガ・アニメ」、「舞台芸術」、「祭事・芸能」を中心に豊島区が誇る様々な文化交流事業に取り組んでまいりました。特に区民が中心となり実現した151人の西安市、仁川広域市への視察交流派遣は、これまでに例のない最先端のモデルとなったと確信しています。

2019年は豊島区が持つすべての力を集結し、安全・安心な都市空間の中で、誰もが自分らしく暮らしながら多様な文化を共有し合い、世界中の人々を魅了する賑わい溢れる「国際アート・カルチャー都市」の実現に大きく前進しました。

豊島区は、池袋を中心として街がダイナミックに変革しています。豊島区議会といたしましても、引き続き区と連携しながら、まちの魅力発信のために全力を尽くしてまいります。

豊島区議会 議長

磯 一 昭





© Hajime KATO



はらはら、どきどき、
文化がいっぱい。



II 開催概要

- 1 東アジア文化都市とは
 - 2 東アジア文化都市2019豊島 事業概要
 - 3 交流都市〈中国〉
 - 4 交流都市〈韓国〉
-

II-1 東アジア文化都市とは

日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を毎年1都市選定し、文化交流、文化芸術イベント等を実施する国家的プロジェクトです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指します。また、東アジア文化都市に選定された都市がその文化的特徴を活かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

2014年から始まり、横浜市（2014年）、新潟市（2015年）、奈良市（2016年）、京都市（2017年）、金沢市（2018年）に続き、豊島区は国内6番目、2019年の日本代表都市として、中国・西安市、韓国・仁川広域市とともに東アジア文化都市を開催しました。東アジア文化都市2019豊島では、これまで豊島区で育まれてきた多様な文化事業と、「舞台芸術」「マンガ・アニメ」「祭事・芸能」の3部門における新規事業のほか、多くの区民参加事業が一体となり、1年間にわたり祝祭性溢れる事業を展開しました。

	2014	2015	2016	2017
日本	 東アジア文化都市 2014横浜 Culture City of East Asia 2014, YOKOHAMA	 東アジア文化都市 2015新潟市 Culture City of East Asia 2015, NIIGATA	 東アジア文化都市 奈良 CULTURE CITY OF EAST ASIA 2016 NARA JAPAN NARA CHINA NINGBO KOREA JEJU	 東アジア文化都市 2017 京都 CULTURE CITY OF EAST ASIA 2017 KYOTO
中国	泉州市	青島市	寧波市	長沙市
韓国	光州広域市	清州市	濟州特別自治道	大邱広域市

日本	 KANAZAWOW! 東アジア文化都市 2018金沢 CULTURE CITY OF EAST ASIA 2018 KANAZAWA	 東アジア文化都市 2019豊島	 東アジア文化都市 2020北九州 CULTURE CITY OF EAST ASIA 2020 KITAKYUSHU
中国	ハルビン市	西安市	揚州市
韓国	釜山広域市	仁川広域市	順天市

第10回日中韓文化大臣会合

〔日程〕2018年8月30日(木)

〔会場〕松北シャングリラホテル(中国・ハルビン市)

2018年8月30日、中国・ハルビン市で第10回日中韓文化大臣会合が開催され、3か国の文化大臣の合意により、中国・西安市、韓国・仁川広域市とともに、豊島区が2019年の東アジア文化都市に正式決定しました。



左から

(韓国) 都鍾煥 文化体育観光部長官、朴俊夏 仁川広域市副市長

(中国) 雒樹剛 文化・観光部長、李元 西安市副市長

(日本) 林芳正 文部科学大臣、高野之夫 豊島区長



(選定記念品授与) 林芳正 文部科学大臣(左)、高野之夫 豊島区長(右)

東アジア文化都市2018金沢閉幕式典

〔日程〕2018年12月5日(水)

〔会場〕金沢市文化ホール

東アジア文化都市2018金沢閉幕式典にて、豊島区への引継式が行われました。

次期開催都市挨拶では高野之夫豊島区長が、区民の全員参加の体制で、東アジア文化都市に取り組み、成功に導いていく意気込みを述べました。また、東アジア文化都市2019豊島プロモーション映像、池袋PRアニメを披露しました。



(引継式) 山野之義 金沢市長(左)、高野之夫 豊島区長(右)

II-2 東アジア文化都市2019豊島 事業概要

期 間		2019年1月～12月
実施事業		397事業
来場者数		延べ353万人
主 催		東アジア文化都市2019豊島実行委員会、豊島区、文化庁
会 場		東京芸術劇場、Hareza 池袋 など豊島区内各所

東アジア文化都市2019豊島 ロゴ

東アジア文化都市では毎年、日本・中国・韓国のそれぞれの開催都市が、シンボルとなるロゴを作成しています。東アジア文化都市2019豊島では、全員参加による一体感の醸成を図るため、3つの候補からひとつを選ぶアンケートを実施し、ロゴを決定しました。



東アジア文化都市2019豊島ロゴアンケート

(実施期間) 2018年6月1日(金)～7月10日(火)

(アンケート投票総数) 23,063票

デザインコンセプト

TOSHIMAの「T」をモチーフに3つの国の結束と躍動を表現しました。色とりどりの線の色は、多彩な文化、芸術、国籍などを表し、日本伝統の工芸品でもある組紐のような結び目は、絆や結束を表しています。同時に、結び目を中心にして伸びていく三本線は、エネルギー溢れる活き活きとした生命力を表現しています。

デザイナー：青木康子

コンセプト

はらはら、どきどき、文化がいっぱい。

「文化がいっぱい」には多文化という意味もあり、「はらはら」と「どきどき」の2つを合わせることで、よりわくわくする感じが出ます。東アジア文化都市2019豊島がすべての人々に楽しく、わくわくするものになるようお願い、コンセプトを考えました。

1. 豊島区民の全員参加

豊島区民全員が鑑賞者・つくり手として東アジア文化都市2019豊島に参加いただけることを目指します。特に対象として「文化事業の鑑賞や参加経験が少ない人々」、「豊島区の将来を担う若い世代の人々」、「豊島区に多数居住している中韓出身・中韓国籍の人々」を強く意識し、事業を展開します。

2. 豊島区の文化の再認識を通じたシビックプライドの醸成

豊島区は、池袋、巣鴨、駒込、雑司が谷、目白など、様々な特徴を持ったエリアによって構成されています。東アジア文化都市2019豊島では、このようなエリアに存在する豊島区の文化を再認識できるような文化事業を展開します。文化の再認識を通して区在住者・関係者の誇り（シビックプライド）が醸成されることを期待しています。

3. 国内外の人々の来訪による豊島区のブランディング

東アジア文化都市2019豊島には豊島区民だけではなく、国内外の多くの人々を迎え入れることを想定しています。これを通じて、「国際アート・カルチャー都市としま」としてのブランド価値を高めることを目指します。

4. 各種施策横断によるオールとしまとしての事業展開

東アジア文化都市2019豊島は単なる文化事業にとどまりません。観光・まちづくり・産業・子育て・教育・健康・福祉など様々な分野の政策の視点を盛り込みオールとしまとして事業を展開します。東アジア文化都市2019豊島開催後にも文化の視点をそれぞれの政策に盛り込んでいけるような変革を目指します。

5. 豊島区の未来を担う人材の育成

東アジア文化都市2019豊島は豊島区として大きなチャレンジとなる事業です。この準備・実現のプロセスに豊島区内外の文化にとどまらない様々な才能を持った人々を巻き込むことで、豊島区の未来を担う人材の育成を図ります。

6. 東アジア文化都市事業の継続性のあるモデルの提示

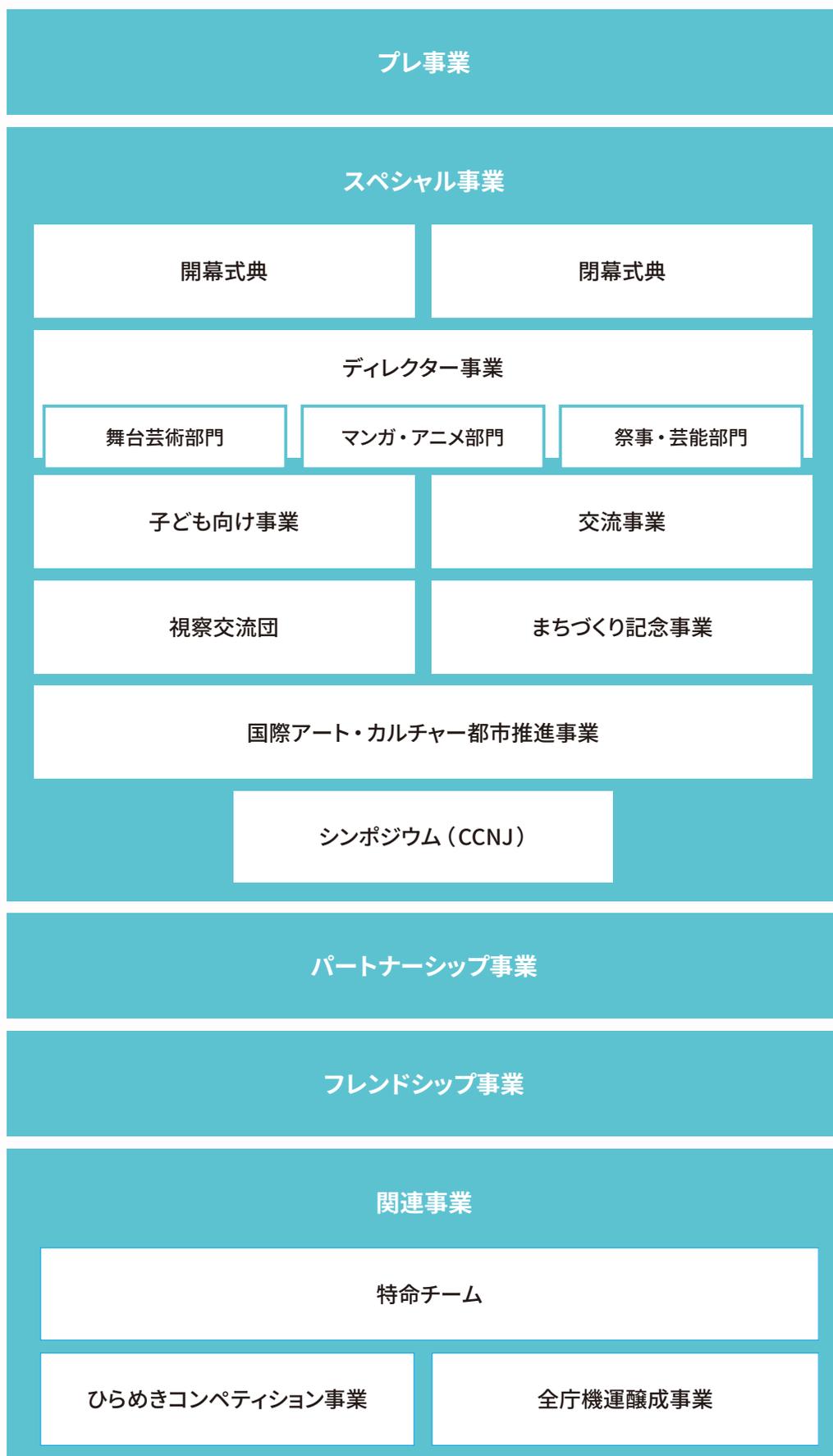
豊島区は東アジア文化都市がその理念に基いて、今後も継続・発展していけるような魅力的な開催の在り方（モデル）を提示します。

7. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運の醸成及びリーダーシップの発揮

東京都では東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が控えています。また、これに向けて各地で文化プログラムが展開されます。豊島区では東京都と十分に連携を取りながら、東アジア文化都市を通して、いち早くこの機運を醸成するとともに、文化プログラムにおけるリーダーシップを発揮します。

事業構造

東アジア文化都市 2019 豊島では「舞台芸術」、「マンガ・アニメ」、「祭り・芸能」の3つを事業の柱とし、スペシャル事業、パートナーシップ事業、フレンドシップ事業などを展開しました。



プレ事業

オールとしまによる機運醸成を図るため、2019年東アジア文化都市開幕に先駆け、国内都市決定報告会や機運醸成シンポジウムを開催しました。

スペシャル事業

「スペシャル事業」は、東アジア文化都市2019豊島の中心事業として位置づけ、以下の事業から構成されます。

開幕式典／閉幕式典

開幕式典・閉幕式典では、3都市がそれぞれの都市や文化の特徴の紹介を行うとともに、芸能団による公演を披露しました。また、期間中には東アジアをテーマとしたシンポジウム（CCNJ）も行い、東アジア文化都市事業への理解を促進しました。

ディレクター事業

「舞台芸術」、「マンガ・アニメ」、「祭事・芸能」部門では、総合ディレクター・事業ディレクターなどを置き、新規に事業を創作し、魅力的かつ芸術性の高い事業を展開しました。

子ども向け事業・交流事業

子どもや青少年を特に重要な対象として参加型の事業を実施しました。交流事業では、3都市が相互に人材を派遣し、一定期間各都市の文化をテーマに交流を行い、それぞれの相互理解を促進しました。

視察交流団

民間レベルでの交流を図るため、民間主導による中国・西安市、韓国・仁川広域市への視察訪問を実施しました。

まちづくり記念事業

東アジア文化都市2019豊島を未来の世代に伝えるため、23のハード整備プロジェクトを「東アジア文化都市2019豊島まちづくり記念事業」と位置づけました。

国際アート・カルチャー都市推進事業

豊島区やとしま未来文化財団が主催、共催等を行う事業について、東アジアとの交流の観点から拡充し「国際アート・カルチャー都市推進事業」として展開しました。

パートナーシップ事業

民間団体が実施する東アジア文化都市2019豊島の目標に合致する取組みを幅広く公募し、費用の一部助成を行いました。

フレンドシップ事業

東アジア文化都市2019豊島の趣旨に賛同する事業について広報面で連携を行い、シンボルロゴの使用許可及び公式Webサイトでの事業紹介を行いました。

関連事業

特命チーム

若手豊島区職員に国家的イベントを経験させ、その柔軟な発想とチャレンジ精神を活用するため、兼務として職員チームを結成し、様々な事業を企画実施しました。

ひらめきコンペティション事業／全庁機運醸成事業

東アジア文化都市2019豊島を豊島区役所全部局を挙げて盛り上げるため、各部署で実施している事業に東アジア文化都市の趣旨を踏まえた一工夫を加えるアイデアを募集し、ひらめきコンペティション事業として実施しました。そのほか、各部署で実施している事業にシンボルロゴを掲出し、機運醸成を行いました。

II-3 交流都市〈中国〉

挨拶
開催概要
事業報告
フシ事業
開幕式典
スペシャル事業
パートナーシップ事業
フロンティア事業
関連事業
開幕式典
共同宣言
資料

CITY

西安市

中国西北地方の政治・経済・文化の中心地。シルクロードの東の起点として栄えた都市で、旧名は長安。紀元前11世紀から約2000年の間に、秦、漢、隋、唐など13の王朝の都でした。紀元前3世紀には、秦の始皇帝が万里の長城や壮大な墓を残し、墓を守る兵馬俑は西安最大の歴史遺産となっています。

(人口)約1,200万人
(面積)10,108 km²



西安市長

李明遠



2018年に、中国・西安市は日本・豊島区、韓国・仁川広域市とともに2019年の「東アジア文化都市」に選ばれました。この「一帯一路」とつながり、東アジア文化を示す舞台で、私たちは「中日韓青少年唐詩百メートル絵巻唐詩書写イベント」、「池袋アニメタウンフェスティバル」、「2019東アジア生活文化祭り」などの豊富なイベントを展開してきました。それによって、お互いの友情と文化交流をさらに深めまして、日中韓3か国の文化観光の実務的な協力と交流を推進してきました。

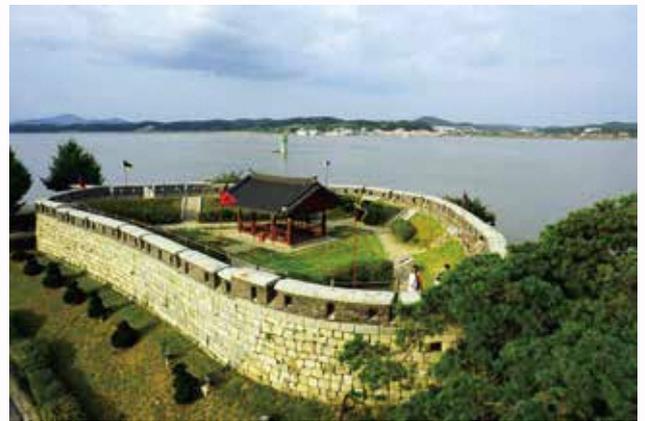
日中韓は一衣帯水の隣国で、文化も相通じるところがあります。西安は平和的協力、開放的包摂、相互学習・相互参考、互惠関係を核心としたシルクロード精神を持って、文化で人々に影響を与え、文化で都市を発展させ、ともに文化都市の建設、文化の繁栄、文明の共有を推進していきます。また、3都市で東アジア文化交流の新しい1ページを描き、ともに東アジア地域の互惠関係の新局面を切り開きます。

CITY

仁川広域市

韓国西北部の黄海に面した韓国を代表する港湾都市。国際交易港である仁川港の繁栄とともに発展。2001年に開港した仁川国際空港によって新しい韓国の空の玄関口として、東北アジアの交通のハブ、国際物流の中心都市として注目されています。人口は、ソウル、釜山に次いで国内第3位。

(人口)約300万人
(面積)1,063 km²



仁川広域市長

朴南春



2019年は、3都市が固有でありながら接点が多い文化を分け合いつつ交流することにより、また、お互いの文化に対する理解を高めることにより、相手国の国民に対する尊重も育むことができた貴重な時期でした。

私は仁川広域市と豊島区、西安市が2019年東アジア文化都市としてともに交流することになったことが、決して偶然ではないと考えております。

豊島区の文化行事の中では「池袋アニメタウンフェスティバル」に特に感銘を受けました。文化芸術家をはじめとする多くの地域住民や海外観光客が、祭りを通じてひとつになる姿がとても印象的でした。豊島区が「国際アート・カルチャー都市」としてのステータスを余すところなく披露した行事だったと思っております。

「協力して友誼を結ぶ」という言葉にあるように、仁川広域市と豊島区、西安市がこれからも引き続き交流と協力を行うことで、日中韓3か国間の相互理解と連帯感を鼓吹させることに貢献できることを願っております。

豊島区民の皆様の健康と幸福をお祈り申し上げます。

はらはら、どきどき、文化がいっぱい。



III 事業報告

- 1 プレ事業
- 2 開幕式典
- 3 スペシャル事業
- 4 パートナーシップ事業
- 5 フレンドシップ事業
- 6 関連事業
- 7 閉幕式典



III-1 プレ事業

挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

イベント・シンポジウム事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料

TITLE

国内都市決定報告会

DATA

(日程) 2017年10月3日(火)
(会場) 立教大学 タッカーホール
(来場者数) 1,059人

東アジア文化都市を多くの方に知ってもらうことを目的にキックオフイベントを開催。国内都市を勝ち取った高野之夫豊島区長による文化庁プレゼンテーションの再現、全体統括に就任した吉岡知哉氏の挨拶のほか、元文化庁長官で豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会会長近藤誠一氏による基調講演、同副会長太下義之氏による東アジア文化都市の概要説明などを行いました。区民、特命大使、各地域団体、企業など多くの方々に参加していただき、オールとしまによる開催に向けた最初のきっかけづくりの場となりました。



《プログラム》

- | 主催者挨拶 | 豊島区長 高野之夫
- | 豊島区議会議長挨拶 | 豊島区議会議長 木下広
- | 東アジア文化都市の概要 | 豊島区国際アート・カルチャー懇話会副会長 太下義之
- | 過去の開催都市(新潟市)の事業例紹介 |
- | 2019年「東アジア文化都市」豊島区プレゼンテーション |
豊島区長 高野之夫
- | 東アジア文化都市2019豊島 準備委員会 全体統括、部門ディレクター挨拶 |
東アジア文化都市2019豊島準備委員会 全体統括 吉岡知哉
舞台芸術部門総合ディレクター 宮城聡(ビデオメッセージ)
- | 基調講演「東アジア文化都市として豊島区は何をすべきか？」 |
豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 会長 近藤誠一
- | 「東アジア文化都市」国内都市決定記念ステージ |
元宝塚歌劇団・娘役トップスター 月影瞳

機運醸成シンポジウム

〔日程〕2018年11月6日(火)

〔会場〕帝京平成大学 沖永記念ホール

〔来場者数〕約1,500人

日中韓文化大臣会合による正式決定を受け、開幕に向けた機運醸成を目的としたシンポジウムを開催しました。中韓交流都市の紹介やアニメーションにより制作された東アジア文化都市2019豊島プロモーション映像を初公開しました。また、グランドフィナーレではコスプレパフォーマーと「東京よさこい」のコラボレーションを披露するなど、マンガ・アニメの聖地豊島区ならではの東アジア文化都市開催を来場者に強く印象付けるシンポジウムとなりました。



《プログラム》

- | 主催者挨拶 | 東アジア文化都市2019 豊島実行委員会委員長・豊島区長 高野之夫
文化庁次長 中岡司
豊島区議会議長 磯一昭
- | 来賓紹介・挨拶 | 衆議院議員 太田昭宏
衆議院議員 鈴木隼人
豊島区観光協会名誉会長 / 東アジア文化都市2019豊島推進協議会 会長 齊木勝好
- | ディレクションチーム紹介・挨拶 | 東アジア文化都市2019豊島実行委員会 全体統括 吉岡知哉
- | ビデオメッセージ | 東京都知事 小池百合子
- | 中韓開催都市の紹介(西安市・仁川広域市) |
- | 『アニメNEXT_100』上映 | 一般社団法人日本動画協会 『アニメNEXT_100』プロジェクト事務局長 植野淳子
- | 東アジア文化都市2019豊島 プロモーション映像の発表 |
マンガ・アニメ部門総合ディレクター 古川タク
アニメーション作家 久野遥子
映画監督 山下敦弘
- | グランドフィナーレ ~コスプレパフォーマーと東京よさこいチームの競演~ |

III-2 開幕式典

挨拶

開催概要

事業報告

7.1 事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

イベントシップ事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料

TITLE

東アジア文化都市 2019 豊島 開幕式典

西安市及び仁川広域市から行政団、芸能団を迎え、東アジア文化都市 2019 豊島開幕式典を開催しました。吉岡全体統括による開幕宣言、小池百合子東京都知事をはじめ多くの方から祝辞をいただきました。文化交流公演では仁川広域市は伝統舞踊、西安市は詩吟、尺八を披露、豊島区は「マンガ・アニメの聖地」としてアニメ音楽オーケストラコンサート「アニケストラ」公演を行いました。

DATA

(日程) 2019年2月1日(金)

(会場) 東京芸術劇場 コンサートホール
(来場者数) 1,837人

(交流事業参加・出演者数)

- 豊島区出演者数 255人

- 西安市招へい人数 29人

- 仁川広域市招へい人数 25人

《プログラム》

| 合唱 | 「わたしは未来」

| 奏上 | 豊島区名誉区民・重要無形文化財 狂言 保持者(人間国宝) 野村萬

| 主催者挨拶 |

東アジア文化都市2019 豊島実行委員長・豊島区長 高野之夫

文部科学副大臣 兼 内閣府副大臣(東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当) 浮島智子

文化庁長官 宮田亮平

| 2019年東アジア文化都市 祝辞 |

西安市副市長 徐明非

仁川広域市副市長 朴俊夏

| 開幕宣言 |

東アジア文化都市2019豊島実行委員会 全体統括 吉岡知哉

| 来賓祝辞 |

東京都知事 小池百合子

中華人民共和国駐日本国大使館 特命全権大使 程永華

駐日韓国大使館 韓国文化院 院長 黄星雲

特別区長会 会長 西川太一郎

豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 会長 近藤誠一

| 文化交流公演 |

仁川広域市 「扇の舞」「愛の唄」「小鼓の舞」

〈出演〉仁川市立舞踊団 〈芸術監督〉コン・ソンジュ

西安市 唐詩を吟ずる 王維「過香積寺」

〈楽器アレンジ〉孫暢 〈演奏〉西安交響楽団

〈吟詠〉楊一 〈指揮〉秦智峰

尺八独奏

〈尺八独奏〉易佳林 〈琴曲アレンジ〉三弄 〈原曲〉御風

豊島区 アニメ音楽オーケストラコンサート「アニケストラ」

〈指揮〉和田一樹 〈演奏〉神奈川フィルハーモニー管弦楽団 〈ゲスト〉水木一郎



オープニング公演 合唱「わたしは未来」



豊島区公演 アニメ音楽オーケストラコンサート「アニケストラ」



西安市公演 尺八独奏



仁川広域市公演 扇の舞

交流都市 開幕式典

西安市開幕式典

(日程) 2019年3月27日(水)
 (会場) 西安南門広場(永寧門)
 (来場者数) 500人

(交流事業参加・出演者数)
 -西安市出演者数 100人
 -豊島区派遣人数 29人
 -仁川広域市派遣人数 26人

野外特設ステージで行われた開幕式典では、西安市は女性グループや男女ペアによる舞踊、雑技ショーなど開催都市ならではの会場を活かした壮大なパフォーマンスを披露しました。豊島区は鏡花水月によるコスプレパフォーマンスや西安市開幕式典のために結成されたチームによる「東京よさこい」パフォーマンスを、仁川広域市は、伝統的な民謡からヒップホップダンスなど韓国の多様な芸能を披露しました。



西安市公演



豊島区公演



仁川広域市公演

仁川広域市開幕式典

(日程) 2019年4月26日(金)
 (会場) 仁川芸術文化会館
 (来場者数) 1,300人

(交流事業参加・出演者数)
 -仁川広域市出演者数 144人
 -豊島区派遣人数 33人
 -西安市派遣人数 24人

開催都市の仁川広域市は市立舞踊団による一糸乱れぬ打楽器の演奏を披露しました。豊島区は仁川広域市開幕式典のために結成されたチームによる太鼓の演奏と西安市開幕式典に引き続き「東京よさこい」を披露しました。また、新粋連による「東京大塚阿波おどり」を、西安市は西安歌舞劇団による鮮やかな映像を背景とした舞踊と民族伝統楽器の演奏を披露しました。



仁川広域市公演



豊島区公演



西安市公演

Ⅲ-3 スペシャル事業

- (1) ディレクター事業
- (2) 子ども向け事業
- (3) 交流事業
- (4) 視察交流団
- (5) まちづくり記念事業
- (6) 国際アート・カルチャー都市推進事業
- (7) シンポジウム (CCNJ)



舞台芸術部門総合ディレクター



Photo © Ryota Atarashi

宮城聡

演出家 / SPAC- 静岡県舞台芸術センター芸術総監督

舞台芸術部門

東アジア文化都市2019豊島の舞台芸術部門では、ふたつの目標を掲げました。

(1) アート&カルチャーによってこれから普段の暮らしがどんなふう生き生きと楽しくなるかを区民に実感してもらうこと。

(2) 豊島区の文化政策の見事な果実である「東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場)」と「池袋西口公園野外劇場 GLOBAL RING」を、それにふさわしい演目でお披露目すること。

すなわち、区民の皆さんに「とうとうここまで来たんだ!」と実感していただくのが(2)で、「この先こんなふうになっていくんだな」と未来を楽しみにしていただくのが(1)というわけです。

(1)の中にもさらにふたつの柱を立てました。ひとつは豊島区の貴重な文化資源である「御会式」を、新たな参加者・新たな観衆に向けて開いてゆき、いま以上に「みんなのもの」にするプロジェクト。これを事業ディレクター石神夏希さんに任せました。もうひとつは「託児」を切り口に、これまで演劇的な遊びにふれる機会がなかった子どもたち&子育て中の大人の皆さんが、「演じる」という仕掛けを使っていきなり「自由」を体験できるプログラム。こちらは多田淳之介さんに事業ディレクターをお願いしました。

(2)のうちの「東京建物 Brillia HALL」のこけら落としは、事業ディレクター近藤良平さんによる『コンドルズ×豊島区民 Bridges to Babylon -ブリッジズ・トゥ・バビロン-』。コンドルズの面々に区民ダンサー165人が加わった祝祭チームはハイレベルで、カッコよくて、しかも抱腹絶倒。舞台への憧れと親しみがマジカルに両立してしまうステージは新たな劇場のあり方をズバリ示していました。一方「GLOBAL RING」のこけら落としでは、私の代表作である『マハーバーラタ ~ナラ王の冒険~』を東アジア文化都市2019豊島のスペシャルバージョンでご覧いただきました。異なる文化同士の出会いが放つ火花を体験していただきたくて創ったあの作品を、区民の皆さんや中国・西安市、韓国・仁川広域市の代表団の皆さんにご堪能いただけて、本当に光栄でした。

舞台芸術部門事業ディレクター



Photo © HARU

近藤良平

振付家・ダンサー / コンドルズ主宰

コンテンポラリーダンスがどのように地域に浸透し、より生身の人間とかわかることができるか、その役割を果たせるかを、実際の公演を通して具体的に実践してみました。募集は、「豊島区民! 出演者100人募集!」という年齢制限を無くした形をとり、「ダンス」という特質に沿った形で告知した結果、180人ほどの応募があり、90人ずつの2チーム編成にしました。練習は週末に4回のリハーサルを行いました。順調に進みましたが、2チームともに充実した成長があったため、本編にも配置し、踊っていただきました。ラストは、参加者とコンドルズメンバー、全員での大団円をダンスで奏しました。

「豊島区」という都会ならではの形でも、これだけ多様な人々が参加したことに驚きと可能性を感じました。そして成し遂げたことに対する参加者の充実した笑顔が、印象的に心に残りました。

2008年より続けている「にゅ〜盆踊り」の成果もあり、今回は、このような新しい試みが功を奏しました。このつながりがまた新たな形となり、豊島区の独自の形として続いて行くことを希望します。

まだまだ続く道に向かって。



Photo © 平岩 享

多田淳之介

演出家 / 東京デスロック主宰

自分が主に担当した『アトカル・マジカル学園』は区内全域、全世代向けという舞台芸術部門のビジョンを落とし込んで、未就学児〜シニア世代を対象に演劇、ダンス、美術のアーティストたちによるアート体験教室を区民ひろば、地域文化創造館と連携して実施しました。各プログラム「変身」がテーマでしたが、親子が一緒に通う「おやこ小学校」では親と子がお互い新たな一面を発見をしたり、シニア世代のコンテンポラリーダンス教室では長年連れ添った自分の身体と改めて出会う体験、演劇教室でも参加者それぞれ自分や世界への新たな発見があり、ちょっと変わった体験をする(=変身する)ことで、世代や年齢関わらず新たな発見ができることを改めて実感しました。東京芸術祭と連携した子どももアート体験ができる託児プログラムでは通常の公演託児の数倍の利用がありニーズの掘り起こしにもなりました。今後レガシーとして施設単独での実施など、国際アート・カルチャー都市のベーシックインカムとしてのアート体験がさらに充実していくことを願っています。



Photo © 菅原康大

石神夏希

劇作家 / 特定非営利活動法人 場所と物語 理事長

御会式を営む人々の振る舞いには、人口の流出入の激しい都市で、共同体が新しい人々を受け入れながら関係を築き、支え合って生きるための知恵が詰まっています。Oeshiki Projectはこの御会式コミュニティそのものを、現代社会にとって価値ある文化と捉え、光を当てたいと考えました。そこで、池袋の南東に位置する伝統的な下町エリア・雑司が谷に対して、多国籍の区民が多く暮らす北西エリアに着目。お寺及び地域と密接に協働し、ツアーパフォーマンス《BEAT》を企画・上演しました。当日は、豊島区を中心に暮らすトランスナショナルな様々な国の文化やルーツを持つ人々・約50人が出演。池袋の北西から南東まで「もうひとつのOeshiki」を立ち上げ、パレードを繰り広げながら、最終的に御会式に合流しました。それは「一番近くて遠い隣人同士が出会う」という社会実験であり、その出来事自体を演劇として上演するという試みでした。

本プロジェクトをきっかけに「また御会式に参加したい」「今後もぜひ多国籍の人々を受け入れたい」といった声が生まれています。ここで結ばれた様々なご縁が、豊島区によりよい未来を手繰り寄せると信じています。

アトカル・マジカル学園

豊島区が掲げる「国際アート・カルチャー都市構想」から、学園長の多田淳之介が着想を得た『アトカル・マジカル学園』を区内各地で開校。親子が同級生となりユニークな授業を楽しんだ『としまおやこ小学校』、演劇やダンスの要素を用いて、乳幼児からシニアまで様々な「変身」を体験した『マジカルへんしん教室』、子育て中の親のアート鑑賞と子どものアート体験を両立させた『アートサポート児童館』などの事業を実施しました。



としまおやこ小学校 (全10回)

(おやこ小学校担任/企画者) YORIKO
(アトカル・マジカル学園長) 多田淳之介
(協力) 巣鴨地域文化創造館、大正大学

マジカルへんしん教室 (全18回)

(講師) 多田淳之介 (演出家・東京デスロック主宰) / 大月ヒロ子 (有限会社アイデア代表取締役ミュージアム・エデュケーション・プランナー) / 南波圭 (俳優) / 岩淵貞太 (振付家・ダンサー)

アート体験支援型託児 アートサポート児童館 (全4回)

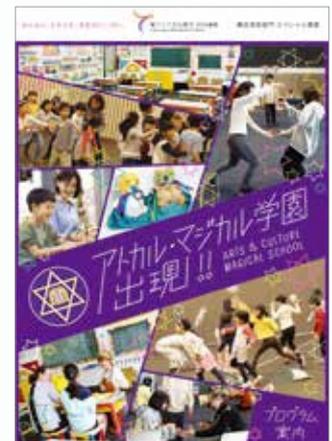
(講師) 多田淳之介 / 大月ヒロ子

事業詳細資料.....p.119

(日程) 2019年3月15日(金)～11月9日(土)

(会場) あうるすぽっと(ホワイエ・会議室)、豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)、巣鴨郵便局 特設会場、大正大学、区民ひろば(南大塚・高松・西池袋・仰高・駒込・さくら第二・高南第二・清和第二・椎名町・朋有・西巣鴨第一・朝日)、巣鴨地域文化創造館、雑司が谷地域文化創造館、東京芸術劇場 アトリイースト

(来場者数) 584人



Oeshiki Project

江戸時代から続く「御会式」の太鼓の音やリズムに着目したツアーパフォーマンス《BEAT》を実施しました。参加者は地図や目印を頼りに、市民パフォーマーを探し出し、様々な街角で同時多発的に太鼓のセッション・即興ライブパフォーマンスを繰り広げながら御会式へ合流しました。また、当日に向けてトークやワークショップといった関連イベント「Session」を4回行い、創作プロセスを公開しました。

※雑司が谷鬼子母神では「鬼」の字を一画目の角がない字を用いています。

Session シリーズ



ツアーパフォーマンス《BEAT》



Photo © Ryuichiro Suzuki



事業詳細資料.....p.121

Sessionシリーズ(全4回)

(日程)2019年4月12日(金)、27日(土)、
6月26日(水)、7月7日(日)

(会場)RYOZAN PARK Lounge(ヴィラ
東邦ホワイトテラス)、雑司が谷二丁目
四つ家児童遊園、法明寺みみずく会館、
雑司が谷地域文化創造館 ほか
(来場者数)136人

ツアーパフォーマンス《BEAT》

(日程)2019年10月16日(水)~18日(金)

※16日はプレビュー公演

〈受付〉西池袋公園

〈解散〉雑司が谷「鬼子母神堂」周辺

(会場)楽動池袋KTV、平舎、千代田国

際語学院、池袋ロサ会館、池袋小学校

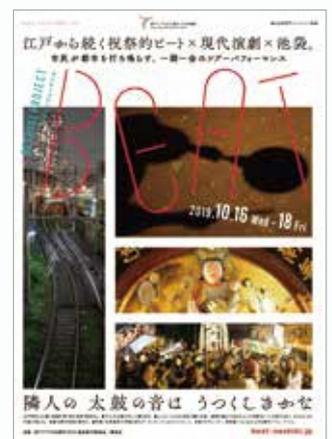
(協力)威光山 法明寺、御会式連合会
ほか

(来場者数)30,808人

- 観客 142人

- ギャラリー 30,666人

(来場者数合計)30,944人



コンドルズ×豊島区民 Bridges to Babylon -ブリッジズ・トゥ・バビロン-

東京建物 Brillia HALL のこけら落としシリーズとしてコンドルズによる新作ダンス公演を開催しました。豊島区民をはじめとする公募による一般参加者との共演は、新たな公立劇場の誕生にふさわしい趣向となりました。ダンスに加え、「豊島区にできました」という弾き語り、池袋周辺の風景や高野之夫豊島区長が登場した映像、お笑いコント、人形劇などが披露され誰もが楽しめる公演となりました。

〔日程〕2019年11月20日(水)～23日(土祝)

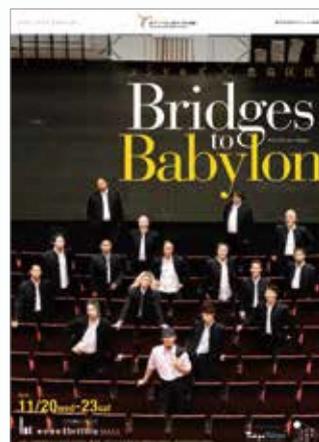
〔会場〕東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場)

〔構成・映像・振付〕近藤良平

〔来場者数〕2,715人



Photo © HARU



マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～ 東アジア文化都市 2019 豊島バージョン

宮城聡の代表作『マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～』を、東アジア文化都市 2019 豊島バージョンとして新たに創作・上演。池袋西口公園 野外劇場 (GLOBAL RING) に、360度の特設舞台を設置し、そこで繰り広げられる俳優たちの動きと重厚な語り、さらに生演奏が三位一体となる様子は劇場のビジョンにも映し出され、通りすがりの人々も作品に触れることのできる演出を行いました。池袋の街と、古代インドの大叙事詩を見事に融合させた作品上演となり、池袋西口公園 野外劇場 (GLOBAL RING) のこけら落としにもふさわしい祝祭空間が立ち上がりました。

《特別公開リハーサル》

〔日程〕2019年11月22日 (金)

《本公演》

〔日程〕2019年11月23日 (土祝)

〔会場〕池袋西口公園 野外劇場 (GLOBAL RING)

〔演出〕宮城聡

〔来場者数〕22,799人

-観客1,099人

-ギャラリー21,700人



Photo © Hideto Maezawa



マンガ・アニメ部門総合ディレクター



古川タク

アニメーション作家 / イラストレーター / 絵本作家 / 日本アニメーション協会会長

マンガ・アニメ部門

未来への一歩一歩東アジア文化都市2019豊島のマンガ・アニメ部門では、まず文化って何？マンガって何？アニメって何？をみんなで考えることからスタート、同時にこの分野での東アジアの交流についても話し合った。池袋はマンガ・アニメ・コスプレで盛り上がっているし、アニメ映画祭も開かれている。この地こそ、文化としてのマンガ・アニメを育み、ゆくゆくは東アジアのマンガ・アニメのハブ空港的な役割を果たす文化都市に成長して欲しい。

まずは象徴的に区庁舎に足を運んでもらって、マンガ・アニメの魅力や多様性を楽しんでもらおう。マンガ家たちの思う「マンガ・アニメと社会・未来」も聴いてもらう。

次はマンガ・アニメのキャラバンが街に出た。日本、韓国、中国のアニメーション監督や若手作家、マンガ家がやってきて制作秘話を明かしたり、上映、パフォーマンスやマンガとアニメのワークショップが開かれ興味津々の親子連れが押しかけた。

特筆すべきはマンガ・アニメの魅力を研究者、ジャーナリスト、メディアと協力しながら世界へ発信していくサイト「マンガ・アニメ3.0」と国際フェスティバル「国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART)」だ。スタート時からマンガ・アニメのジャーナリズムについては、何かやらねばの気持ちがディレクター全員にあった。マンガ・アニメの未来を作っていくための新しいインフラを目指して。それこそがハブ空港化に繋がる最初の一手だろうと。マンガ・アニメの未来を作るイベント「IMART」はクロージング企画のひとつとして3日間にわたってやはり象徴的に区庁舎にて開催された。基調講演の後、文化としてのマンガ・アニメやマンガ・アニメの何を残すのか、世界のアニメーション教育など、様々なテーマが話し合われ、各分野の現場から多数の関係者と一般聴衆が駆けつけた。

「マンガ・アニメ3.0」と「IMART」、このふたつは是非2020年以後も続けてもらいたいと切に願う。マンガ・アニメのハブ空港を目指して。

マンガ・アニメ部門事業ディレクター



土居伸彰

株式会社ニューディーア代表

マンガ・アニメは一般的にはエンターテインメントであり、もっぱら産業が——つまり「民」が——主導するものだと考えられています。しかし、マンガ・アニメが人々の生活に浸透し、国際的な影響力を持つようになった現在、「官」が果たす役割を考える必要があります。本事業ではその背景のもと、「エンターテインメント以外の可能性を掘り下げる」、「『民』の力だけでは不可能なことに着手する」という2点に着目しました。

区内をマンガ・アニメの縁日が回る「としマンガとしアニメキャラバン」は前者の観点から企画立案され、子どもたちのマンガ・アニメに対するリテラシーを高めるワークショップのほか、中韓のアニメ上映を通じて隣国の文化を知る「エデュテイメント^{*}」的アプローチを行いました。「マンガ・アニメ3.0」「国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART)」は後者の観点による事業です。「マンガ・アニメ3.0」は「民」では採算が取れないマンガ・アニメのジャーナリズムを公のプロジェクトとして実験的に行うことで、「IMART」はマンガ・アニメの領域横断的なボーダーレス・カンファレンスを日本で初開催することで、ともに「民」のみでは不可能な知識・情報の集約と活性化を実現しました。

^{*}エデュテイメント

教育という意味のエデュケーションと娯楽という意味のエンターテインメントを合わせた造語です。



山内康裕

マンガナイト / レインボーボード合同会社代表

マンガ・アニメは文化として認知されるようになり、作品ファンが集う場所は「聖地」と呼ばれ、全国各地に聖地が生まれました。

トキワ荘がかつてあった豊島区が真のマンガ・アニメの聖地として、名実ともに世界から認められるには、プラットフォームとしての聖地になる必要があるとの考えに至りました。トキワ荘は見方を変えればマンガ家のプラットフォームとも言え、豊島区はマンガ・アニメのプラットフォーム型の聖地になれる文脈をもった唯一無二の街と言えます。

ファンが集まるだけでなく、文化と産業を結び付け、新たな表現や文化産業が生まれ、若者が育つ、そのために必要な事業を、マンガ・アニメ部門は産み出すという意気込みで事業設計をしました。

豊島区民の方々に、その可能性やポテンシャルをより感じていただけるよう「マンガ・アニメ区役所」を実施しました。また、地域の方々やマンガ・アニメファンに対して、トキワ荘が紡いできた歴史を街歩きをしながら学べる「謎解きウォークラリー トキワ荘の記憶『消えたフクロウを追え!!』」を実施しました。

オープニング展示

東アジア文化都市2019 豊島の開幕を祝い、本事業の紹介となる展示を2つの会場で行いました。豊島区内外の人々に本事業へ関心を持ってもらうため、東京芸術劇場では、豊島区が官民連携をとりながら育ててきたマンガ・アニメの魅力を示す、企業ブースの出展やトキワ荘関連の原画展示、トークイベントなどを実施。同時に区庁舎ではマンガ・アニメ作家のインタビューや東アジア文化都市・池袋PRアニメの放映、原画展示やスタンプラリーなどを行いました。



Photo © Hajime KATO

オールとしま・ウエルカム・東アジア

-「東アジア文化都市2019豊島」紹介展示

-関連団体・企業PRブース

株式会社アニメイト、株式会社サンシャインシティ、株式会社ハコスタ、TIFFCOM/公益財団法人ユニジャパン、株式会社ドワンゴ、としま南長崎トキワ荘協働プロジェクト協議会、一般社団法人日本動画協会（展示順）

-原画、複製原画展示

（展示作家）手塚治虫、赤塚不二夫、水野英子、里中満智子、山田貴敏、島本和彦、藤田和日郎、藤沢とおる、鈴木伸一（展示順）

-上映&トーク

「鈴木伸一 ひこねのりお（聞き手：古川タク）」「久野遥子 古川タク（聞き手：土居伸彰）」「山田貴敏 藤沢とおる（聞き手：山内康裕）」「島本和彦 藤田和日郎（聞き手：石田真悟）」

-フォトスポット

-メッセージコーナー

区庁舎がマンガ・アニメの城になる

-上映

「マンガ・アニメと社会・未来」インタビュー映像（クリヨウジ、さいとう・たかを、里中満智子、夏目房之介、しりあがり寿）

-のぼり「日本のマンガ・アニメの歴史・いま・これから」インタビュー名言展示

-フキダシ課「あなたと言葉 豊島区フキダシ課」（手塚治虫、横山光輝、赤塚不二夫、さいとう・たかを）

-上映&展示「東アジア文化都市2019豊島」「東アジア文化都市2019豊島PR映像」「池袋PRアニメ」紹介

-展示「久野遥子と巡る、マンガ・アニメのいろいろな作り方」

-展示「豊島区と芸術文化 / 東アジア文化都市2019豊島事業紹介」

-フォトスポット（エレベーター、しまこちゃんパネル、屋上〈豊島の森〉）

-衣装展示「アニメ店長」「しまこちゃん」

-スタンプラリー

-メッセージコーナー

オールとしま・ウエルカム・東アジア

（日程）2019年2月1日（金）～3日（日）

（会場）東京芸術劇場 ギャラリー1

（来場者数）6,395人

区庁舎がマンガ・アニメの城になる

（日程）2019年2月1日（金）～11日（月祝）

（会場）豊島区役所本庁舎

（来場者数）1,854人

（来場者数合計）8,249人



マンガ・アニメ区役所

豊島区役所からマンガ・アニメの魅力を発信する「マンガ・アニメ区役所」では、「学べるマンガ」や日本・中国・韓国のアニメーションに関する展示、上映を行うことで、来場者にマンガ・アニメを介した教育的な視点や多様な文化に触れてもらうことを目的としました。子育て中の親子が多く訪れるフロアで実施し、自由にコメントが残せるメッセージボードの企画などを行いました。また、池袋に本店を構えるジュンク堂書店で出張展示、トークイベントを行いました。



「これも学習マンガだ!」展 ～マンガで学ぶ11の世界～

(展示作家・作品) 施川ユウキ『バーナード嬢は。』/ 沖田×華『透明なゆりかご』/ 末次由紀『ちはやふる』/ 柏木ハルコ『健康で文化的な最低限度の生活』/ うめ(小沢高広・妹尾朝子)『東京トイボックス』/ 里中満智子『天上の虹』/ 武田一義『ペリリュー - 楽園のゲルニカ -』/ 武富健治『鈴木先生』/ 小山宙哉『宇宙兄弟』/ 大武ユキ『フットボールネーション』/ 田中圭一『うつヌケ うつンネルを抜けた人たち』

日本・中国・韓国のマンガ・アニメ作家たち

(展示、上映作家・作品) (第1期) 古川タク『驚き盤』『コーヒーブレイク』『上京物語』/ チェン・シー『Long Live!』『Long Distance Champion』『The Poem 大寒』/ チャン・ヒョンユン『ウルフタディ』(第2期) 姫田真武『ようこそぼくです』シリーズ/ シュ・ゲンドウ『コップの中の子牛』『ワーベンせんとうろがんきょう』/ ホン・ハクスン『ウィンク・ラビット』シリーズ(第3期) 最後の手段『えんちゃんち』 ほか / リュウ・ジェン『Have A Nice Day』/ キム・イェオン『日々の罪悪』 ほか

マンガのマンガ展 ～過去と現在、描き手と読み手～

(展示作家・作品) コーヅィ城倉『チェイサー』/ 島本和彦『アオイホノオ』/ 相原コージ×竹熊健太郎『サルまん サルでも描けるまんが教室』/ 日本橋ヨヲコ『G戦場ヘヴンズドア』/ 松田奈緒子『重版出来!』/ 芳崎せいむ『金魚屋古書店』

出張マンガのマンガ展 (特別企画 in ジュンク堂書店 池袋本店)

“マンガのマンガ”ができるまで

松田奈緒子×山内菜緒子『重版出来!』
スペシャルトーク

(登壇者) 松田奈緒子、山内菜緒子、山内康裕

…… 30年目の“サルまん 3.0”!?

相原コージ×竹熊健太郎×江上英樹

『サルでも描けるまんがが教室』スペシャルトーク

(登壇者) 相原コージ、竹熊健太郎、江上英樹、山内康裕

(日程) 2019年5月9日(木)～11月24日(日)

(会場) 豊島区役所本庁舎 まるごとミュージアム、ジュンク堂書店 池袋本店

(来場者数) 約53,000人



マンガ・アニメ3.0

マンガとアニメの魅力を多角的に紹介する記事を、様々な研究者やジャーナリスト、メディアと協力しながら発信するウェブサイト「マンガ・アニメ3.0」を立ち上げ、59本の記事を公開しました。日本・アジア・世界のマンガ・アニメの情報・見方・読み方についてのジャーナリスティックかつアカデミックな記事（ニュース・論考・インタビュー・対談など）の配信を通して、マンガ・アニメの文化的価値を発信することができました。

〔日程〕2019年5月24日（金）～12月31日（火）
〔掲載記事〕59本
〔WEB〕<https://mapdate.net>
〔アクセス数〕83,218 view



富野由悠季インタビュー

「子ども心こそがマンガ・アニメの原点である——富野由悠季が語る、豊島区の果たすべき役割」



夏目房之介インタビュー

「マンガはどう語られてきたのか——夏目房之介が語る、自分たちの世代の功罪とマンガ表現論・BSマンガ夜話の果たした役割（前編・後編）」



里中満智子インタビュー

「世の中が求める女の子像から、少女マンガだからこそ描ける獨創性へ——里中満智子が語る、マンガの世界を守るために歩んだ道」

マンガ
アニメ
3.0
Manga and Anime 3.0

事業詳細資料.....p.121

としマンガ としアニメ キャラバン

マンガ・アニメを〈読む・観る・語る・創る〉ことが楽しめるキャラバンが、豊島区内を巡る移動式プログラムを計7回実施しました。子どもたちを中心にシニアまで、マンガ・アニメをより身近に感じてもらえる機会とするため、アニメーションの元となった視覚玩具や4コママンガのワークショップを体験したり、トキワ荘ゆかりのマンガを読めたり、日中韓のアニメーション作品を鑑賞できるプログラムを実施しました。

〔日程〕2019年4月28日(日)、29日(月祝)、6月22日(土)、23日(日)、8月23日(金)、9月1日(日)、8日(日)、29日(日)、10月9日(水)

〔会場〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)、巣鴨郵便局 特設会場、区民ひろば(豊成・上池袋・富士見台・千早・南池袋)

〔来場者数〕1,279人



Photo © MasanobuNishino

vol.1

日本・中国・韓国のアニメーション上映&トーク ゲスト:古川タク、チェン・シー、チャン・ヒョンユン

トキワ荘ゆかりのマンガ家作品コーナー

ワークショップ「自分の絵が動く!ソーマトロープと驚き盤づくり」、「4コママンガ描き込みクイズ」

ワークショップ「学べる!キャラスタまんが道場 ~マンガのキャラクター&ストーリーづくり体験~」(敦森蘭)

vol.2

日本・中国・韓国のアニメーション上映&トーク ゲスト:姫田真武、シュウ・ショウリン、ホン・ハクスン

トキワ荘ゆかりのマンガ家作品コーナー

ワークショップ「自分の絵が動く!ソーマトロープと驚き盤づくり」、「4コママンガ描き込みクイズ」

ワークショップ「リスの国の住人になろう」(ホン・ハクスン)

ワークショップ「いっしょにつくろうマンガ似顔絵」(戸城イチロ)

vol.3~7

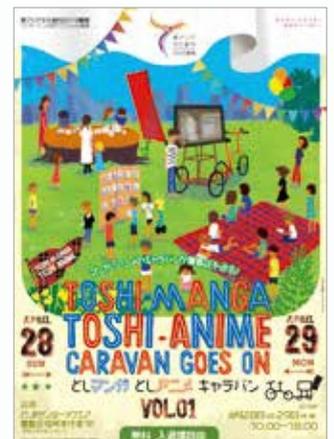
日本・中国・韓国のアニメーション上映&トーク(鑑賞の手引きシート付)

トキワ荘ゆかりのマンガ家作品コーナー

ワークショップ「自分の絵が動く!ソーマトロープと驚き盤づくり」、「4コママンガ描き込みクイズ」

ワークショップ「いっしょにつくろうマンガ似顔絵」(戸城イチロ)

紙芝居「夢を育む」トキワ荘のヒーローたち」「としまの電車」(特定非営利活動法人はばたけ千早「語り部部会」)



謎解きウォークラリー トキワ荘の記憶 『消えたフクロウを追え!!』

豊島区南長崎エリアを回遊し、「トキワ荘のあった街」を深く知り、楽しんでもらうための謎解きウォークラリー。トキワ荘にまつわる歴史を知ってもらう機会となるとともに、2020年オープン予定の「トキワ荘マンガミュージアム」のPRとしても実施し、将来的に継続可能な企画とすることを狙いとしてしました。マンガで書かれた指令書を読みながら、街に点在するトキワ荘ゆかりのスポットに隠された「謎」を解き、区内外の多くの方がゴールを目指しました。

(日程) 2019年8月3日(土)～9月29日(日)
(会場) 南長崎エリア(西武池袋線 椎名町駅・東長崎駅、トキワ荘通りお休み処ほか)

(協力) 西武鉄道、としま南長崎トキワ荘協働プロジェクト協議会
(来場者数) 7,710人



Photo © MasanobuNishino

国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART)

マンガ・アニメの未来をテーマにしたカンファレンスをメイン・プログラムに据えた国際フェスティバルとして、マンガ・アニメ業界の現在におけるリード・カンパニー（あるいは個人）をパネリストや講師として迎え、その知見を共有。参加者がここで学びを得ることによって、いま激変の時期を迎えつつあるマンガ・アニメの未来を作り出すためのそれぞれの活動に活かし、さらなる新しい可能性を生み出すことを目指して開催しました。IMARTの開催に先駆けたプレイベント（マンガミライハッカソン&アニメーターニングとしま2019）では、マンガ・アニメそれぞれの新たな可能性・新たな作り方を実験する試みを行いIMART期間中に成果発表を行いました。



プレイベント(マンガミライハッカソン&アニメーターニングとしま2019)
 (日程)2019年10月10日(木)、19日(土)、20日(日)、11月9日(土)
 (会場)デジタルハリウッド大学駿河台本校、大正大学
 (来場者数)107人
 IMARTカンファレンス
 (日程)2019年11月15日(金)~17日(日)
 (会場)豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア、会議室)
 (来場者数)2,083人

(来場者数合計)2,190人

プレイベント(マンガミライハッカソン)

テーマ「新たな人間性・未来社会・未来都市」

(共催)HITE-media

(協力)デジタルハリウッド大学大学院、コミチ

プレイベント(アニメーターニングとしま2019)

テーマ「ななまるとわたしたち」

(運営)一般社団法人アニメーターニングらぼ

(協力)大正大学

IMARTカンファレンス

(カンファレンススペシャル・アドバイザー)菊池健(マスケット合同会社代表、漫画レビューサイト「マンガ新聞」ディレクター)/数土直志(ジャーナリスト、日本経済大学大学院エンターテインメントビジネス研究所特任教授)

基調講演 | 松谷孝征(手塚プロダクション代表取締役社長)

塚本進(株式会社KADOKAWA顧問 海外担当、株式会社ジャパンマンガアライアンス 顧問)

特別講演 | ジャンプの世界戦略:MangaPlus海外配信の狙い

伊東敦(株式会社集英社 編集総務部 部長代理)

羽山悠太(株式会社集英社 週刊少年ジャンプ編集部 少年ジャンプ+副編集長)

(モデレーター)椎名ゆかり(海外コミック翻訳者、ライター、東京藝術大学非常勤講師)

事業詳細資料.....p.122



祭事・芸能部門責任者



東澤 昭

公益財団法人 としま未来文化財団 常務理事

祭事・芸能部門

「東アジア文化都市2019 豊島」における《祭事・芸能部門》の実施にあたっては、次のような3つの視点から取り組みました。

第1に、地域の中で長年受け継がれてきた祭事・芸能が、現在の豊島区で発展する多様な文化芸術のバックボーンとなっていることを検証する。

第2に、わが国の伝統文化が、東アジア各地の文化と深くつながり、共通するものであることを確認する。

第3に、古典的な芸能が先端的な文化と融合し、現代の都市空間の中で新たな魅力を発信することを示す。

その事業のひとつ「民俗芸能 in としま」では、区指定無形民俗文化財である様々な民俗芸能を紹介しました。これらは、豊島区がかつての純農村地帯から次第に都市へと変貌するなか、地域の人々によって脈々と受け継がれ、豊島区らしさを形づくるものとして、現在の多様な文化芸術のバックボーンとなっているのです。

このほか《祭事・芸能部門》では、「としま能の会」や「伝統芸能@野外公園『IKEBUKURO 薪能』」、「大田楽 いけぶくろ絵巻」などを上演しました。これらはまさに、千数百年の昔、中国や朝鮮半島を経由してわが国に伝えられ、今日の形に変容・発展した芸能の源流とでもいうものを想起させるものでした。

さらに、現代的な都市の建築物を借景として薪能を観賞し、中世の装束を身に着けた躍り手とアニメの世界から抜け出たコスプレイヤーや東アジアの獅子たちが乱舞する大田楽をデジタル・アートとともに絵巻として見るとき、これらが、現代の舞台芸術やマンガ・アニメの世界とも奥深いところで繋がっていることを感じられたのではないでしょうか。

このことは、私たちの芸能が地域固有の文化資源であると同時に、広く人々の間に共通するものであることを示すものでした。

「東アジア文化都市2019 豊島」の意義のひとつは、これに参加したすべての人々が相互の多様な文化に思いを寄せ、理解を深め、次の世代に引き継ぐバトンを手にしたことにあったのだと思います。

としま能の会

豊島区にゆかりのある一流の能楽師による能楽鑑賞事業を開催しました。交流都市である西安市にゆかりの深い能「楊貴妃」を中心に、2018年フランスでも絶賛された狂言「二人袴」など国内外でも人気の高い演目を上演しました。また、日英中韓4か国語も対応した解説アプリも導入し、能楽に馴染みのない方や外国人まで誰でも能楽を楽しめる企画としました。日本の伝統芸能の魅力に浸りながら、中国との文化的な深い関わりにも思いを馳せる公演となりました。

〔日程〕2019年7月15日(月祝)

〔会場〕東京芸術劇場 プレイハウス

〔来場者数〕612人



「楊貴妃」(シテ：観世喜正、撮影：新宮夕海)

(解説) 観世喜正

仕舞「天鼓」

朝倉俊樹

狂言「二人袴」

野村萬、野村万蔵

能「楊貴妃」

観世喜正



伝統芸能@野外公園

商業ビルに囲まれた東池袋中央公園に特設能舞台を設け開催しました。能の名曲をオムニバス形式で楽しむ鑑賞事業『IKEBUKURO 薪能』では、無料の立ち見エリアも設け、通りすがりの方にもお楽しみいただきました。全国の民俗舞踊が集結する『このほしでひとはおどる 一民俗舞踊フェスティバル』では、中国と韓国の民俗舞踊も登場し、観客も参加できる輪踊りで会場が一体となり大きな盛り上がりを見せました。

IKEBUKURO薪能
 (日程) 2019年9月21日(土)
 (会場) 東池袋中央公園 特設能舞台
 (来場者数) 1,150人
 このほしでひとはおどる
 (日程) 2019年9月22日(日)
 (会場) 東池袋中央公園 特設能舞台、東武百貨店池袋店 スカイデッキ広場
 (来場者数) 5,096人
 (協力) 一般財団法人日本気象協会
 (来場者数合計) 6,246人



「能楽Quest」(シテ：観世喜正、撮影：新宮夕海)



IKEBUKURO 薪能

新演出能「能楽Quest」(能「皇帝・楊貴妃」「石橋」「小鍛冶」より)
 (構成・演出) 観世喜正、奥川恒治



「風物」

Photo © Yang Seungwoo



上:「阿波踊り」 下:「郡上踊り」

このほしでひとはおどる 一民俗舞踊フェスティバルー

(出演) AYNURUTOMTE / 西馬音内盆踊り愛好会 / 金津流横浜獅子躍 / 中野七頭舞 関東愛好会 / 長崎獅子連 / 郡上踊り保存会 / 東京讃岐獅子舞 / 新粋連 / 東龍倶楽部 / 東京中野区新風エイサー / 一般社団法人 中国舞踊サロン / 東京韓国YMCAブンムル団



大田楽 いけぶくろ絵巻

中世日本の芸能を基に創作された総合芸術「大田楽」の池袋版で、狂言師・九世野村万蔵が演出し、プロや区民、コスプレイヤーなど総勢150人が出演する一大野外劇です。今回は映像や光の現代的な空間演出も加えた劇場版として上演しました。中国や韓国の獅子舞も登場し、時代や地域を越えたパフォーマンスに会場は大いに沸きました。プレパフォーマンスではまちなかを練り歩き、若者や外国人観光客なども足をとめ楽しみました。

(日程) 2019年11月10日(日)
 (会場) 東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)
 (協力) 一般財団法人日本気象協会
 (総合演出) 野村万蔵
 (来場者数) 1,905人
 -劇場内 905人
 -プレパフォーマンス 約1,000人



Photo © あかさかすみ



民俗芸能 in としま

豊島区無形民俗文化財の保存・継承を目的に、豊島区内地域や姉妹都市の民俗芸能及び東京韓国学校舞踊部による韓国の伝統楽器と舞踊を上演しました。若い世代が伝統を受け継ぎ奮闘する姿が客席を沸かせました。さらに、日本のお囃子と韓国のサムル楽器を比較・解説し、観客も参加してリズムを体験するレクチャー&デモンストレーションも実施しました。「リズムと伝承」をテーマに、豊島区から東アジアまで視点を広げ、民俗芸能の魅力とその奥深さを伝えることができました。

(日程) 2019年11月4日(月休)
 (会場) 東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)
 (協力) 一般社団法人文化財共働
 (来場者数) 672人



「富士元囃子・寿獅子」



「長崎獅子舞」



「韓国伝統楽器と舞踊の調和 in Contemporary Era」

Photo © 姫田蘭



東アジア文化都市2019豊島 コラボ企画 レクチャー&デモンストレーション「民俗芸能の音楽リズム体験」

富士元囃子・寿獅子 / 富士元囃子連中

秩父屋台囃子 / 高野右吉と秩父社中

長崎獅子舞 / 長崎獅子連

韓国伝統楽器と舞踊の調和 in Contemporary Era / 東京韓国学校舞踊部

雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養 / 雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会

III-3-(2) 子ども向け事業

TITLE

10,000人で歌う「わたしは未来」プロジェクト

豊島区内の小中学生をはじめとして日中韓の子ども達で日中韓の心をつなぐ歌「わたしは未来」を大合唱し、3か国の相互理解を促進しました。

東アジア文化都市2019豊島のシンボリックな歌として、年間を通して、学校や区民ひろばなどの様々なイベントで、延べ1万人以上に歌われました。開幕式典（東京芸術劇場コンサートホール）、閉幕式典（東京建物 Brillia HALL）では、大ステージで手話付きの大合唱を行いました。

DATA

〔日程〕2018年12月9日（日）～2019年11月24日（日）

〔会場〕豊島区内各所

〔参加者数〕12,155人



挨拶

開催概要

事業報告

フレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

閉幕式典

共同宣言

資料

III-3-(3) 交流事業

挨拶
開催概要
事業報告
フシ事業
開幕式典
スペシャル事業
パートナーシップ事業
フレンズシップ事業
関連事業
開幕式典
共同宣言
資料

TITLE

踊る都市仁川

仁川広域市で5月17日に開催された「踊る都市仁川」開幕公演に、池袋を代表するお祭りである「東京よさこい」において5年連続で大賞を受賞した殿堂入りチームの「天空しなと屋しん」が参加しました。踊り手と観客がひとつになってイベントを作るというコンセプトのもと、その見事なパフォーマンスは会場にいた観客の心を掴み、踊り、楽曲、衣装、演出と現在も進化を続けているよさこいの魅力を感じてもらうステージとなりました。

DATA

(日程) 2019年5月17日(金) 開幕公演
(会場) 仁川文化芸術会館(大公演場・小公演場・野外公演場・野外広場)
(来場者数) 1,300人

(交流事業参加・出演者数)
-仁川広域市出演者数 98人
-豊島区派遣人数 10人
-西安市派遣人数 20人



中日韓青少年百メートル絵巻唐詩書写イベント

西安市での「中日韓青少年百メートル絵巻唐詩書写イベント」に豊島区書道会所属の書道教室に通う学生19人と書道会の先生5人の合計24人が参加しました。イベント冒頭、各都市の代表が序を書き、その後学生が所定の位置につき、事前に練習した唐詩を書きました。異国の地で、普段と異なる環境でしたが、日本の代表として堂々と唐詩を書く姿は頼もしく映りました。参加者全員での記念撮影も行われ、友好的な雰囲気で行われました。

(日程) 2019年8月14日(水)
 (会場) 西安市大唐西市博物館
 (来場者数) 200人

(交流事業参加・出演者数)
 -西安市出演者数 35人
 -豊島区派遣人数 27人
 -仁川広域市派遣人数 33人



2019 東アジア生活文化祭り

仁川広域市で開催された「2019 東アジア生活文化祭り」に、豊島区と西安市からそれぞれ5つのチームが招かれました。日本からは、ダイナマイツ・ウイングス、Tokyo ROUGE、Toshimare、劇団ムジカフォンテ、いろそら!合唱団の5つの団体が参加し、ステージを盛り上げました。閉幕式でのコラボレーション公演では、仁川広域市、豊島区、西安市からの参加者がステージに集結して合唱をするなど、国の枠を超えた市民レベルの交流を深めることができました。

(日程) 2019年9月21日(土)～9月22日(日)
 (会場) 仁川文化芸術会館一帯
 (来場者数) 4,000人

(交流事業参加・出演者数)
 -仁川広域市出演者数 2,504人
 -豊島区派遣人数 57人
 -西安市派遣人数 55人



池袋アニメタウンフェスティバル

(同時開催：東アジア文化都市2019豊島 交流事業特別公演)

Hareza 池袋オープン記念かつ東アジア文化都市2019豊島最大の事業として、「アニメ・マンガ・コスプレ」のステージイベント・ワークショップ・コンサートなどからなる「池袋アニメタウンフェスティバル」を開催しました。地域・企業・団体が一体となって池袋の街の魅力を発信しました。また、東京建物 Brillia HALL（豊島区立芸術文化劇場）において、「東アジア文化都市2019豊島 交流事業特別公演」を開催しました。仁川広域市からはウエスト・ウィンド・オーケストラ、西安市からは西安三意社をはじめとする西安市代表の芸能団、豊島区からは30-DELUXがそれぞれ公演を披露しました。



交流事業 特別公演



池袋アニメタウンフェスティバル
 (日程) 2019年11月2日(土)、3日(日祝)
 (会場) Hareza池袋 ほか
 (来場者数) 約60,000人
 (主催) 池袋アニメタウンフェスティバル
 @Hareza実行委員会(株式会社ドワンゴ、株式会社ポニーキャニオン、株式会社アニメイト、株式会社フジテレビジョン、東京建物株式会社、株式会社サンケイビル、豊島区、一般社団法人Hareza池袋エリアマネジメント)

東アジア文化都市2019豊島 交流事業特別公演
 (日程) 2019年11月2日(土)
 (会場) 東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)
 (来場者数) 840人

(文化交流事業参加・出演者数)
 -豊島区出演者数 22人
 -西安市招へい人数 48人
 -仁川広域市招へい人数 41人

III-3-(4) 視察交流団

挨拶
開催概要
事業報告
フレス事業
開幕式典
スペシャル事業
パートナーシップ事業
フロンティア事業
関連事業
開幕式典
共同宣言
資料

TITLE

東アジア文化都市 2019 豊島 視察交流団

中国・西安市及び韓国・仁川広域市と民間レベルでの交流を図るため、総勢 151 人が経費を自己負担し、民間主導による 2 都市視察訪問を 3 コースにより実施しました。過去の開催都市には例のないもので、官民両レベルによる今後の交流継続の方向性と可能性を示しました。

DATA

(日程) 2019年9月3日(火)～8日(日)
〔視察交流先〕中国・西安市、韓国・仁川広域市
〔参加者数〕151人



〈Aコース〉

中国・西安市、韓国・仁川広域市
9月3日～8日



〈Bコース〉

中国・西安市
9月5日～8日



〈Cコース〉

韓国・仁川広域市
9月3日～5日



東アジア文化都市2019豊島 視察交流団 参加者名簿

【主催者団体】	東アジア文化都市2019豊島視察交流団実行委員会	委員長	齊木 勝好
	豊島区観光協会	会長	近江 正典
	東京商工会議所豊島支部	会長	鈴木 正美
	豊島区商店街連合会	会長	足立 勲
	豊島区町会連合会	会長	田中 幸一郎
	豊島法人会	会長	南山 幸弘
	豊島産業協会	会長	白井 宏一
	豊島区医師会	会長	高橋 清輝
	豊島区歯科医師会	会長	高草木 章
	豊島区薬剤師会	会長	遠藤 信一郎
	豊島区体育協会	会長	服部 浩久
	豊島区日本中国友好協会	会長	尾崎 隆信
	大韓国民団豊島支部	支団長	金 誠一郎
	豊島区国際アート・カルチャー特命大使幹事会	代表幹事	齊木 勝好
	【後援】	豊島区議会	議長
	豊島区	区長	高野 之夫 順不同

団長 高野 之夫
副団長 齊木 勝好
副団長 磯 一昭

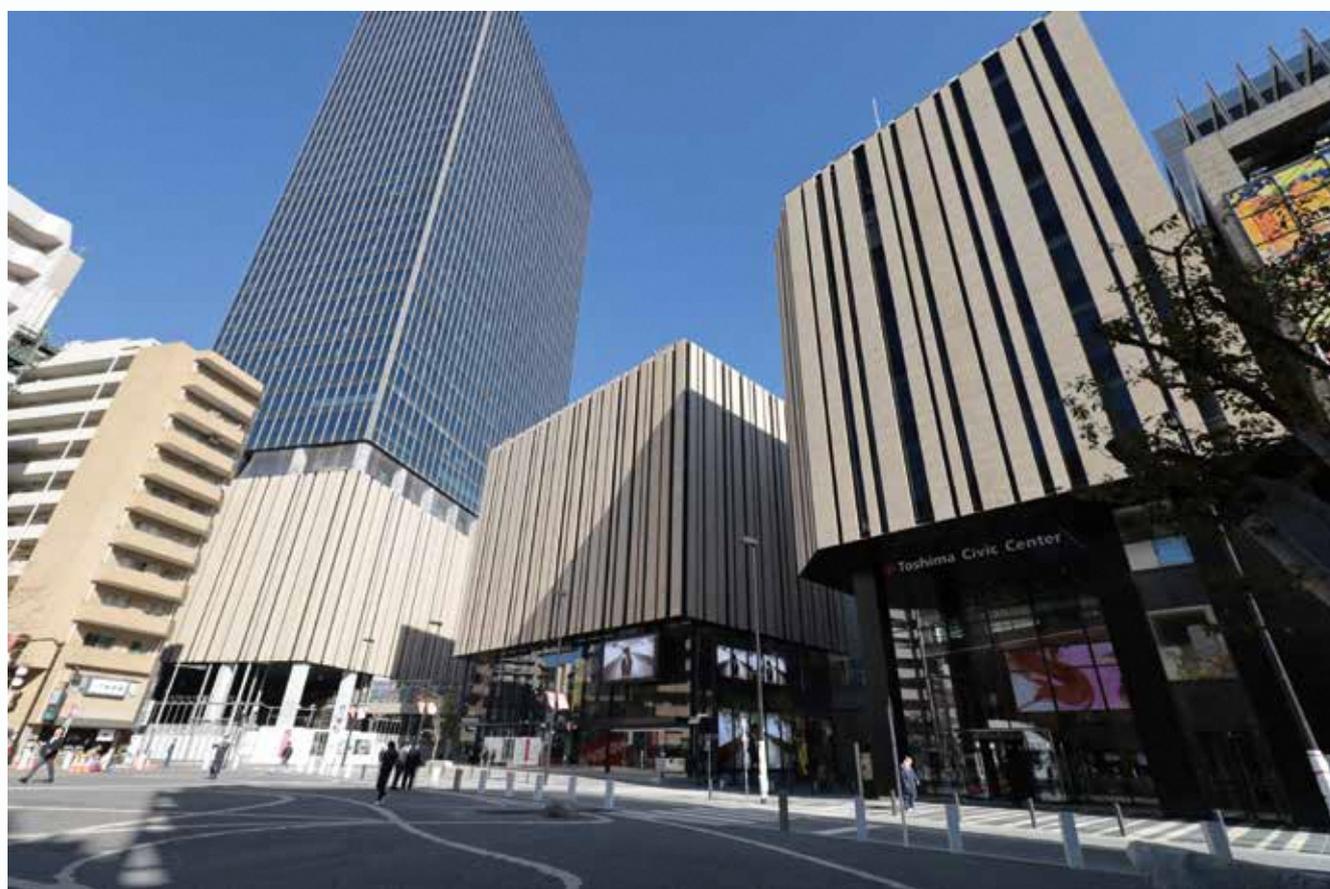
合場 直人	大谷 洋子	齊田 政之	東谷 仁	三原 幹男
青木 伸一	大戸 国昭	齋藤 明	中澤 雅之	宮下 あゆみ
青木 登貴子	大橋 英晴	齊藤 雅人	中條 智司	村上 宇一
天沼 友一	岡芹 悦子	齊藤 知子	永野 裕子	村瀬 愛
雨宮 健一	岡部 清治	酒井 拓也	西山 陽介	持谷 崇也
雨宮 あき子	岡村 美保	酒井 基宏	朴 泰錫	茂木 早苗
荒井 佑輔	小川 清	坂爪 聡	旗 栄一郎	本橋 陽子
有里 真穂	小澤 弘一	佐々木 誠	旗 由美子	本橋 慶子
有賀 雅雄	恩田 幸正	佐々木 優祐	原 環	谷内田 澄男
粟野 浩	恩田 道子	佐藤 進	春谷 吉一	谷内田 美佐子
安藤 千賀	勝木 純一	里中 正枝	春谷 佐代子	山口 菊子
猪狩 和子	加藤 竹司	塩島 賢次	深野 一男	吉岡 恵理子
石井 妃才代	加藤 妙子	島村 高彦	福原 英興	吉岡 知哉
石川 裕	亀山 剛	沈 礎求	福原 美加	吉岡 房江
泉 実吉	川上 裕信	白井 宏一	藤田 力	吉田 輝良
泉 英子	河原 杏奈	菅澤 省吾	船山 龍二	吉羽 肇
磯崎 たか子	河原 弘明	関根 雅子	夫馬 三知	吉見 紀一
伊藤 あすか	河原 きくみ	高須 秀一	星 京子	吉村 辰明
伊藤 博夫	木下 広	高橋 佳代子	星野 雅道	若林 正美
井橋 辰也	金 昭夫	高橋 孝志	細川 正博	和栗 弘直
伊部 知顕	金 誠一郎	卓 靖懐	細川 眞知子	和栗 和子
伊部 尚子	桐生 翰	竹下 ひろみ	細田 新子	渡邊 圭介
岩館 千恵	久保 一史	田中 幸一郎	堀 恵子	渡邊 藤郎
岩戸 英	久保 美枝子	田中 豊	丸山 滋子	渡辺 敏史
岩元 美香	桑原 由貴子	田中 綾子	水島 正彦	渡邊 裕之
鵜目 啓睦	小池 章一	谷口 政隆	水谷 里子	渡邊 孝子
大石 寛子	小原 百合子	玉川 洋子	溝口 偵三	
大久保 勇一	小林 基美夫	塚田 ひさこ	溝口 美伊	
大竹 恵子	小林 幸栄	辻 薫	南山 幸弘	
大竹 延幸	小林 俊史	寺門 孝史	南山 隆子	

(五十音順)

東アジア文化都市2019豊島を未来の世代に伝えるレガシーとして、2019年及び2020年に完成する23のハード整備プロジェクトを「東アジア文化都市2019豊島まちづくり記念事業」と位置づけました。劇場都市のシンボルHareza池袋、池袋西口公園野外劇場GLOBAL RINGなど個性ある施設が次々に完成していくことで、ソフト施策との相乗効果が生まれ、そのインパクトで豊島区のイメージが大きく変わりました。

1. 誰もが主役になれる劇場都市のシンボル・Hareza（ハレザ）池袋

「国際アート・カルチャー都市構想」をけん引するシンボルプロジェクト。
8つの劇場が圧倒的なにぎわいを生み出します。



東京建物 Brillia HALL（豊島区立芸術文化劇場）、としま区民センター 2019年11月1日 オープン
Hareza（ハレザ）池袋 2020年6月26日 グランドオープン予定

2. 四季を通して個性あるイベントを開催・池袋駅周辺4公園

公園がまちを変える。歩いて楽しい回遊都市。4公園合計30,000m²の劇場空間。
それぞれの特色を活かし、土日祝日には誰もが参加できる多彩なイベントを随時開催します。



南池袋公園 2016年4月2日 リニューアル
中池袋公園 2019年10月22日 リニューアル
池袋西口公園 2019年11月16日 リニューアル (上写真)
としまどりの防災公園(イケ・サンパーク) 2020年7月 オープン予定

3. 池袋の中心を回遊する環境と観光のシンボル・真っ赤な電気バス(IKEBUS)

池袋副都心内を安全に快適に移動できる新たな移動サービスとして、環境にやさしい電気バスを導入しました。
デザイナーの水戸岡鋭治氏が車両、バス停、制服などをトータルデザイン。
4つの公園を中心に、四季を感じながらまちを回遊します。



IKEBUS 2019年11月27日 運行開始

4. 色で表現したアート空間へ再生・WE ROAD (ウイロード)

美術作家・植田志保氏が池袋東西まちづくりの架け橋（ウイロード）の再生に挑戦。

東アジア文化都市 2019 豊島の開催期間中に公開描画を行い、通路内の壁や天井を色で表現したアートな空間を造りだしました。



WE ROAD 2019年11月24日 リニューアル

5. トキワ荘マンガミュージアム・トキワ荘の再現

手塚治虫をはじめ、多くのマンガ家が切磋琢磨した「マンガの聖地としま」を地域へ、世界へ発信する拠点となるトキワ荘マンガミュージアム（トキワ荘の再現施設）を南長崎花咲公園に開設します。



豊島区立トキワ荘マンガミュージアム 2020年春オープン予定

III-3-(6) 国際アート・カルチャー都市推進事業

TITLE

第12回 豊島区障害者美術展「ときめき想造展」

障害者の社会参加と理解を促進し、「福祉と文化の融合」を目指して、障害者による作品展を開催し、約100点の作品を展示しました。会場の一部に東アジア文化都市のチラシやのぼり旗などを置いたほか、東アジアの広報DVDを期間中上映しました。

DATA

〔日程〕2019年3月13日(水)～17日(日)
〔会場〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)
〔来場者数〕808人
〔主催〕豊島区、豊島区民社会福祉協議会



TITLE

中国国家話劇院 リチャード三世

東アジア文化都市2019 豊島の一環として、世界最高峰の芸術団体である中国国家話劇院を招聘し、ロンドン・グローブ座での初演以来世界各地で好評を博す「リチャード三世」を上演しました。

DATA

〔日程〕2019年4月5日(金)～7日(日)
〔会場〕東京芸術劇場プレイハウス
〔来場者数〕1,326人
〔主催〕豊島区、東京芸術劇場(東京都歴史文化財団)、公益社団法人ITI国際演劇協会日本センター、一般社団法人国際協力交流センター



挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

閉幕式典

共同宣言

資料

TITLE

池袋モンパルナス回遊美術館

池袋西口を中心とする主要な団体、企業、ギャラリーなどによる実行委員会により、「街のどこもが美術館」をコンセプトに、かつて「池袋モンパルナス」と呼ばれた池袋西口、長崎、千早地域を中心に、作品展示やワークショップなどのイベントを実施しました。



DATA

〔日程〕2019年5月16日(木)～5月29日(水)

〔会場〕池袋駅西口を中心とする73か所
〔来場者数〕約50,000人

〔主催〕池袋モンパルナス回遊美術館実行委員会（発起人団体：特定非営利活動法人ゼファー池袋まちづくり、立教大学、東武百貨店、豊島区）

TITLE

韓国ナショナル・シアターカンパニー ボッコちゃん～星新一 ショートショートセレクション～

数ある星新一の作品の中から、「ボッコちゃん」「知人たち」「おーいでてこーい」「鏡」「宇宙の男たち」「ひとつの装置」を、韓国演劇界でもっとも実力と人気を兼ね揃えた演出家のひとりチョン・インチョルが脚本・演出を手掛け、公演を行いました。



DATA

〔日程〕2019年5月30日(木)～6月2日(日)

〔会場〕東京芸術劇場 シアターイースト
〔来場者数〕760人

〔主催〕東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）、東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、豊島区

Photo © Nah Seung-yeol, provided by National Theater Company of Korea

TITLE

アートオリンピア2019

アートオリンピアは、才能ある芸術家の発掘と活動の支援を目的とした国際公募展で、豊島区役所本庁舎を会場に、最終審査会と受賞選抜展を開催しました。東アジア文化都市2019豊島関連企画として、中国・西安市、韓国・仁川広域市からの作品も展示しました。

DATA

〔日程〕2019年6月8日(土)～16日(日)
 〔会場〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)
 〔来場者数〕2,201人
 〔主催〕一般財団法人アートオリンピア



TITLE

東京フラフェスタ in 池袋2019

池袋の夏の風物詩として好評のフラフェスタを2019年も豊島区内7会場で開催しました。総勢169チーム約4,000人の踊り手が多くの観客を魅了し、区全体がハワイ一色に染まりました。区の交流自治体による物産展も開催され、多くの人々にぎわいました。

DATA

〔日程〕2019年7月19日(金)～21日(日)
 〔会場〕池袋駅西口駅前広場、東池袋中央公園 ほか
 〔来場者数〕約360,000人
 〔主催〕東京フラフェスタin池袋実行委員会



©東京フラフェスタin池袋実行委員会

挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料

TITLE

子どもに見せたい舞台 vol.13 おどる韓国むかしばなし 春春～ボムボム～

としまアート夏まつりのメインプログラムである、子どもに見せたい舞台シリーズは0歳から鑑賞できる演劇です。今回は、韓国では誰もが知っているポピュラーな短編小説を舞台化し、趣向を凝らした演出により、子どもも大人も惹きつける舞台となりました。

DATA

〔日程〕2019年7月20日(土)～28日(日)

〔会場〕あうるすぽっと

〔来場者数〕1,634人

〔主催〕としま文化創造プロジェクト実行委員会(豊島区、豊島区教育委員会、特定非営利活動法人アートネットワーク・ジャパン、特定非営利活動法人芸術家と子どもたち、公益財団法人としま未来文化財団)



Photo ©田中亜紀

TITLE

夢の虹イベント

「夢の虹」は、マンガの聖地トキワ荘のあった街・豊島区南長崎で毎年8月第1土曜日に行われているアートイベントです。地域の子どもたちをはじめとした、参加者の「夢」約3,000枚が路上に虹を描きました。

DATA

〔日程〕2019年8月3日(土)

〔会場〕トキワ荘通り

〔来場者数〕約10,000人

〔主催〕夢の虹実行委員会



TITLE

近藤良平・コンドルズ『にゅ〜盆踊り』

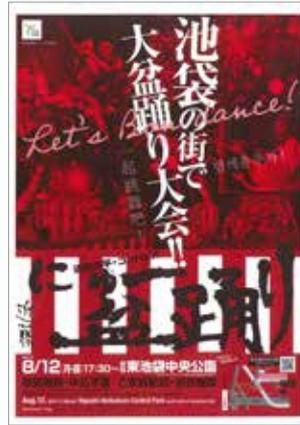
コンドルズ主宰の近藤良平氏が池袋の街を盛り上げるために創作したオリジナルの盆踊りです。事前に区内7会場で振付ワークショップを行い、参加者は本番では“しゃ〜隊”と呼ばれる“盆踊りリーダー”を務めました。

DATA

〔日程〕2019年8月12日(月祝)
〔会場〕東池袋中央公園
〔来場者数〕4,700人
〔主催〕あうるすぽっと(公益財団法人としま未来文化財団)、豊島区



Photo © 涌井直志



TITLE

第47回 東京大塚阿波おどり

「第47回 東京大塚阿波おどり」は、チラシの多言語表記やインバウンド向けの阿波おどりワークショップ開催など、海外からの観光客へのわかりやすさを意識し開催しました。踊り手も全19連、約1,000人が出場し、大塚の夏の夜を盛り上げました。

DATA

〔日程〕2019年8月24日(土)
〔会場〕大塚駅南口大通り、駅前広場
〔来場者数〕約150,000人
〔主催〕東京大塚阿波おどり実行委員会



Photo © 新幹連



挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

イベント

パートナーシップ事業

事業

フレンドシップ事業

関連事業

閉幕式典

共同宣言

資料

TITLE

第31回 池袋演劇祭

豊島区及び近隣の劇場で9月に公演を行う50団体が参加し、一般公募で集まった100人の審査員により個人賞を含む12本の賞が決定しました。各方面からの関心を高めることや豊島区のイメージアップを図るため、「演劇のまち」を区の内外にアピールしました。



撮影：佐藤淳一（株式会社シナト・ビジュアルクリエーション）



DATA

(日程) 2019年9月1日(日)～9月30日(月)
 (会場) 豊島区内・近隣16会場
 (来場者数) 30,560人
 (主催) 池袋演劇祭実行委員会

TITLE

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2019

Sing and Listen and Dance～歌う!聴く!踊る!をコンセプトに、東京都と東京都交響楽団が、東京芸術劇場及び豊島区と連携し、赤ちゃんから大人まで楽しめるコンサートやワークショップなど、多彩なプログラムを展開しました。

DATA

(日程) 2019年9月14日(土)～16日(月祝)、19日(木)
 (会場) 東京芸術劇場 ほか
 (来場者数) 約36,000人
 (主催) 東京都、公益財団法人東京都交響楽団



© 東京都交響楽団



Photo © 堀田力丸

TITLE

ふれあい文化祭

障害者が制作した多彩な作品を展示しました。また、2019年2月1日「2019 パラアートTOKYO 第5回国際交流展」において、書道家・金澤翔子氏が揮毫（きごう）をした作品「飛翔」の特別展示、ソウル東大門区より高野区長に贈られた友情の札などの展示を行いました。

DATA

〔日程〕2019年9月21日（土）
〔会場〕豊島区役所本庁舎（としまセンタースクエア）
〔来場者数〕約100人
〔主催〕豊島区身体障害者福祉協会



TITLE

東京芸術祭 2019

東京芸術祭は、東京の多彩な芸術文化を通して世界とつながることを目指した都市型総合芸術祭です。国内外の話題作、国際共同制作や伝統芸能公演、野外公演など、舞台芸術の多様な表現を一挙上演しました。

※東アジア文化都市2019豊島は東京芸術祭2019と連携して開催しました。

DATA

〔日程〕2019年9月21日（土）～11月23日（土祝）
〔会場〕池袋エリア各所
〔来場者数〕140,434人
〔主催〕東京芸術祭実行委員会



Photo © 引地信彦



Photo © 住田磨音



TITLE

第52回 ふくろ祭り

「御輿の祭典」では、池袋駅西口周辺の町会・同好会の大御輿14基が集結し、3,000人を超える担ぎ手が勇ましい掛け声とともに練り歩き、盛大な宵御輿大パレードが行われました。アゼリア通り会場では、子どもショーなどを催しました。

DATA

(日程) 2019年9月28日(土)、29日(日)
 ※10月12日(土)～13日(日)「踊りの祭典」は、荒天のため開催中止。
 (会場) 池袋西口駅周辺
 (来場者数) 約370,000人
 (主催) ふくろ祭り協議会



TITLE

地域文化創造館文化祭

各地域文化創造館で活動する生涯学習団体の発表の場として実施しました。東アジアの文化に関わる団体の発表(太極拳や韓国刺繍など)も数多くありました。

DATA

(日程) 2019年10月5日(土)、6日(日)、
 12日(土)、13日(日)、19日(土)、20
 日(日)、26日(土)、27日(日)
 (会場) 地域文化創造館(駒込・巣鴨・雑
 司が谷・千早)
 (来場者数) 6,042人
 (主催) 公益財団法人としま未来文化財
 団、豊島区



TITLE

フェスティバル/トーキョー 19

フェスティバル/トーキョー（F/T）は舞台芸術の魅力を多角的に紹介し、アートの新たな可能性を追究する国際舞台芸術祭です。F/T19では「からだの速度で」をテーマに、演劇やダンスの上演のほか、トークや参加型ワークショップなどを開催しました。

DATA

〔日程〕2019年10月5日（土）～11月10日（日）
〔会場〕東京芸術劇場、あうるすぽっと、シアターグリーン、トランパル大塚、豊島区内商店街 ほか
〔来場者数〕39,147人
〔主催〕フェスティバル/トーキョー実行委員会



Photo © Alloposidae



TITLE

雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養（豊島区指定無形文化財）

3日間にわたる夜の万灯練り供養最終日の18日は、約20の地元講社が池袋東口に集結し、鬼子母神堂に向け出発しました。地元講社以外に、遠方よりの講社が途中合流し、合計50ほどの講社が美しい万灯とともに練り歩きました。豊島区指定無形民俗文化財。

※雑司ヶ谷鬼子母神では「鬼」の字を一画目の角がない字を用いています。

DATA

〔日程〕2019年10月16日（火）～10月18日（金）
〔会場〕明治通り～目白通り～雑司ヶ谷鬼子母神周辺
〔来場者数〕34,000人
〔主催〕鬼子母神堂



Photo © Ryuichiro SUZUKI



挨拶

開催概要

事業報告

フレスタ

開幕式典

スペシャル事業

フレスタ

パートナーシップ事業

フレスタ

フレスタ

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料

TITLE

Japan Content Showcase2019

日本最大級の国際映像見本市の会場として国際アート・カルチャー都市豊島区が指定されました。豊島区ではPRブースを設置し、区の魅力を国内外に広く発信しました。



© JCS2019



DATA

〔日程〕2019年10月22日(火祝)～24日(木)、28日(月)～30日(水)
 〔会場〕池袋サンシャインシティコンベンションセンター、渋谷エクセルホテル東急 ほか
 〔来場者数〕16,217人
 〔主催〕経済産業省、特定非営利活動法人映像産業振興機構、公益財団法人ユニジャパン、一般財団法人日本音楽産業・文化振興財団、一般社団法人日本動画協会

TITLE

池袋ハロウィンコスプレフェス2019

メイン会場を中池袋公園に移し、エリア・企画ともに拡大し実施しました。同フェス実行委員会と街が一体となって、池袋の街の魅力を世界へと発信しました。中国・韓国のコスプレイヤーも参加するなど、東アジア文化都市ならではの企画も実施しました。



© 池袋ハロウィンコスプレフェス2019



DATA

〔日程〕2019年10月26日(土)～27日(日)
 〔会場〕池袋東口エリア
 〔来場者数〕123,000人
 〔主催〕池袋ハロウィンコスプレフェス実行委員会

TITLE

アニメイトガールズフェスティバル2019

10周年を迎えたAGFでは、テーマを「パーティ」とし、乙女の皆さんの好きなことがぎゅっと詰まったパーティパックのイベントを実施しました。同フェスティバル実行委員会と街が一体となって池袋から乙女が集まる池袋を国内外に発信しました。

DATA

(日程) 2019年11月9日(土)～10日(日)
(会場) 池袋サンシャインシティ ほか
池袋東口エリア
(来場者数) 100,355人
(主催) アニメイトガールズフェスティバル実行委員会



TITLE

豊島区総合美術展

豊島区内で活動する「豊島区書道会」「豊島区美術家協会」「豊茶華文化連盟」の3団体による書、美術、いけ花の作品展示を行いました。区民の皆さんの日ごろの成果を多くの方々が鑑賞しました。

DATA

(日程) 日本画・洋画・彫刻・工芸・書 | 2019年11月12日(火)～16日(土) | いけ花 | 11月13日(水)～16日(土)
(会場) 東京芸術劇場 ギャラリー1・2
(来場者数) 1,748人
(主催) 豊島区美術家協会、豊島区書道会、豊茶華文化連盟、公益財団法人としま未来文化財団、豊島区



挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

閉幕式典

共同宣言

資料

III-3-(7) シンポジウム (CCNJ)

挨拶

開催概要

事業報告

フレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料

TITLE

創造都市ネットワーク日本 創造都市政策セミナー in 豊島区

創造都市ネットワーク日本 (CCNJ) の参加団体 (自治体など) を対象として、「民間の力を活用した文化によるまちづくり」をテーマに、豊島区の事例報告や豊島区のみちづくりの中心を担っているキーパーソンによるパネルディスカッションを開催しました。地域住民や企業など様々な主体との連携、民間の力を活用した施設開発の事例や東アジア文化都市2019都市の事業などから、まちづくりに関する議論を行いました。

※創造都市ネットワーク日本 Creative City Network of Japan

DATA

(日程) 2019年10月15日 (火) ~10月16日 (水)

(会場) 豊島区役所本庁舎 (としまセンタースクエア / 庁舎まるごとミュージアム)、東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場)、サンシャインシティプリンスホテル、中池袋公園 ほか
(来場者数) 134人



1. セミナー

- ①主催者挨拶 文化庁審議官 森孝之
- ②基調講演「財政再建から文化政策への軌跡」
豊島区長 高野之夫
- ③コメント CCNJ 顧問 佐々木雅幸
- ④パネルディスカッション「民間の力を活用した文化によるまちづくり」
- パネリスト - 豊島区国際アート・カルチャー特命大使 城所信英
池袋マルイ 店長 上村昌弘
サンシャインシティプリンスホテル 事業戦略チーフマネージャー 平田直司
豊島区政策経営部長 金子智雄
豊島区土木担当部長 原島克典
- ファシリテーター - 一般社団法人芸術と創造 代表理事 綿江彰禪
- ⑤東アジア文化都市2019豊島の紹介
豊島区国際文化プロジェクト推進担当部長 小澤弘一

2. 視察

- ①庁舎まるごとミュージアム
- ②東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場) 及びIKEBUS
- ③サンシャインシティプリンスホテル アニメのコンセプトフロア (IKEPRI25)
- ④東アジア文化都市2019豊島舞台芸術部門スペシャル事業 Oeshiki Project ツアーパフォーマンス《BEAT》

III-4 パートナーシップ事業

民間団体が実施する東アジア文化都市 2019 豊島の 7つの目標に合致する取組みに対して公募・助成を行いました。パートナーシップ事業は、「東アジア発信プログラム」と「東アジア全員参加プログラム」の2つの区分を設けました。

以下の条件に全てあてはまる事業を助成対象としました。

	①東アジア発信プログラム	②東アジア全員参加プログラム
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年1/1～12/31に豊島区内で実施され、東アジア文化都市 2019 豊島の目標に合致する事業 ・新たに実施する事業又は従来の規模を拡充して実施する事業 	
	以下の目標の両方に合致する事業 a. 国内外の人々の来訪による豊島区のブランディング b. 豊島区の未来を担う人材の育成	いずれかの目標に合致する事業
助成額	補助対象経費の 4/5 ※限度額 300 万円	補助対象経費の全額 ※限度額 30 万円
実施事業数	11 件	53 件

〈東アジア発信プログラム〉



TITLE

2019 パラアート TOKYO 第 5 回国際交流展 2019 パラアートフェス TOKYO 第 6 回国際交流展

「パラアート展」は、障害や国境を越えて優れた作品が一堂に出会う国際展で、障害者の芸術文化を国内外に発信するイベントとして2009年より開催してきました。今回は、日中韓を主とした世界の障害者が制作した絵画、書などの展示、パフォーマンスやワークショップを行いました。

DATA

〔日程〕2019年2月1日(金)～5日(火)、
11月20日(水)～24日(日)
〔会場〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)
〔来場者数〕2,951人
- 第5回 1,543人
- 第6回 1,408人
〔主催団体〕公益財団法人日本チャリティ協会





TITLE

東アジア文化都市専門インターネットチャンネル『動画ちゃんねる』の開設

SNSを使用した「東アジア文化都市2019」専門の多言語サイトを開設。東アジア文化都市2019豊島にエントリーされた日本・中国・韓国の3都市のイベントレポートや、各イベントに参加された一般の方からの投稿画像を配信し、事業全体を盛り上げました。

DATA

〔日程〕2019年2月1日(金)開設
〔WEB〕インターネット及びSNS上
〔アクセス数〕500,000 view
〔主催団体〕一般社団法人としまアートカルチャーまちづくり協議会



TITLE

アニメ池袋虫族王国、アジアへ発信！

キャラ座が自費制作を進めてきたマンガ・アニメ「池袋・虫族」のキャラクターたち(ブリッコ虫やジコ虫など)を起用して、池袋周辺を紹介する映像を作成しました。中国や韓国でも気軽にご覧いただけるよう、中国向けにYOUKUでも配信しました。

DATA

〔日程〕2019年4月1日(月)開設
〔WEB〕インターネット及びSNS上
〔アクセス数〕1,687 view
- Youtube 1,168 view
- YOUKU 519 view
〔主催団体〕株式会社クオラス

Quaras



TITLE

楽器がつむぐ東アジアの未来

日中韓とヨーロッパの弦楽器に触れるワークショップや、若手クリエイターによる東アジアの「現代×伝統」演奏会を開催しました。演奏会では日中韓の若手作曲家たちが共同で作った作品も披露。幅広い方々の音楽を通じた他者理解・多文化理解につながりました。

DATA

〔日程〕2019年4月27日(土)、28日(日)、9月29日(日)
〔会場〕東京音楽大学100周年記念ホールほか
〔参加者合計〕480人
〔主催団体〕東京音楽大学附属民族音楽研究所





TITLE

池袋いけいけ人形劇まつり

関東で最大級となる人形劇のフェスティバルです。東アジア文化都市2019豊島の開催に合わせ、前夜祭では中国や韓国の劇団を招聘し、日本を含めた3か国の公演を行いました。フェスティバル本番は参加形式のイベントで、一日中人形劇をお楽しみいただきました。

DATA

〔日程〕2019年5月3日(金祝)、4日(土祝)
〔会場〕南大塚地域文化創造館、南大塚ホール
〔来場者数〕931人
〔主催団体〕池袋いけいけ人形劇まつり実行委員会



TITLE

～日中韓の名曲を吹奏楽で～ Wind Band Music of East Asia

創立以来、定期的に演奏会を行ってきた東京吹奏楽団ですが、今回は東アジア文化都市2019豊島にちなみ、日中韓の名曲を取り入れたプログラムをご鑑賞いただきました。10,000人で歌う「わたしは未来」プロジェクトとの共演も見どころのひとつとなりました。

DATA

〔日程〕2019年5月6日(月祝)
〔会場〕東京芸術劇場 コンサートホール
〔来場者数〕900人
〔主催団体〕一般社団法人東京吹奏楽団



TITLE

Ultra acosta!@ 池袋サンシャインシティ

マチアソビ、ステージイベント、国際交流、動画撮影などコスプレの楽しさを詰め込んだイベントを開催しました。ゲストとして中韓の有名コスプレイヤーをお招きし、日本のコスプレイヤーとの撮影会や交流会を実施。コスプレを通して池袋の街の魅力を発信しました。

DATA

〔日程〕2019年5月11日(土)、12日(日)
〔会場〕サンシャインシティ、東池袋中央公園
〔来場者数〕9,265人
〔主催団体〕acosta!@池袋サンシャインシティ実行委員会





TITLE

夢見るコリア・アニメーション2019

日本ではなかなか目にする機会のない韓国アニメーション作品の上映会を実施しました。最新作を含む話題の作品をご鑑賞いただいたほか、日韓のアニメーション作家をゲストに迎え、トークイベントも開催。アニメを通じて文化交流、芸術交流、人材交流ができました。

TITLE

発掘！雑司が谷生まれの人形劇・人形アニメーションの世界

雑司が谷で人形アニメーションを制作していた持永只仁氏と川本喜八郎氏が遺した足跡を、作品上映とシンポジウムにて辿るイベントと、NHK人形劇の美術で有名な川本氏が制作するも、幻の作品となった「項羽と劉邦」の人形達の展示会の2本の企画を実施しました。

TITLE

東アジア ヤングダンサーズ・サマープログラム in Toshima City

ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンスは、世界84か国で事業を行っている世界最大のバレエ教育機関です。約20日間にわたるサマースクールin東京のハイライトとなるステージでは、著名な教師陣の指導を受けた日中韓の若手ダンサーがパフォーマンスを披露しました。

DATA

〔日程〕2019年7月27日(土)
〔会場〕シネ・リーブル池袋 シアター1
〔来場者数〕251人
〔主催団体〕韓国インディペンデント・アニメーション協会(KIAFA)、株式会社フリッカ



DATA

〔日程〕2019年8月1日(木)～7日(水)、9月16日(月祝)
〔会場〕オレンジギャラリー、IKE・Biz(多目的ホール)
〔来場者数〕693人
〔主催団体〕特定非営利活動法人としまNPO推進協議会



DATA

〔日程〕2019年8月6日(火)
〔会場〕あうるすぽっと
〔来場者数〕417人
〔主催団体〕ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス・ジャパン





TITLE

「シルクロード3000年の旅と桜」展

日中韓の文化交流や仏教の伝来、日本における仏教文化の展開等をパネルや絵画などの展示物で紹介する展示会を開催しました。会場を4つのテーマに分けた展示の中では、大正大学所蔵作品などのほか、東アジア文化都市2019豊島の開幕式典の様子も紹介しました。

DATA

〔日程〕2019年8月10日(土)～13日(火)
〔会場〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)
〔来場者数〕約600人
〔主催団体〕一般社団法人サンロータス研究所



〈東アジア全員参加プログラム〉



TITLE

サンシャインシティは花ざかり！2019

年間を通じて開催する花のイベントで、今回は中国語や韓国語でのチラシを作成し、東アジア文化都市参加国の方々へも広くPRしました。全7回のイベントでは季節ごとの多種多様な花をご鑑賞いただきました。イベント連動のランチメニューやスタンプラリーも実施しました。

DATA

〔日程〕2019年1月10日(木)～14日(月祝)、2月1日(金)～3日(日)、15日(金)～17日(日)、3月1日(金)、15日(金)、16日(土)、5月23日(木)～26日(日)、6月14日(金)、15日(土)
〔会場〕サンシャインシティ
〔来場者数〕約80,000人
〔主催団体〕株式会社サンシャインシティ



TITLE

東アジアの daidokoro 〈節句で楽しむ日・中・韓の食文化〉

日中韓の3か国には、暦とともに「節句」を祝い、家族とともにハレの食事を楽しむ文化・習慣があります。節分、端午の節句、冬至の時期に、食をテーマにしたイベントを開催。各国の節句料理の試食や講師の実演により、食文化の違いや理解を深めていただきました。

DATA

〔日程〕2019年2月3日(日)、5月3日(金祝)、11月23日(土祝)
〔会場〕WACCA池袋「もうひとつの daidokoro」
〔来場者数〕135人
〔主催団体〕一般社団法人おいしいにっぽん



挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料



TITLE

「無料韓国語旅行会話講座」と「無料韓国映画旅の楽しみ方講座」

初心者でも楽しみながら学べるよう、10の基本フレーズだけで旅行会話ができる講義を全10回実施しました。もう1本の企画では2人のゲストをお招きし、一人旅を楽しむコツや韓国のエンタメ文化・グルメ情報などを紹介していただきました。

DATA

(日程) 2019年2月9日(土)～3月10日(日)
 (会場) 韓国語教室アイワード ほか
 (来場者数) 74人
 (主催団体) 有限会社アイワード

韓国語教室アイワード
AIWORD
 아이워드



TITLE

生活視点から中・韓文化の理解・共感！ 「話す・食べる・見る！立体的語学講座 中国・韓国」

中国・韓国を語学だけでなく生活視点で文化を理解し共感を促進することを目的とし、多くの方に伝えられるような企画を実施。学んだばかりの韓国語を使ってお店で注文したり、中国伝統楽器演奏や踊りを体験するなど、体験型のイベントでお楽しみいただきました。

DATA

(日程) 2019年2月12日(火)～3月12日(火)、3月5日(火)、5月8日(水)～6月19日(水)、12日(水)、29日(土)
 (会場) みらい館大明 ほか
 (来場者数) 100人
 (事業レポート発行部数) 1,500部
 (主催団体) 特定非営利活動法人いけぶくろ大明



TITLE

国際理解ワークショップ ～心をひらいて、世界のことばで話そう！～

どんな国、どんなことば、どんな文化を持つ人とも、お互いに理解し合い、より豊かなコミュニケーション力を育むことを目的とした国際理解ワークショップを開催しました。世界の歌や音楽を使ったゲームやダンスなど、楽しみながら多言語に触れていただきました。

DATA

(日程) 2019年2月16日(土)、4月14日(日)、6月9日(日)、8月24日(土)、10月27日(日)
 (会場) IKE・Biz(多目的ホール)、東京芸術劇場(シンフォニースペース)
 (来場者数) 延べ423人
 (主催団体) 一般財団法人言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ・豊島



TITLE

2019 Art+Feminism Wikipedia Edit-a-thon

日本・中国・韓国や豊島区の芸術活動を学び、それをwikipediaに編集して発信する「エディタソン」プログラムを行いました。各自が資料を持ち寄り、池袋モンパルナスをはじめとする様々な芸術文化に触れ、18記事を新規作成又は加筆し、それを発信しました。

DATA

(日程) 2019年3月9日(土)
 (会場) 東池袋第四区民集会所
 (来場者数) 20人
 (主催団体) Baexong Arts



TITLE

第15回 子どもフェスタ ～中国や韓国のお友達と一緒に！～

池袋第三小学校に子どものまち「ミニ池袋」を作り、そのスタッフも子どもが中心となり運営しました。参加者は色々なお仕事を体験し、稼いだ地域通貨『ハッピー』を使って遊びます。中国や韓国のお友達も参加し、相互に理解を深める1日となりました。

DATA

〔日程〕2019年3月10日(日)
〔会場〕池袋第三小学校 校庭
〔来場者数〕750人
〔主催団体〕青少年養成リーダー連絡会



TITLE

雑司が谷七福神に関する広報誌発行事業

「東アジア文化都市2019豊島」の文化交流事業にふさわしいアジア3か国の神々が集った、日本特有の七福神の起源を紹介し、雑司が谷地域への来街者にその由来をお伝えするパンフレットを作成しました。歴史が薫る緑豊かな雑司が谷のPRにも寄与しました。

※雑司が谷鬼子母神では「鬼」の字を一画目の角がない字を用いています。

DATA

〔日程〕2019年3月27日(水)～11月5日(火)
〔配布場所〕雑司が谷案内処、鬼子母神堂 ほか(対象:巡拝及び来街者)
〔配布数〕10,000部
〔主催団体〕雑司が谷七福神の会



TITLE

千本ソメイヨシノのまちに赤影参上！

豊島区のマンガ家、横山光輝さんの作品「仮面の忍者赤影」をモチーフに、豊島区発祥のソメイヨシノのオリジナルストーリーを加えたミュージカル『千本ソメイヨシノのまちに赤影参上!?!』を公演したほか、計8回のイベントで様々な歌やダンスを披露しました。

DATA

〔日程〕2019年3月31日(日)、5月3日(金祝)、11月4日(月祝) ほか
〔会場〕長崎小学校 体育館、南大塚ホール
〔来場者数〕980人
〔主催団体〕ダンスキッズPJT



TITLE

二胡(ニコッ)と中国の今

日中韓相互理解のために、パネル展示で韓国・仁川広域市、中国・西安市を紹介、演奏会では中国・二胡、韓国・チャンゴの独奏と合奏や京劇を、お茶会では和琴の演奏を聴きながら3か国の菓子と韓国茶を味わい、日中韓文化の相互理解と繋がりを深めるきっかけとなりました。

DATA

〔日程〕2019年4月1日(月)～6月15日(土)
〔会場〕区民ひろば(高南第一・第二、目白)
〔来場者数〕2,981人
〔主催団体〕区民ひろば高南運営協議会

挨拶

開催概要

事業報告

事業

開篇式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開篇式典

共同宣言

資料



TITLE
四か国語で、もっと大塚！
～地域催事情報 翻訳発信事業～

大塚の2大イベント「おおつか音楽祭」と「大塚阿波おどり」の宣伝ツールの翻訳(中国語・韓国語・英語)を行いました。昨年までは無料のイベントだとわからず、参加をためらう外国人の方がいましたが、今回は地元の方との交流も楽しんでいただけました。

DATA
 (日程) 2019年4月1日(月)～8月24日(土)
 (配布場所) 大塚各商店街店舗、南大塚地域文化創造館 ほか
 (配布数) 51,000部
 ※ポスター、チラシ、パンフを配布
 (主催団体) 南大塚ネットワーク



TITLE
第29回 豊島芸術書展

第29回となる今回は豊島区書道会の会員だけではなく、各国の留学生や区内の豊寿園の利用者の方がワークショップを通じて制作した作品なども展示しました。日中韓それぞれの国で育まれてきた「書道」。その違いと共通点もご覧いただける展示会となりました。

DATA
 (日程) 2019年4月6日(土)～10日(水)
 (会場) 豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)
 (来場者数) 556人
 (主催団体) 豊島区書道会



TITLE
音楽と舞踊における東アジア文化コラボレーション

舞踏、日本舞踊、人形遣いが織りなす国境を越えた共演! 東アジアをルーツに持つ、専門分野の違う表現者たちが集結し、日本の伝統芸能作品に挑戦しました。日本人以外の方が来場者の半数を占め、それぞれの文化の相互理解につながりました。

DATA
 (日程) 2019年4月14日(日)
 (会場) 目白庭園
 (来場者数) 約50人
 (主催団体) DEVIATE.CO



TITLE
ブクロ野音

4月から11月の月1回、全8回のコンサートを開催しました。日中韓のアーティスト・ミュージシャンのコラボやストリート・ミュージシャンに表現の場を提供したいという趣旨で企画し、多くの海外アーティストや大学生、留学生とグローバルな交流ができました。

DATA
 (日程) 2019年4月14日(日)、5月26日(日)、6月23日(日)、7月28日(日)、8月25日(日)、9月22日(日)、10月27日(日)、11月17日(日)
 (会場) メトロポリタンプラザビル 1F 自由通路、WACCA池袋
 (来場者数) 1,100人
 (主催団体) Resounds





TITLE

東吹塾スペシャル 区民講座

音楽を通して、日中韓の文化を身近に感じていただくための講座を開催しました。

第1回は「知ろう!触れよう!日中韓の音楽の共通点と相違点」、第2回は「日中韓の音楽の現場と実情」と題して、各国の音楽の特徴や現地情報などを交えた内容をお話しました。

DATA

〔日程〕2019年4月15日(月)、26日(金)
〔会場〕東京芸術劇場 リハーサルルーム
〔来場者数〕40人
〔主催団体〕一般社団法人東京吹奏楽団



TITLE

出張子育てサロン

妊産婦さんや就学前の子どもを持つ親子を対象に、各地区で開催している子育てサロンが一堂に会しました。英語・中国語・韓国語でもチラシを作成して多くの外国人の方にも参加を呼びかけ、歌や工作など皆さんが楽しめるプログラムを多数行いました。

DATA

〔日程〕2019年5月10日(金)
〔会場〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)
〔来場者数〕104人
〔主催団体〕豊島区民生委員児童委員協議会



TITLE

まち中つながる展覧会 2019

絵画、写真、立体、クラフト作品など広くアート作品を募り、集まった作品は、ギャラリーとして参加していただいた豊島区及び練馬区の約40店舗のくまちのお店に展示しました。「アートで豊かなまち」をコンセプトに、様々な出会いの場を演出できました。

DATA

〔日程〕2019年5月16日(木)～6月11日(火)
〔会場〕豊島区・練馬区内参加店舗 / ギャラリー ほか
〔来場者数〕約450人
〔主催団体〕まち中つながる展覧会事務局



TITLE

識り会おう!“都市とアートと歴史”を

池袋モンパルナスの芸術家をモデルとした一人芝居の舞台公演や、日々の暮らしの中で愛される『民藝品』で昭和の生活文化を紹介する展示会を開催したほか、回遊美術館に参加して中韓留学生の作品の展示会も開催。アトリエ村のそぞろ歩き企画なども実施しました。

DATA

〔日程〕2019年5月19日(日)、26日(日)、31日(金)、10月18日(金)～20日(日)、25日(金)～27日(日)
〔会場〕IKE・Biz(多目的ホール)、ギャラリーきがわ荘 ほか
〔来場者数〕延べ200人
〔主催団体〕まちなか「アート」体験





TITLE

語り部 紙芝居

はばたけ千早の語り部部会の新作紙芝居は、東アジアを題材にした「みんな友だち」。日中韓それぞれの国の文化を紹介する内容で、区内の施設や小学校で公演を行い、好評を得ました。10月には「みんな友だち」と日中韓による楽器演奏のイベントを開催しました。

DATA

〔日程〕2019年5月22日(水)、6月11日(火)、7月5日(金)、17日(水)、8月2日(金)、21日(水)、23日(金)、26日(月)、9月27日(金)、10月5日(土)、8日(火)、17日(木)、19日(土)、11月8日(金)
〔会場〕区民ひろば千早
〔来場者数〕644人
〔主催団体〕特定非営利活動法人はばたけ千早



TITLE

時代を動かす！東アジア文化都市記念出版事業

東アジア文化都市2019豊島の開催に合わせ、同人誌「パルナッソスⅣ」を出版しました。東アジア特集として『東アジアを生きる』をテーマにした座談会の模様のほか、アジアの都市としての豊島区・池袋に焦点を当て、様々な角度から取材した記事を掲載しました。

DATA

〔日程〕2019年5月25日(土)発行
〔販売場所〕古書ますく堂 ほか
〔発行部数〕100部
〔主催団体〕特定非営利活動法人日中メディア文化交流協会



TITLE

中国・韓国・日本の高齢化社会の課題と連携活動の研究

豊島区にゆかりのあるパラアスリートをゲストに迎えた講演会では、中国や韓国の新しいスポーツの紹介も行いました。「日本の2040問題を豊島で考える」をテーマにしたワークショップでは区内の学生にも参加してもらい、シンポジウムにて成果報告をしました。

DATA

〔日程〕2019年5月25日(土)、10月26日(土)、11月2日(土)、16日(土)、30日(土)
〔会場〕IKE・Biz(多目的ホール)、としま区民センター ほか
〔来場者数〕120人
〔主催団体〕特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会



TITLE

第1回 池袋でスケートボードをたのしもう!!

世界中で人気のスケートボードを通じたスポーツ交流を、東池袋中央公園に特設会場を設け、実施しました。スケートボードを見るだけでなく、体験プログラムも行い、幅広い年代の方々との交流によってスポーツの魅力を発信しました。

DATA

〔日程〕2019年5月26日(日)
〔会場〕東池袋中央公園
〔来場者数〕600人
〔主催団体〕池袋スケートボード推進委員会





TITLE

第3回 心身のメンテナンス授業 ～注目!! 日本のおじぎ文化や挨拶・友好体操～

この教室では運動を多く取り入れ、きれいな身体づくりをしています。第3回目となる今回は、日本の文化であるおじぎや挨拶を中国や韓国の方々に知っていただけるような内容を授業形式で実施しました。多くの留学生がスタッフとして参加してくれました。

DATA

〔日程〕2019年6月9日(日)
〔会場〕IKE・Biz(多目的ホール)
〔来場者数〕95人
〔主催団体〕アゼリア・ダンスステップ



TITLE

WACCAで感じる「衣・食・音」

韓国文化への理解を深め楽しんでいただける参加型のイベントを行いました。イベントタイトルである“衣”「チマチョゴリ着付」、「食」「韓国素材のランチ」、「音」「韓国民族楽器のコンサート」をはじめ、折り紙体験やスタンプラリーなどを実施しました。

DATA

〔日程〕2019年7月7日(日)
〔会場〕WACCA池袋
〔来場者数〕200人
〔主催団体〕音楽事業部Voce



TITLE

日中韓による伝統音楽の調べ

日中韓の相互理解を目的として、日本の箏・中国の古箏・韓国のカヤグムという3つの伝統楽器による公演を行いました。3か国の伝統楽器を用いた三重奏では、日本の伝統楽器を知るだけでなく、楽器を通して3か国の文化における深い繋がりを表現しました。

DATA

〔日程〕2019年7月17日(水)
〔会場〕東京芸術劇場 シアターウエスト
〔来場者数〕267人
〔主催団体〕株式会社幸の會



TITLE

「としまこどもカルタ」の制作とカルタ大会

豊島区にゆかりのある人物、名所、旧跡、お寺、神社、施設などを題材として公募した豊島区内の小学生1年～6年生の作品を採用し、「としまこどもカルタ」を制作しました。カルタは区内の小学校に寄贈したほか、子どもスキップにてカルタ大会を開催しました。

DATA

〔日程〕2019年7月30日(火)、8月6日(火)～9日(金)、13日(火)、16日(金)、19日(月)、22日(木)、23日(金)
〔会場〕子どもスキップ各所
〔来場者数〕延べ250人
〔作品応募〕約1,300人
〔主催団体〕東京池袋ロータリークラブ



挨拶

開催概要

事業報告

事業

開篇式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開篇式典

共同宣言

資料



TITLE

豊島区×メロスまちなかアート作戦

日本語を勉強している当学院の中国・韓国の留学生が中心になりアイデアを作成、豊島区内の公園を“アートの街・豊島”らしく、オリジナルアート作品で色鮮やかにデコレーションしました。カラフルになったゴミ箱では、捨てる方のマナー向上効果も見受けられました。

DATA

(日程) 2019年8月～11月
 (会場) 日出町公園、東池袋中央公園
 (来場者数) 事業参加47人+公園来場者
 (主催団体) 学校法人香川学園メロス言語学院



TITLE

知る!見る!聴く!音楽で日・中・韓

小学生を対象としたワークショップでは、日中韓の伝統音楽をテーマにして、楽しく中国語や韓国語を学んでいただきました。尺八や二胡も加わったスペシャルユニットによるコンサートも好評で、子どもから大人まで3か国の文化に触れることができた1日でした。

DATA

(日程) 2019年8月4日(日)
 (会場) フォルテ・オクターヴハウス イベントスタジオ
 (来場者数) 約50人
 (主催団体) フォルテ・オクターヴハウス



TITLE

東アジアバレエ・フォー・フューチャー 2019

世界中の国々で長く愛されている舞台芸術「バレエ」を通し、日・中・韓の若いダンサーたちが新しいアイデアを出し合い、ともにパフォーマンスを行いました。東アジア3か国の若者たちの相互理解を通して、次世代を担う国際人・舞台人への成長を促進しました。

DATA

(日程) 2019年8月4日(日)
 (会場) 小林紀子バレエ・シアター TRAD 目白スタジオ
 (来場者数) 98人
 (主催団体) 有限会社小林バレエ事務所



TITLE

日中韓交流事業・地域のお祭り「折戸通の小さな夏祭り」and 萬劇場夏の短編集 Vol.8 ジョイント企画

大塚駅北口、大塚と巣鴨を結ぶ折戸通りの住人の方々と商店・施設・劇場が一緒になり、外国の方も楽しめる夏祭りを開催。浴衣体験や茶道などの和体験をはじめ、屋台や演劇と盛り沢山な内容でお楽しみいただきました。地域の交流と活性化を図る機会となりました。

DATA

(日程) 2019年8月8日(木)～11日(日祝)
 (会場) 萬劇場、折戸通りを中心とする参加店舗
 (来場者数) 2,000人
 (主催団体) 有限会社萬企画





TITLE

シルクロード3000年—中国と韓国と日本の交流に関するパンフレットの作成

「シルクロード3000年の旅と桜」展を紹介するパンフレットを作成し、展示会の来場者や関係者へ配布しました。

実際の展示構成図や、エリアごとに紹介した内容をカラー写真で掲載したもので、これまでの仏教研究の成果を盛り込んだ内容となりました。

DATA

〔日程〕2019年8月10日(土)～13日(火)
〔配布場所〕豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)(対象:イベント来場者)

〔配布数〕1,025部

〔主催団体〕一般社団法人サンロータス研究所



TITLE

キャラクター店舗告知 ～中国語・韓国語・英語での告知～

中国や韓国でも人気のある日本発のキャラクターを取り扱っている店舗の広告を、中国語・韓国語・英語で作成しました。

作成したチラシはサンシャインシティほかで配布し、日本在住の方はもちろん、観光客の方へ“アニメの聖地「池袋」”をPRしました。

DATA

〔日程〕2019年8月30日(金)～10月31日(木)

〔配布場所〕サンシャインシティ

〔配布数〕およそ10,000部

〔主催団体〕株式会社サンシャインシティ



TITLE

日本の楽器“箏”のルーツを辿る ～日本の楽器で日中韓の曲を楽しむ会～

実は中国から渡来した日本伝統楽器の“箏”を聴いていただく演奏会を行いました。東アジア文化都市の事業にちなみ、中国や韓国の曲を尺八の音色とともに楽しんでいただける内容で、「荒城の月」日本、「茉莉花」中国、「アリラン」韓国などを演奏しました。

DATA

〔日程〕2019年9月8日(日)

〔会場〕フォルテ・オクターブハウス

〔来場者数〕50人

〔主催団体〕琴の会



TITLE

創形美術学校50周年版画展

創形美術学校の創立50周年記念事業の一環として、学校がコレクションしている多くの作品の中から選ばれた卒業生の版画作品約40点の展示会を行いました。日・中・韓の卒業生による版画作品が一堂に会する初めての会となり、大変好評を得ました。

DATA

〔日程〕2019年9月18日(水)～23日(月祝)

〔会場〕東京芸術劇場 ギャラリー2

〔来場者数〕239人

〔主催団体〕学校法人高澤学園 創形美術学校



挨拶

開催概要

事業報告

事業

プレス

開募式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開募式典

共同宣言

資料



TITLE

日中韓若手アーティスト・キュレーター・リサーチャーによる展覧会プロジェクト

日中韓出身のアーティスト・キュレーター・リサーチャーが共同開催した展示会です。展覧会タイトルは「空席についての詩論」。東アジアの歴史や文化を丁寧に紐解き、共通する根源的なものへのアプローチの手法として「詩」や「哲学」を手掛かりにした作品を展示しました。

DATA

(日程) 2019年9月20日(金)～22日(日)
 (会場) そうしがや こどもステーション
 (来場者数) 延べ69人
 (主催団体) 朝から夜



TITLE

大風呂敷を広げて盆踊り

色鮮やかな大風呂敷を地面に広げ、ビッグバンドでブローアマ混合の“池袋盆 BAND”の生演奏によるオリジナル盆踊り大会を開催しました。誰でも踊れる現代的な盆踊りで、老若男女、国籍不問で多くの人にご参加いただき、地域の活性化に寄与しました。

DATA

(日程) 2019年9月21日(土)
 (会場) トランパル大塚
 (来場者数) 約500人
 (主催団体) 池袋盆BAND&盆ダンサーズ



TITLE

イメージフォーラム・フェスティバル 2019 in 豊島

韓国の国立アジア文化殿堂 (ACC) のシネマテーク・プログラマー、キム・ジハ氏を招聘し、これまで日本でほとんど紹介されてこなかった韓国の実験映画を「韓国実験映画略史 1969 - 2013」と題して上映。キム・ジハ氏と参加者の質疑応答なども行いました。

DATA

(日程) 2019年9月21日(土)
 (会場) シネマハウス大塚
 (来場者数) 37人
 (主催団体) イメージフォーラム



TITLE

日本・中国・韓国・国際 手話を楽しもう!

小学生をはじめ、多くの方に手話言語の理解と普及を図る一環としてイベントを行いました。東アジア文化都市の3か国である日本、中国、韓国及び世界共通の国際手話の違いなどを学び、日常生活で使える「おはよう、こんにちは」や数字などを手話で実践しました。

DATA

(日程) 2019年9月21日(土)
 (会場) 椎名町小学校 体育館
 (来場者数) 80人
 (主催団体) 豊島区聴覚障害者協会





TITLE

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館名品展 「しきしまの大和へーアジア文華往来ー」展

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館が発掘してきた古代遺跡の出土品317点を、東アジア世界との交流という観点で紹介する展示会を開催しました。会期中は子ども向けのイベントや講演会など、展示会をより楽しんでいただくためのイベントも実施しました。

DATA

〔日程〕2019年10月5日(土)～12月1日(日)
〔会場〕古代オリエント博物館
〔来場者数〕7,186人
〔主催団体〕公益財団法人古代オリエント博物館



TITLE

目白まちづくりフォーラム2019 一目白と中国の絆 「宮崎滔天を知る」および目白まちづくりの報告会ー

これまでも目白周辺の歴史や街の移り変わり・環境問題などを題材としたセミナーや講演会などを行ってききましたが、今回は目白とのゆかりのある人物「宮崎滔天」をメインの題材とし、パネル展示や関係者の講演会などにより、その人となりを紹介しました。

DATA

〔日程〕2019年10月5日(土)
〔会場〕デサント東京本社 椿ホール
〔来場者数〕約200人
〔主催団体〕目白まちづくり倶楽部



TITLE

日中韓の平和と友好祭

「3か国の武道と芸能」、「日中韓交流ディスカッション」の2本立てイベントを開催しました。第1部では空手・テコンドー・太極拳と伝統楽器の演奏を披露、第2部では日中韓出身のゲスト3人が「未来へ」というテーマでディスカッションを行いました。

DATA

〔日程〕2019年10月20日(日)
〔会場〕ハロー賞会議室池袋東口
〔来場者数〕60人
〔主催団体〕株式会社彩洋



TITLE

ダンス&パフォーマーフェスティバル 〈IWGPFES〉

若者を中心に開催してきた本イベント。東武百貨店池袋店ハロウィンイベントと初コラボした今回も、夢を追いかけているダンサー・パフォーマーや、ゲストのプロダンサーのステージをご覧いただきました。東アジア文化都市2019豊島事業の紹介映像上映も行いました。

DATA

〔日程〕2019年10月20日(日)
〔会場〕東武百貨店池袋店 スカイデッキ広場
〔来場者数〕約2,000人
〔主催団体〕特定非営利活動法人wa-shoi





TITLE

日中合作劇 ～「羅生門」～

日本のストーリー「羅生門」を題材として、中国伝統芸能「変面」、「日本舞踊」、「筑前琵琶」の異色のコラボレーションによる舞台公演を行いました。公演後には出演者参加のシンポジウムを行い、“伝統芸能の可能性と未来”というテーマで語り合いました。

DATA

〔日程〕2019年10月26日(土)

〔会場〕南大塚ホール

〔来場者数〕250人

〔主催団体〕豊島区日本中国友好協会



TITLE

いのちと文化を歌声にのせて日中韓をつなごう

東アジア文化都市2019豊島に向けて、都立大塚病院「やすらぎ合唱団」と「混声合唱団緑の会」が“いのちと文化を歌声にのせて日中韓をつなぐ合唱団”を結成。演奏会は中国や韓国の留学生を迎えて様々な楽曲を披露し、日中韓の文化交流を図ることができました。

DATA

〔日程〕2019年10月26日(土)

〔会場〕東京総合美容専門学校 マルチホール

〔来場者数〕500人

〔主催団体〕いのちと文化を歌声にのせて日中韓をつなぐ合唱団



TITLE

東アジアのインディ・コミック・アートブック展

東アジアの各地でも、日本と同様に個人による本づくりが行われています。近年増えてきた独立出版物(インディ・ブック)約100冊をコメント付きで展示し、自由に閲覧していただきました。海外からのゲストもお招きし、トークイベントも開催しました。

DATA

〔日程〕2019年10月29日(火)～11月17日

〔日〕※火・水を除く

〔会場〕ブックギャラリーポポタム

〔来場者数〕約500人

〔主催団体〕日韓蝙蝠倶楽部



TITLE

和洋折衷メタルサーカスバンド 「破天航路 (HATENKOHRO)」

国内のみならず海外でも高い評価を得ている和洋折衷メタルサーカスバンド「破天航路 (HATENKOHRO)」の公演です。ギター、ベース、バイオリンの楽器陣と殺陣、剣舞、日本舞踊、洋舞といった体現を主軸とした熱いパフォーマンスをご覧いただきました。

DATA

〔日程〕2019年11月1日(金)

〔会場〕Hareza池袋 パークプラザ

〔来場者数〕150人

〔主催団体〕音楽事業部Voce





TITLE

マンドリンオーケストラで聴く世界の ポピュラーミュージック～東アジア特集～

日本、東アジアと世界のポピュラーミュージックを、マンドリンを中心としたオーケストラで鑑賞していただく演奏会を開催しました。東アジア特集と題し日本や韓国・中国の曲を演奏したほか、ヨーロッパや北南米まで、音楽による世界の旅を体感していただきました。

DATA

〔日程〕2019年11月3日(日祝)
〔会場〕南大塚ホール
〔来場者数〕199人
〔主催団体〕クボタフィロマンドリリーネンオーケスター



© 東京音楽大学

TITLE

東アジアとクラシック音楽 その現在と未来 East Asia and European Classical Music : Present and future

中国・韓国から演奏者を招聘し、西洋楽器で奏でる西洋クラシック音楽でも東アジアの3か国、日中韓による、日中韓が中心となる室内楽コンサートを開催しました。日中韓出身の作曲家の作品も盛り込み、その音楽の多様性や調和を感じられる内容となりました。

DATA

〔日程〕2019年11月9日(土)
〔会場〕東京音楽大学 100周年記念ホール
〔来場者数〕210人
〔主催団体〕東京音楽大学 国際交流センター

TCM

Tokyo College of Music
東京音楽大学



TITLE

アート4コマ公募展 「漫喜利—MANGIRI—」 プレ展示

2020年5月に予定しているアート4コマ公募展「漫喜利—MANGIRI—」に先立ち、企画の趣旨や展示イメージをご覧いただけるプレ展示会を開催しました。会期中には4コママンガ制作体験やトークイベントなども企画し、多くの方にご参加いただきました。

DATA

〔日程〕2019年11月20日(水)～25日(月)
〔会場〕サンシャインシティアルパB1催事場
〔来場者数〕約1,270人
〔主催団体〕としま南長崎トキワ荘協働プロジェクト協議会



TITLE

オリエンタル・ディスクール —東アジアの女性アーティストたちによる国際交流展—

東アジアにゆかりのある女性アーティストたちの表現を通じ、その魅力がどこから来るのかを考える展示会を開催しました。参加アーティストに共通するテーマは「移民」。国を離れて創作活動をする作家たちの作品は、社会や自分の在り方も問い直すものとなりました。

DATA

〔日程〕2019年11月29日(金)～12月9日(月)
〔会場〕Komagome1-14cas
〔来場者数〕350人
〔主催団体〕Baexong Arts

挨拶

開催概要

事業報告

プレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料



TITLE

アール・ブリュット展 in いけぶくろ ～生(き)の芸術を東アジア文化都市の風にのせて～

アール・ブリュットとは、既存の美術や文化潮流とは無縁の文脈によって制作された芸術品の意味で、「アウトサイダー・アート」と称されています。豊島区の作家10人をはじめ、京都、兵庫、滋賀の作家さんにもご参加いただき、約50点の作品を展示しました。

DATA

〔日程〕2019年12月12日(木)～17日(火)
〔日程〕ギャラリー路草・展示室〔草〕
〔来場者数〕177人
〔主催団体〕特定非営利活動法人クローバー



TITLE

日中韓・版画3人展「Toward the Future」

東京藝術大学大学院生2人、修了生1人による版画作品の3人展を開催。それぞれ日本、中国、韓国の出身で、その作品を通して国による文化の違い・特性などを感じられる内容でした。会期中のパーティーではバンド演奏なども行い、若い世代の交流の場となりました。

DATA

〔日程〕2019年12月13日(金)～26日(木)
※月曜を除く
〔会場〕B-gallery
〔来場者数〕約80人
〔主催団体〕B-gallery



TITLE

サンタすがもと仲間達★2019 日中親善「すがもんのおしり」を踊ろう！

巣鴨地蔵通り商店街の公式マスコット「すがもん」のダンスソング『すがもんのおしり』を日本語・中国語の2か国語で制作し、クリスマスライブ「サンタすがもと仲間達★2019」で披露しました。すがもんのお友達キャラクターも参加し、大いに賑わいました。

DATA

〔日程〕2019年12月14日(土)
〔会場〕巣鴨地域文化創造館 中山道待夢
〔来場者数〕約10,000人
-ライブイベント98人
〔主催団体〕巣鴨地蔵通り商店街振興組合

III-5 フレンドシップ事業

凡例.

事業名		申請団体
日程	会場	来場者数

IWGPFES <ダンス&パフォーマーフェスティバル>		特定非営利活動法人wa-shoi
2018年10月14日(日)	池袋西口公園	2,200人

Hong Mi-Kyoung (洪美慶) 展 Bright Light「限りなく明るい」		B-gallery
2018年11月20日(火)～12月2日(日)	B-gallery	100人

第31回 ゆきわりそうミュージックパーティ		特定非営利活動法人ゆきわりそう
2018年12月23日(日)	ホテル椿山荘東京	400人

フラワーアレンジメント		K.H.Tお花の会
2019年1月～12月 原則毎週木金曜日	池袋本町第二区民集会所、駒込地域文化創造館	480人

第10回 ふるさと千川どんど焼き		要町三丁目町会
2019年1月13日(日)	ふるさと千川ひろば	1,500人

第9回 長崎小ムジークフェスト		長崎小学校おやじの会
2019年2月10日(日)	長崎小学校 体育館	400人

英国のドラマ教育の現場より ファシリテーターのためのワークショップ		東京芸術劇場
2019年2月12日(火)～24日(日)	東京芸術劇場 シンフォニースペース、ジャンプ東池袋、みらい館大明	300人

劇団銅鑼公演 No.52 「花火ならそか ひらひら振るか」		有限会社 劇団銅鑼
2019年2月15日(金)～21日(木)	あうるすぽっと	1,700人

あうるへるすの会 第2回公開講座 大きな声で、大切な気持ちを伝えよう!		あうるへるすの会
2019年3月7日(木)	区民ひろば南池袋	150人

豊島区管弦楽団 第88回定期演奏会		豊島区管弦楽団
2019年3月10日(日)	東京芸術劇場 コンサートホール	1,300人

豊島区民踊連盟 第62回舞踊大会		豊島区民踊連盟
2019年4月29日(月祝)	あうるすぽっと	600人

トキワ荘のユメ・未来へ!		劇団ムジカフォンテ
2019年5月3日(金祝)、4日(土祝)	あうるすぽっと	900人

直三の会		藤弥会
2019年5月5日(日祝)	あうるすぽっと	240人

大塚バラまつり		南大塚都電沿線協議会
2019年5月12日(日)～26日(日)、10月13日(日)～27日(日)	都電大塚駅～向原駅までの沿線	53,000人

JR池袋駅アップルロードこども絵画展		B-gallery、造形スタジオ・バル
2019年5月16日(木)～29日(水)	JR池袋駅構内アップルロード	—

第14回 池袋モンパルナス回遊美術館「～乱歩先生とわたしII～」/「水森亜土 絵画展」		東武百貨店
2019年5月16日(木)～29日(水)	東武百貨店 美術画廊・アートギャラリー	700人

第62回 豊島区舞踊連盟大会		豊島区舞踊連盟
2019年5月18日(土)	南大塚ホール	600人

大塚ミュージックフェスティバル2019		大塚ミュージックフェスティバル2019実行委員会
2019年5月18日(土)～26日(日)	トランパル大塚、大塚駅北口、東京建設コンサルタント各店舗	20,000人

京葉旭会 第9回 筑前琵琶演奏会		筑前琵琶京葉旭会
2019年5月19日(日)	東京芸術劇場 シアターウエスト	240人

第43回 あの10万人を動員した四川フェスで大行列を作った幻の中華料理を食べながら楽しく日中交流会		一般社団法人 Japanese & Mandarin Union-JMU
2019年5月19日(日)	中華レストラン 一路香	80人

日中!初代大食い王決定戦「参加選手」募集		一般社団法人 Japanese & Mandarin Union-JMU
2019年5月19日(日)	中華レストラン 一路香	80人

造形スタジオ・バル35周年記念作品展		B-gallery、造形スタジオ・バル
2019年5月24日(金)～26日(日)	東京芸術劇場 アトリエーイスト	150人

おおつか音楽祭2019		おおつか音楽祭実行委員会
2019年6月1日(土)～6月9日(日)	南大塚ホール、南大塚地域文化創造館、トランパル大塚、天祖神社 ほか	20,000人

トップイヤーズ 1983～1987		トップイヤーズ制作委員会
2019年6月7日(金)～8日(土)	あうるすぽっと	900人

第44回 湖南料理の達人が本気で作る『湖南料理buffet』を食べながら日中交流会		一般社団法人 Japanese & Mandarin Union-JMU
2019年6月23日(日)	中華レストラン 一路香	90人

令和元年度 長崎五丁目町会納涼盆踊り大会		長崎五丁目町会
2019年7月20日(土)～21日(日)	長五さくら公園	600人

第42回 サンシャインシティ納涼盆踊り大会		サンシャインシティ納涼盆踊り大会実行委員会
2019年8月1日(木)～3日(土)	サンシャインシティ サンシャイン広場	4,500人

ADESSO Japan Tour2019「ADESSO～今！」		愛 From Japan実行委員会
2019年8月10日(土)	帝京平成大学 冲永記念ホール	800人

大塚 de 二胡		おおつか音楽祭実行委員会、日本二胡学院東京大塚教室
2019年8月10日(土)	南大塚ホール	280人

劇団銅鑼公演 No.53「ENDLESS-挑戦！」		有限会社 劇団銅鑼
2019年8月27日(火)～9月1日(日)	東京芸術劇場 シアターウエスト	1,600人

第89回 筑前琵琶全国大会		筑前琵琶京葉旭会
2019年10月5日(土)	南大塚ホール	250人

歯と口のポスター展示会		公益社団法人東京都豊島区歯科医師会
2019年10月17日(木)、18日(金)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	148人

第27回 豊島区伝統工芸展		豊島区伝統工芸保存会
2019年10月24日(木)～26日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	900人

電波学園祭2019		学校法人電波学園、東京電子専門学校
2019年10月26日(土)～27日(日)	東京電子専門学校	1,200人

すがも中山道菊まつり		すがも菊まつり実行委員会
2019年11月6日(水)～14日(木)	眞性寺 ほか	30,000人

バレエ=オペラ ラモー『プラテ…ジュノンの嫉妬』Vol.4		ジョイ・バレエ ストウーディオ
2019年11月27日(水)	東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)	1,000人

Ⅲ-6 関連事業

(1) 特命チーム

(2) ひらめきコンペティション事業

(3) 全庁機運醸成事業

III-6-(1) 特命チーム

挨拶

開催概要

事業報告

フレ事業

開幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

フレンドシップ事業

関連事業

開幕式典

共同宣言

資料

東アジア文化都市 2019 豊島特命チーム

東アジア文化都市 2019 豊島に兼務として従事した若手豊島区職員チーム。

若手職員が国家的イベントを経験し、その柔軟な発想とチャレンジ精神を活用することを目的に結成。全庁的に公募を行い、総勢30人を事業主管課の文化デザイン課に兼務発令しました。アニメ成人式をはじめとして様々な事業に参加するとともに、チームを編成し、それぞれ自主的に事業を企画・実行しました。



コスプレ公務員

年間を通して様々な場所で〈コスプレ公務員〉として、本事業及び「マンガ・アニメのまち豊島区」をPRしました。

- ① アニメ成人式 (2019年1月14日)
- ② 池袋ハロウィンコスプレフェス2019 (2019年10月26日)
- ③ 東京スカイツリー®「Beautiful NIPPON」全国観光PRコーナー展示 (2019年11月8日～14日)



①



②



③

企画Aチーム「食文化やスポーツに関する企画」

- ④ 茶界～五感で茶世界を～
日中韓のお茶文化を体験
- ⑤ パパと子どもの料理教室
東アジアの食文化を体験
- ⑥ としまスポーツまつり
日中韓のスポーツを体験



④



⑤



⑥



⑦

企画Bチーム「子ども・若者に関する企画」

- ⑦ としま子ども4コマ漫画大賞
小中学生による漫画コンテスト
- ⑧ いけいけ人形劇まつり
中韓より人形劇劇団を招へい
※パートナーシップ事業と連携して実施
- ⑨ としまマンガとしアニメキャラバン
各区民ひろばで漫画ワークショップ
※ディレクター事業と連携して実施



⑧



⑨



⑩



⑪

企画Cチーム「レセプション企画」

- ⑩ 東アジア文化都市2019豊島開幕レセプション
ロゴの色にちなんだ法被を制作
- ⑪ 30-DELUXによるスペシャルパフォーマンス企画



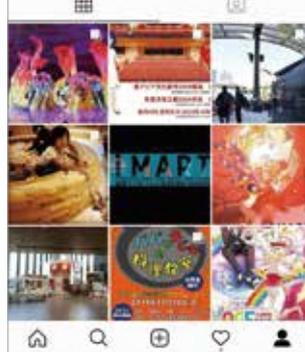
⑫



⑬

広報Aチーム「庁外の広報に関する企画」

- ⑫ Instagramの開設
- ⑬ 庁舎まるごとミュージアム展示



⑭



⑮

広報Bチーム「庁内の広報に関する企画」

- ⑭ メルマガの発行
- ⑮ 職員報への連載記事掲載
- ⑯ 庁舎内の装飾
- ⑰ 職員アンケートの実施
※アンケート結果はp.158～163参照



⑱



⑲

III-6-(2) ひらめきコンペティション事業

事業名	日程	会場	来場者数(人)
オリンピック・パラリンピック学習	2018年～	豊成・池袋・要・朝日小学校、西池袋中学校	3,384
国際理解教育	2018年10月	西巣鴨幼稚園	89
多文化共生推進事業(外国籍住民のための行政情報動画)	2018年10月～	YouTube(としまなまるチャンネル)など	6,267回 (再生回数)
としまセーフシティ作戦	2018年10月～2019年12月	池袋駅周辺、大塚駅周辺	延べ約3,700
電気自動車のラッピング	2018年11月～	豊島区役所本庁舎	—
アートイレプロジェクト	2018年12月	池袋第二公園	40
豊島区食育フェア「としまから広げよう『日本の和・輪・話』」	2018年12月	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	655
ふくし健康まつり	2018年12月1日(土)、2日(日)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア) ほか	4,569
ジャンプ若者食堂	2019年1月～3月	ジャンプ東池袋	286
ジャンプ映画会	2019年1月～3月	ジャンプ東池袋	1,444
アジア料理を楽しもう	2019年1月～9月	ジャンプ長崎	54
韓国や中国の音楽に親しもう	2019年1月～10月	ジャンプ東池袋、ジャンプ長崎、区民ひろば朋有	9,098
ごみ収集車のラッピング事業	2019年1月～12月	区内	—
3都市(3か国)の食文化を知る	2019年1月～12月	給食だよりとして配布	2,000世帯×12月
名刺交換会	2019年1月7日(月)	ホテル メトロポリタン	1,913
成人の日のつどい	2019年1月14日(月祝)	東京芸術劇場 コンサートホール	1,761
上池袋図書館特集展示	2019年1月26日(土)～2月17日(日)	上池袋図書館	—
「東アジア文化都市2019豊島」関連図書展示	2019年1月26日(土)～11月22日(木)	中央図書館	—

事業名	日程	会場	来場者数(人)
としま健康チャレンジ講演会「和食の心」	2019年2月	ホテルメトロポリタン	123
としま健康チャレンジ講演会「健康落語」	2019年2月	南大塚ホール	124
街の巨匠に学ぶ「中国料理の極意を学ぼう」	2019年2月	WACCA池袋 (もうひとつのdaidokoro)	33
路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン	2019年2月	池袋駅東口・西口	158
池袋図書館特集展示	2019年2月	池袋図書館	—
駒込図書館特集展示	2019年2月1日(金)～21日(木)	駒込図書館	—
目白図書館特集展示	2019年2月～3月	目白図書館	—
日中韓・花と文化の饗宴	2019年2月～11月	池袋駅西口駅前広場	—
千早図書館 特集展示 / おはなし会	2019年2月1日(金)～4月25日(木) / 10月20日(日)	千早図書館	12 (おはなし会)
タオル体操で健康増進!	2019年2月2日(土)	区民ひろば西池袋	107
音楽サークル発表会 ～詩吟の世界にアジアを感じて～	2019年2月2日(土)	区民ひろば南大塚	132
写仏体験講座	2019年2月8日(金)、15日(金)	千早地域文化創造館	40
仏教に親しむ～入唐僧について～ —西安で学んだ高僧たち—	2019年2月13日(水)	区民ひろば西巣鴨第一	24
スッキリ!玄米体操&ニッコリ二胡演奏	2019年2月13日(水)	区民ひろば西巣鴨第一	33
悠久の調べ～二胡が奏でる癒しの調べ～	2019年2月14日(木)	区民ひろば朋有	54
手にとって見てみよう!「3か国の絵本や図鑑」	2019年2月15日(日)～11月24日(日) (毎週日曜日)	区民ひろば長崎	341
みんなで元気にポッチャを楽しみましょう	2019年2月16日(土)、3月5日(火)	朝日小学校体育館	26
韓国の家庭料理を知ろう	2019年2月17日(日)	区民ひろば池袋本町	21
映画で感じる中国の文化	2019年2月17日(日)	区民ひろばさくら第一	25
み～んなで歌おう! つながろう! 東アジア文化都市3か国の歌	2019年2月18日(月)～11月18日(月) (毎月第3月曜日) ※8月は実施なし/9月は9日(月)、30日(月)に開催	区民ひろば長崎	473
フードロス対策事業	2019年2月19日(火)、27日(水)	西武池袋本店	40

事業名	日程	会場	来場者数(人)
筋力アップ・健康維持～いきいき生活を～	2019年2月22日(金)	区民ひろば朋有	45
上池袋図書館特集展示	2019年2月23日(土)～3月17日(日)	上池袋図書館	—
中央図書館特集展示「中国・韓国の年中行事」	2019年2月23日(土)～3月21日(木祝)	中央図書館	—
巣鴨図書館 特集展示 / おはなし会	2019年2月23日(土)～3月21日(木祝) / 10月16日(水)	巣鴨図書館	9 (おはなし会)
モーニングシアター「単騎千里を走る」	2019年2月24日(日)	区民ひろば池袋本町	21
映画って楽しい!	2019年2月28日(木)、3月28日(木)	区民ひろば豊成	29
池袋図書館特集展示	2019年3月	池袋図書館	—
目白図書館特集展示	2019年3月～5月	目白図書館	—
学習ネットワーク交流会「東アジア分科会」	2019年3月2日(土)	みらい館大明	40
歌いきりましょう! ピアノの音色とともに	2019年3月5日(火)	区民ひろば要	101
日本と中国の架け橋～二胡の調べ～	2019年3月16日(土)	区民ひろば清和第一	79
韓国語を学ぼう	2019年3月29日(金)	みらい館大明	7
池袋図書館特集展示	2019年4月	池袋図書館	—
としま豊かな食コンクール「未来の巨匠を目指せ」	2019年4月～8月	WACCA池袋 (もうひとつのdaidokoro)	11
放課後子ども教室(中国コマ)	2019年4月～12月	池袋第三・長崎小学校	163
東京五輪音頭2020「東アジアから東京オリンピックへバトンをつなGO!」	2019年4月～11月	区民ひろば南大塚	197
放課後子ども教室(囲碁)	2019年4月～12月	池袋本町・高南・目白・千早小学校	282
なごやかタイ～わたしは未来体操で元気はつらつ!～	2019年4月10日(水)～11月13日(水) (毎月第2水曜日)※7月は実施なし	区民ひろば高南第一	182
カンタン太極拳	2019年4月14日(日)	区民ひろばさくら第二	13
中央図書館おはなし会	2019年4月14日(日)	中央図書館	26
歌声カフェ	2019年4月15日(月)～11月11日(月) (毎月第2水曜日)	区民ひろば池袋本町	196

事業名	日程	会場	来場者数(人)
ポジャギ(韓国パッチワーク)体験	2019年4月17日(水)～5月15日(水)	巣鴨地域文化創造館	20
イオカンターレ「わたしは未来」練習してます!皆で楽しく歌っています♪	2019年4月17日(水)～11月13日(水) (毎月第3水曜日)※8月は実施なし	区民ひろば南大塚	240
さくら第一文化祭で「わたしは未来」を発表しよう	2019年4月19日(金)	区民ひろばさくら第一	323
歌声ひろば「カラオケで、三都を巡ろう!」	2019年4月24日(水)～11月27日(水) (毎月第4水曜日)	区民ひろば南大塚	254
東アジアの風ではためかせよう!「フラッグガーランド作り」 こころの奥深くに響くアジアの旋律「馬頭琴&楊琴コンサート」	2019年4月26日(金)、9月29日(日)	区民ひろば駒込	134
中央図書館特集展示「昔ばなし関連の図書」	2019年4月27日(土)～5月23日(木)	中央図書館	—
わくわく子ども紙芝居 中国・韓国の遊びやお話でわくわく!	2019年4月28日(日)	区民ひろば南大塚	24
池袋図書館特集展示	2019年5月	池袋図書館	—
保育園における中韓作品図書の読み聞かせ	2019年5月～	各区立保育園	4,391
各大学が企画運営する「としまコミュニティ大学 東アジア学習会」 事業	2019年5月～12月	としまコミュニティ大学	563
区民が企画運営する「としまコミュニティ大学 東アジア学習会」	2019年5月～12月	としまコミュニティ大学	154
心と体を整える江戸の養生術 太極拳と気功から学ぶ健康法	2019年5月8日(水)～22日(水)	千早地域文化創造館	18
お茶の間映画館～映画でつなぐ東アジア～	2019年5月12日(日)、26日(日)、 6月9日(日)	区民ひろば高南第一	37
初心者のための太極拳	2019年5月13日(月)～6月3日(月)	駒込地域文化創造館	22
史料を読む 中国古代の興亡(韓非子)	2019年5月14日(火)～6月4日(火)	巣鴨地域文化創造館	29
知ってますか? お隣の国のこと「中国・韓国クイズ」	2019年5月17日(金)	区民ひろば駒込	19
ジャンプ映画会	2019年5月17日(金)、6月21日(金)	ジャンプ長崎	58
初めての韓国語(ハングル) 基礎からやさしく学ぼう(楽しい韓国語 「韓国語を基礎から学ぼう」)	2019年5月22日(水)～26日(日)	巣鴨地域文化創造館	22
みんなであそぼ～どこでもドアで出かけよう!～ 漢方・薬膳健康講座	2019年5月23日(木)、10月10日(木)、 11月28日(木)	区民ひろば仰高	79
踊る小さな大使たち!みんなで踊る東アジア	2019年5月24日(金)	区民ひろば高南第二	14
何が出るかな、何が出るかな。「中・韓・日」ジャンケン!	2019年5月25日(土)	区民ひろば西池袋	110

事業名	日程	会場	来場者数(人)
おおつか音楽祭ジャズコンサート「懐かしの、ロマンティックジャズを!」	2019年5月25日(土)	区民ひろば南大塚	73
図書館通信(2019年4月～2020年1月号)、特別講演会及び特別展示	2019年5月25日(土)～7月25日(木) ※特別講演会は6月22日(土)	中央図書館、あうるすぽっと	123 (特別講演会)
「わたしは未来」歌いきろう	2019年5月28日(火)～11月26日(火) (毎月第4火曜日)	区民ひろば池袋	236
ごみゼロデー	2019年5月30日(木)	池袋駅東口・西口	13,572
東アジアにおける文化交流と宗教(東アジアの仏像)	2019年6月3日(月)～7月1日(月)	巣鴨地域文化創造館	14
な～るほど!? 東アジア文化都市3か国クイズ	2019年6月5日(水)	区民ひろば長崎	150
東アジア文化交流 水無月祭	2019年6月7日(金)	区民ひろば上池袋	166
給食施設講習会	2019年6月7日(金)	池袋保健所	41
魅力発見! K文学入門講座	2019年6月8日(土)～29日(土)	雑司が谷地域文化創造館	11
心も体も太極拳に染まろう!	2019年6月17日(月)	区民ひろば要	53
さあ体験! 太極拳!	2019年6月18日(火)	区民ひろば目白	22
上池シネマ～映画で巡る東アジア～	2019年6月25日(火)、7月23日(火)	区民ひろば上池袋	52
やさしい歌が心をつなぐ 日中韓の子守唄	2019年6月29日(土)	区民ひろば高松	141
日中韓ホームビジット事業	2019年6月29日(土)、11月9日(土)	ビジター受入れ先	16
中・韓映画を楽しみましょう	2019年7月6日(土)、8月3日(土)	区民ひろば朝日	29
七夕コンサート「東アジアの七夕まつりを歌で楽しみましょう!」	2019年7月7日(日)	区民ひろば南大塚	140
ようこそマンガの聖地へ	2019年7月12日(金)	区民ひろば椎名町	29
ウッドライフフェス	2019年7月15日(月祝)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	600
親子講座「陶芸・絵付体験」	2019年7月20日(土)、8月31日(土)	千早地域文化創造館	20
2019としまエコライフフェア	2019年7月27日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	456
「日本の童謡&中国民族笛コンサート」子どもたちの歌声と笛の音がふたつの国の懸け橋に!	2019年7月28日(日)	区民ひろば駒込	113

事業名	日程	会場	来場者数(人)
目白シアター ～ひろばで東アジアにひたる一日～	2019年8月9日(金)	区民ひろば目白	20
納涼シアター☆「日中合作・関連映画を楽しむ」	2019年8月11日(日)、25日(日)	区民ひろば清和第一	48
郷土の歴史を学ぶ	2019年8月23日(金)	区民ひろば南池袋	54
楽しもう!むかし遊び 日・中・韓でつながる輪!	2019年8月25日(日)	区民ひろば富士見台	69
ぎょうこう映画会 ～映画で体感!お隣の国、中国と韓国～	2019年8月27日(火)	区民ひろば仰高	20
インバウンド冊子発行	2019年8月31日(土)	—	—
韓国のパッチワーク「ポシャギ教室」	2019年9月3日(火)～10月15日(火)	駒込地域文化創造館	12
アコーディオンで歌って健康に	2019年9月10日(火)、9月13日(金)	区民ひろば椎名町	168
箏演奏とお茶席で文化交流 和との出会い!!	2019年9月29日(日)	区民ひろば富士見台	30
介護予防大作戦	2019年10月3日(木)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	611
つながりつながる ひろばのWA2019 ～東アジア文化都市2019豊島～	2019年10月5日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	823
和の伝統技術「練込陶芸」講座	2019年10月9日(水)～11月13日(水)	雑司が谷地域文化創造館	10
エポック10シネマ ～映画に学ぶ人々の生き方～	2019年10月10日(木)	男女平等推進センター	40
韓国ドラマからみる女性の生き方	2019年10月11日(金)	男女平等推進センター	23
としまスポーツまつりにおける中国との交流	2019年10月14日(月祝)	総合体育場	2,800
二十四節気になんだ中国養生料理	2019年10月16日(水)、11月6日(水)、20日(水)	駒込地域文化創造館	20
ひろばまつりで「わたしは未来」の合唱 東アジア文化都市を盛り上げよう!	2019年10月19日(土)	区民ひろば駒込	564
オープニングで参加者全員で「わたしは未来」の歌に挑戦	2019年10月26日(土)	区民ひろば池袋	558
池袋図書館グローバルおはなし会	2019年10月26日(土)	池袋図書館	7
「東アジア文化都市給食週間」事業	2019年11月5日(火)～8日(金)	区立小中学校(30校)	児童生徒 約10,000
ゼロからはじめる囲碁入門講座	2019年11月5日(火)～12月17日(火)	雑司が谷地域文化創造館	13

事業名	日程	会場	来場者数(人)
映画からみる若者文化のミライ	2019年11月6日(水)	みらい館大明	26
手軽におせち	2019年11月7日(木)、14日(木)、28日(木)	南大塚地域文化創造館	11
第3回 子どもスキップまつり	2019年11月10日(日)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	1,104
3か国交流 ～食の文化～	2019年11月14日(木)	区民ひろば目白	25
はじめての文楽 ～アジアの人形劇～	2019年11月22日(金)～12月6日(金)	南大塚地域文化創造館	29
保育園児の中国演劇鑑賞	2019年11月28日(木)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	371
高齢者クラブ連合会 作品展	2019年12月23日(月)～25日(水)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	370

III-6-(3) 全庁機運醸成事業

事業名	日程	会場	来場者数(人)
音楽で国際交流in南長崎花咲公園	2018年9月22日(土)	区民ひろば富士見台	300
日本の芸能 三番叟 中世から江戸へ	2018年9月23日(日)	南池袋公園	1,087
ひとはおどる 日本の民俗舞踊	2018年9月24日(月祝)	南池袋公園	8,000
第29回 としま区民芸術祭「豊島区吹奏楽団コンサート×豊島区管弦楽団コンサート」	2018年9月29日(土)	東京芸術劇場 コンサートホール	2,089
介護予防大作戦! Inとしま2018	2018年10月5日(金)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	500
全国さくらサミットin豊島	2018年10月6日(土)、7日(日)	豊島区議会議場、ホテルメトロポリタン	192
屋外広告物取締事業	2018年10月11日(木)～12月25日(金)	池袋東口・西口地区、大塚駅前地区	3,700
おとなの総合学習	2018年10月12日(金)～26日(金)	男女平等推進センター	67
(仮称)マンガの聖地としまミュージアム整備にかかる地域説明会	2018年10月20日(土)	椎名町小学校	23
地域研究ゼミナール 池袋のヤミ市	2018年10月20日(土)、11月3日(土祝)	中央図書館	72
“としま猫”未来のため	2018年10月21日(日)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	206
被災者生活再建支援訓練	2018年10月21日(日)～	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア) ほか	165
豊島区と区内大学の地域連携に関する懇談会	2018年11月1日(木)	女子栄養大学	25
第三地区町会連合大運動会	2018年11月3日(土祝)	池袋小学校	780
としまマンガ・アニメフェスタ	2018年11月3日(土祝)、4日(日)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	900
わーどダンスフェスティバル	2018年11月10日(土)	南池袋公園	1,200
イモ煮会をしましょう	2018年11月11日(日)	池袋本町公園	300
高齢者クラブ作品展	2018年11月12日(月)～14日(水)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	222
新しい電気バスの愛称募集	2018年11月21日(水)～12月14日(金)	—	1,000

事業名	日程	会場	来場者数(人)
豊島区立小学校連合書写展覧会	2018年11月22日(木)～24日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	3,074
子どもの読書に関する講習会	2018年11月25日(日)～2月7日(木)	あうるすぽっと	54
女性の再就職セミナー	2018年11月28日(水)	男女平等推進センター	37
国際交流イベント「国がちがえば文化もちがう だから面白い世界の仲間たち」	2018年11月28日(水)、29日(木)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	480
第30回ふくし健康まつり	2018年12月1日(土)、2日(日)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア) ほか	3,000
大塚まちづくりシンポジウム	2018年12月2日(日)	南大塚ホール	250
としま豊かな食コンクール	2018年12月5日(水)～2019年3月31日(日)	—	14,500部 (配布数)
としま食育フェア	2018年12月8日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	800 25,000部(配布数)
エポック10シネマ「いわさきちひろ27歳の旅立ち」	2018年12月13日(木)	男女平等推進センター	60
R&Cフェスタ	2018年12月15日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	200
平成30年度環境活動推進団体等感謝状贈呈式	2018年12月19日(水)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	45
つなぐつながる ひろばのWA2018	2018年12月22日(土)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	550
平成最後の書評講座	2019年1月14日(月祝)、20日(日)、27日(日)	中央図書館	42
豊島区立小学校連合図工展覧会	2019年1月18日(金)～21日(月)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	2,901
冬のぼんぼこまつり2019	2019年1月20日(日)	池袋本町小学校・池袋本町プレーパーク	500
2019としまセンタースクエア美術展	2019年1月22日(火)～25日(金)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	300
生きる基礎力を育てよう!—親業から学ぶ—	2019年1月24日(木)	男女平等推進センター	24
豊島区立中学校連合作品展覧会	2019年1月26日(日)～28日(月)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	721
障害者サポート講座	2019年1月27日(月)～2月23日(日)	各区民ひろば	240
第6回 環境審議会	2019年1月28日(月)	豊島区役所本庁舎	50
第52回 ふくろ祭り新年賀詞交歓会	2019年1月31日(木)	ホテルメトロポリタン	227

事業名	日程	会場	来場者数(人)
としま女性防災講座～『東京くらし防災』で学ぼう!基本のそなえ	2019年2月2日(土)	男女平等推進センター	21
豊島区アフター・ザ・シアター懇談会 / シンポジウム	2019年2月4日(月)	南大塚ホール	300
エポック10シネマ「ラビング～愛という名前のふたり～」	2019年2月7日(木)	男女平等推進センター	58
平成30年度 豊島区男女共同参画都市宣言記念週間講演会 「沈黙は破れるのか～封じられる女たちのムーブメント～」	2019年2月9日(土)	雑司が谷地域文化創造館	69
シアターワークショップ(小学生 / 中高生編)	2019年2月12日～23日(土)	ジャンプ東池袋、東京芸術劇場	339
スペシャルおはなしかい～時空を越えて伝えたいこと～	2019年2月16日(土)～3月9日(木)	中央図書館	19
「東アジア文化都市2019」-東アジアのむかしばなし-	2019年2月23日(土)～3月21日(木祝)	巣鴨図書館	16,513
親子であそぼう	2019年2月24日(日)	IKE・Biz	52
第12回 としまMONOづくりメッセ	2019年2月28日(木)～3月2日(土)	サンシャインシティ	19,102
そめいよしの さくら開花予想クイズ2019	2019年2月～3月	駒込地域文化創造館	-
平成30年度 豊島区ワーク・ライフ・バランスフォーラム講演会 「ママだけで頑張らない!ワンオペ育児・解消への道-」	2019年3月2日(土)	IKE・Biz	25
第8回 はあとの木マルシェ+(プラス)	2019年3月5日(火)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	500
スペシャルおはなし会「もじのないおはなしかい」	2019年3月17日(日)	千早図書館	11
中央図書館 特集展示	2019年3月23日(土)～11月21日(木)	中央図書館	532,221
SDGs高校生フォーラム	2019年3月26日(火)～29日(金)	雑司が谷地区	26
熊谷守一美術館34周年展	2019年4月19日(金)～6月30日(日)	熊谷守一美術館	3,460
子ども読書の日スペシャルおはなし会	2019年4月21日(日)	千早図書館	12
文学講座～読んで観る!映像・舞台原作の世界～	2019年5月1日(水祝)～10月31日(木)	中央図書館	47
ぞうしがや こどもステーション	2019年5月12日(日)～	ぞうしがや こどもステーション、各区民ひろば	914
こうさく会「カラフルきせかえコマをつくろう!」	2019年5月19日(日)	千早図書館	10
古典文学講座 源氏物語と仏教	2019年5月23日(木)～	あうるすぽっと、中央図書館	173

事業名	日程	会場	来場者数(人)
中央図書館 特別展示「里中満智子」	2019年5月25日(土)～7月25日(木)	中央図書館	140,911
夏休み特別企画 パラアスリート応援「歌うことが応援になる!」	2019年5月31日(金)～8月10日(土)	帝京平成大学 沖永記念ホール	637
書評講座 POPで表現!私に響いたこの一冊 ～ソツとした本～	2019年6月11日(火)～7月20日(土)	中央図書館	13
エポック10フェスタ2019	2019年6月14日(金)～16日(日)	IKE・Biz、男女平等推進センター	1,771
里中満智子氏 特別講演会 ～日本のマンガはなぜ世界に広まったか～	2019年6月22日(土)	あうるすぽっと	123
としま映像教育プロジェクト	2019年7月～	ジャンプ東池袋・長崎 ほか	67
子どもの読書に関する講習会	2019年7月18日(木)	あうるすぽっと	74
スペシャルおはなし会「くらやみおはなしかい」	2019年7月21日(日)	千早図書館	37
としまアート夏まつり2019	2019年7月28日(日)～8月24日(土)	あうるすぽっと、各区民ひろば、ぞうしがや どもステーション ほか	5,589
区民ひろば運営会議	2019年7月29日(月)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	83
第9回 はあとの木マルシェ+ (プラス)	2019年7月31日(水)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	500
豊島区ミュージアム開設 pre イベント第11弾企画展「暗がりから池袋を覗く ～ミステリ作家が見た風景～」	2019年8月3日(土)～9月8日(日)	郷土資料館	5,015
こうさく会「スライムをつくろう」	2019年8月18日(日)	千早図書館	43
巣鴨北中学校落成式及び施設見学会	2019年8月31日(土)	巣鴨北中学校	1,667
こうさく会「びゅんびゅんごまをつくろう」	2019年9月15日(日)	千早図書館	13
「東アジア文化都市2019豊島」-東アジアの文化-	2019年9月28日(土)～10月24日(木)、 26日(土)～11月21日(木)	巣鴨図書館	30,841
国際交流のおみこしを担ごう	2019年9月29日(日)	IKE・Biz	200
書評講座 POPで表現!私に響いたこの一冊～芸術の秋を感じる本～	2019年10月5日(土)～19日(土)	中央図書館	7
豊島区立小・中学校PTA「第58回音楽のつどい」	2019年10月13日(日)	東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)	2,200
ほんのじかん「文字・活字文化の日スペシャル」	2019年10月16日(水)	巣鴨図書館	39
としまDOKIDOKI防災フェス2019	2019年10月20日(日)	総合体育場、朋有小学校	2,500

事業名	日程	会場	来場者数(人)
豊島区立小学校連合書写展覧会	2019年10月28日(月)～31日(木)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	2,338
男性の育休は義務化しないと取らない?取れない?～育休を取る社会に向けて～	2019年11月2日(土)	男女平等推進センター	16
東京建物 Brillia HALLオープン記念 景観まちづくり講演会 都市と移動ー変貌する東京ー	2019年11月8日(金)	豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)	200
文学講座～読んで観る!映像・舞台原作の世界～	2019年11月9日(土)、12月14日(土)	中央図書館	51

III-7 閉幕式典

挨拶

開催概要

事業報告

プロジェクト事業

閉幕式典

スペシャル事業

パートナーシップ事業

イベント・プロジェクト事業

関連事業

閉幕式典

共同宣言

資料

TITLE

東アジア文化都市2019豊島 閉幕式典

2019年11月新たにオープンした東京建物 Brillia HALL（豊島区立芸術文化劇場）に西安市、仁川広域市から行政団、芸能団を迎え、3都市による1年にわたる交流の成果の振り返りや今後の交流に繋げる共同宣言、2020年開催都市である北九州市への引継式など、東アジア文化都市2019豊島を締めくくる閉幕式典を開催。式典のエンディングでは、区民参加による「東京五輪音頭 - 2020 - 」の披露など、間近に控えた東京2020大会への機運醸成を図りました。

DATA

(日程) 2019年11月24日(日)
(会場) 東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)
(来場者数) 2,009人

(交流事業参加・出演者数)
-豊島区出演者数 174人
-西安市招へい人数 26人
-仁川広域市招へい人数 24人

《プログラム》

- | オープニング公演 | 日中韓の伝統楽器の調べ
「富士の四季」(日本) / 「沈香舞」(韓国) / 「蘇州夜曲」「賽馬」(中国)
〈二胡(ニコ)〉陳敏 〈伽倻琴(カヤグム)〉金オル
〈箏(コト)〉榎戸二幸 〈杖鼓(チャンゴ)〉裴炯烈
- | 主催者挨拶 | 東アジア文化都市2019豊島実行委員会 委員長・豊島区長 高野之夫
文化庁長官 宮田亮平
- | 2019年東アジア文化都市祝辞 |
西安市文化観光局 副局長 余亜軍
仁川広域市文化観光局 局長 趙寅權
- | 来賓祝辞 | 東京都知事 小池百合子
- | 映像による東アジア文化都市2019豊島 振り返り |
- | 講評 | 東アジア文化都市2019豊島実行委員会 全体統括 吉岡知哉
豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 会長 / 豊島区芸術顧問 近藤誠一(ビデオメッセージ)
- | 「東アジア文化都市2019」共同宣言 |
- | 文化交流記念公演 |
仁川広域市 舞踊「花柳春夢:ある春の日の夢」
〈出演〉キム・ジュソン IDEA Dance Company
西安市 舞踊「霓裳羽衣の舞」/ 弦楽重奏「秦腔テーマ曲」/ 雑技「氷と火」
舞踊「飛天」/ 弦楽重奏「遥か彼方」/ 舞踊「青々とした柳」
〈出演〉大唐芙蓉園芸能団、西安歌舞劇院、西安戦士戦旗雑技団
豊島区 長唄 「石橋の獅子」
〈出演〉西川箕乃助、花柳基
- | 東アジア文化都市引継式 |
北九州市 教育委員会 教育長 田島裕美
豊島区長 高野之夫
- | フィナーレ公演 | 合唱「わたしは未来」/ 「東京五輪音頭 - 2020 - 」
〈出演〉公募区民 〈全体統括・歌唱指導〉知久晴美
〈東京五輪音頭指導〉小林幸栄 〈手話指導〉あづみれいか
合唱「蛍の光」



フィナーレ公演 合唱「蛍の光」



オープニング公演 「日中韓の伝統楽器の調べ」



豊島区公演 長唄「石橋の獅子」



西安市公演 舞踊「霓裳羽衣の舞」



仁川広域市公演 舞踊「花柳春夢：ある春の日の夢」



フィナーレ公演 合唱「わたしは未来」



フィナーレ公演 「東京五輪音頭 - 2020 - 」

Photo © Yang Seungwoo

交流都市 閉幕式典

仁川広域市閉幕式典

〔日程〕2019年12月6日(金)

〔会場〕富平アートセンター

〔来場者数〕900人

〔交流事業参加・出演者数〕

-仁川広域市出演者数 79人

-豊島区派遣人数 20人

-西安市派遣人数 30人

仁川広域市は、「大衆音楽の都市、仁川」と題して、地元ミュージシャンのパフォーマンスやミュージカルを披露しました。豊島区は第一線で活躍中の男性舞踊家たちが結成した舞踊団「弧の会」による躍動感溢れるダイナミックな日本舞踊「御柱祭」を披露しました。西安市は、唐時代の宮廷舞踊や伝統劇、雑技、バレエなど様々なジャンルで全4演目を披露しました。



仁川広域市公演



豊島区公演



西安市公演

西安市閉幕式典

〔日程〕2019年12月11日(水)

〔会場〕陝西大劇院歌劇ホール

〔来場者数〕1,300人

〔交流事業参加・出演者数〕

-西安市出演者数 108人

-豊島区派遣人数 13人

-仁川広域市派遣人数 26人

3都市最後となる閉幕式典では、西安市は伝統影人形劇「皮影」と伝統音楽「碗碗腔」のコラボや児童合唱団による「茉莉花」の合唱、絢爛豪華な創作舞踊を披露しました。豊島区は日本舞踊家の花柳基、花柳基はるな、花柳基紫瑞による「石橋の獅子」を披露しました。仁川広域市は、韓国伝統衣装を身にまとった舞踊団の優雅な舞いや伝統楽器「チャンゴ」による躍動感のある生演奏を披露しました。



西安市公演



豊島区公演



仁川広域市公演

IV 共同宣言



3 都市交流継続のための共同宣言

日本・豊島区、中国・西安市、韓国・仁川広域市における文化交流によりこの1年で得られた成果をより発展させ、2020年以降も相互理解の促進と東アジアの文化の国際発信力の強化を図るため、文化芸術、産業・観光などの分野における継続的な連携・協力に関する共同宣言を行いました。

豊島区提案——「東アジア文化都市2019」共同宣言

西安市提案——西安市と豊島区の文化観光交流と協力に関する覚書

仁川広域市提案——東アジア文化都市 InXiTo 文化観光事業協力強化合意書



「東アジア文化都市2019」共同宣言

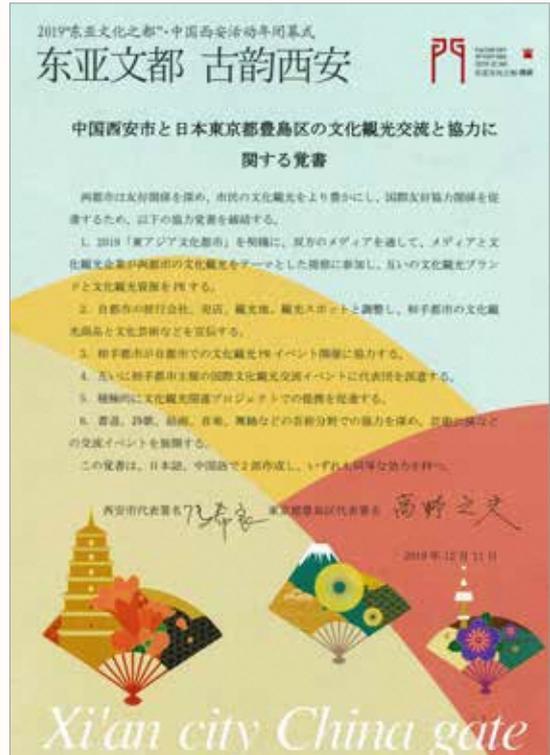
左から余亜軍 西安市文化観光局副局長、高野之夫 豊島区長、趙寅權 仁川広域市文化観光局長

Photo © Yang Seungwoo





「東アジア文化都市 2019」共同宣言



西安市と豊島区の文化観光交流と協力に関する覚書



東アジア文化都市 InXiTo 文化観光事業協力強化合意書

「東アジア文化都市 2019」共同宣言

日本国豊島区、中華人民共和国西安市及び大韓民国仁川広域市は、2019年東アジア文化都市として各都市の特徴を活かした魅力的な事業を展開するとともに相互交流事業を通して友好協力関係を築いてきた。

3都市は、この1年で得られた成果をより発展させ、相互理解の促進と東アジアの文化の国際発信力の強化を図る。このことが、東アジアの安定と平和の構築に貢献すると確信している。これらの目的を達成するため、以下の項目について取り組むことを宣言する。

1. 3都市は、人的、文化的な都市間交流を積極的かつ継続的に実施することにより、相互の関係をより強固なものにしていく。
2. 3都市は、文化芸術をはじめ、産業・観光等様々な分野における民間レベルによる継続的な交流を促し、その活性化を図る。
3. 3都市の代表と関係部署は、相互の交流によって生み出された成果を毎年確認する。

この宣言文は、日本語、中国語、韓国語で3部作成し、いずれも同等の効力をもつ。

2019年11月24日

日本国
豊島区

中華人民共和国
西安市

大韓民国
仁川広域市



はらはら、ときどき、文化がいっぱい。



V 資料

- 1 広報
 - 2 事業資料
 - 3 実施体制
 - 4 事業収支
 - 5 評価・分析
 - 6 事業経過一覧
-



1. 制作物

ポスター・チラシ



国内都市決定ポスター



国内都市決定チラシ



ロゴアンケートチラシ



開幕ポスター6種、閉幕ポスター2種



基本計画

基本計画〈概要版〉

実施計画

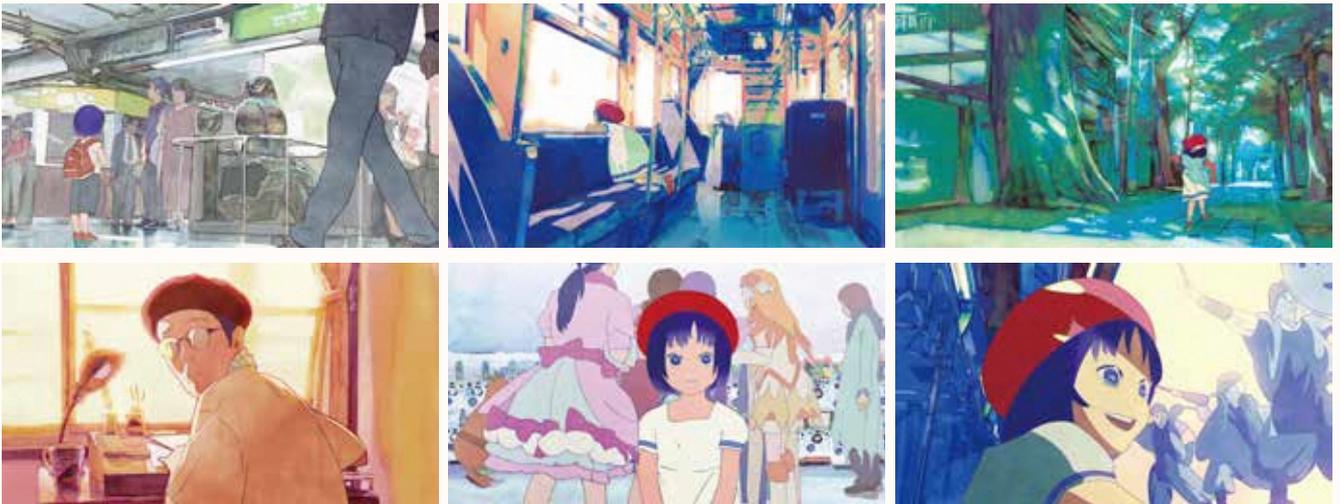
年間プログラム

秋プログラム

2. プロモーション映像

東アジア文化都市 2019 豊島の開催、豊島区の豊富な魅力をアニメーションで伝える《東アジア文化都市 2019 豊島 プロモーション映像》を、実写を元にしたアニメーションの手法「ロトスコープ」で制作。アニメーションをアニメーション作家の久野遥子氏、実写を映画監督の山下敦弘氏が担当しました。豊島区各地で撮影を行い、少女の目線を通じた様々な魅力をカメラに収め、アニメーション編集により「はらはら、どきどき」とした少女“しま子”の冒険がいきいきと描かれています。2018年11月6日に行われた東アジア文化都市 2019 豊島 シンポジウムで披露し、2万回以上再生されました。

東アジア文化都市 2019 豊島 プロモーション映像 再生回数 25,009 回
(2018年11月6日～2019年12月31日)



(アニメーション監督)久野遥子 (実写監督・脚本)山下敦弘 (出演)今岡瑛子 岡部尚 (音楽)Cuushe (音楽プロデューサー)aus
(企画・プロデュース)土居伸彰 (プロデューサー)近藤慶一 根岸洋之 (制作協力)マッチポイント (総合監修)古川タク

3. 掲出記録

挨拶
開催概要
事業報告
フレ事業
開幕式典
スペシャル事業
パートナーシップ事業
フレンドシップ事業
関連事業
開幕式典
共同宣言
資料



豊島区役所本庁舎 1F エレベーター扉



豊島区役所本庁舎 としまセンタースクエア壁面



豊島区役所本庁舎 窓口カウンター



南池袋公園 施設壁面



南池袋公園 工事仮囲い



池袋西口公園 工事仮囲い



商店街フラッグ〈開幕〉



商店街フラッグ〈閉幕〉



のほりなど各区立施設



電飾看板 (池袋駅 | JR 東日本)



デジタルサイネージ (池袋駅 | JR 東日本)



ポスター掲示板 (池袋駅 | 東京メトロ)



横断幕 (池袋駅 | 西武鉄道)



懸垂幕 (西武池袋本店)



カラーコットン (西武池袋本店)



フラッグ (池袋駅 | 東武鉄道)



広告ボード・柱 (池袋駅 | 東武鉄道)



横断幕 (池袋駅 | 東武百貨店)



中吊り広告 (路線バス | 国際興業)



ポスター (東京さくらトラム各停留所)



Beautiful NIPPON 全国観光 PR コーナー (東京スカイツリー®)



街頭ビジョン (サンシャインシティ)



フラッグ (サンシャインシティ)



ポスター (池袋ショッピングパーク)



ポスター (ルミネ池袋)



サイネージ (マルイ池袋)



池袋ガイドブック多言語版 (日本ホテル)



池袋限定パッケージ (コカ・コーラ)

その他、渋谷駅・新宿駅・東京駅・名古屋駅・新大阪駅でサイネージ展開



掲出一覧

1	豊島区役所本庁舎	1F エレベーター扉ラッピング	2019年1月5日～12月27日
		1F センタースクエア壁面マグネット	随時掲出
2	南池袋公園	施設壁面へ横断幕	2019年1月25日～11月25日
		工事仮囲いラッピング	2019年10月24日～11月25日
3	あうるすぽっと	エントランスの柱ラッピング	2019年1月25日～12月27日
4	東京芸術劇場	開幕式典会場パネル	2019年2月1日
5	区内商店街	44 商店街（池袋西口・東口を除く）フラッグ	2019年1月28日～2月28日
6	商店街（池袋西口）	西口駅前商店会・西口駅前名店街フラッグ	2019年1月28日～2月28日、 10月20日～11月25日
7	商店街（池袋東口）	東口美観商店会フラッグ	2019年1月25日～3月31日、 10月20日～11月25日
8	Hareza 池袋	エリア内フラッグ	2019年10月20日～12月18日
9	東海道新幹線	東京駅・名古屋駅・新大阪駅サイネージ	2019年8月1日～8月31日
10		東京駅・新大阪駅サイネージ	2019年10月28日～11月3日
11	JR東日本	池袋駅 いけふくろう裏電飾看板	2019年1月22日～11月29日
		池袋駅構内ポスター	2019年2月1～7日、10月28日～11月3日
		池袋駅 中央通路デジタルサイネージ	2019年10月28日～11月3日
12	西武鉄道	池袋駅 B1F 横断幕	2019年1月28日～2月10日、10月28日～ 11月3日
		池袋線・新宿線各駅（都内、埼玉県内）ポスター	2019年1月28日～2月28日、10月28日～ 11月24日
		池袋線 車内中吊り	2019年1月14日～2月15日、10月28日～ 11月3日
		池袋駅 のぼり旗	2019年1月21日～11月24日
13	東武鉄道	池袋駅 南口改札フラッグ	2019年1月28日～2月10日
		東上線・越生線各駅（都内、埼玉県内）ポスター	2019年1月21日～2月28日、10月15日～ 11月3日
		池袋駅 のぼり旗	2019年1月21日～11月24日
		池袋駅 広告ボード4か所	2019年10月28日～11月3日
		4 駅（朝霞台・志木・ふじみ野・川越）広告ボード	2019年10月28日～11月3日
		東上線 車内中吊り	2019年10月28日～11月3日
14	東京メトロ	池袋駅 丸ノ内線コンコースビジョン	2019年2月1日～2月28日
15		池袋駅 丸ノ内線東口通路ボード（ポスター掲示板）	2019年10月28日～11月3日
16	国際興業	路線バス 車内中吊り	2019年1月14日～2月15日
17	都営地下鉄	都内 24 駅ポスター	2019年1月4日～2月15日、10月28日～11 月25日
18	東京さくらトラム	区内 9 停留所ポスター	2019年1月17日～2月15日、10月28日～ 11月25日
19	西武百貨店	建物壁面の懸垂幕	2019年1月22日～2月28日
		B1F アゼリアロード 電飾看板	2019年1月22日～11月24日
		B1F 西武線改札通路 サイネージ	2019年1月22日～2月28日、10月28日～ 11月3日
		1F 西武線改札付近 サイネージ	2019年1月22日～2月28日
		1F 免税カウンター サイネージ	2019年1月22日～
20	池袋ショッピングパーク	館内通路ポスター・チラシ設置	2019年1月28日～11月24日
21	東武百貨店	ホープセンター壁面広告ボード	2019年1月21日～2月28日
		ホープセンター通路 横断幕	2019年1月21日～11月25日
22	サンシャインシティ	サンシャイン街頭ビジョン サイネージ	2019年1月14日～2月15日
		館内サイネージ	2019年1月14日～2月15日
		B1F 通路 フラッグ	2019年1月19日～2月7日
		館内インフォメーションカウンター ラッピング・チラシ設置	2019年1月16日～
23	ルミネ	1F 自由通路 柱のラッピング（ポスター）	2019年1月14日～2月15日
24	マルイ	1F 入口 サイネージ	2019年1月14日～2月15日
25	日本ホテル	池袋ガイドブックへ東アジアページ掲載	2019年2月1日～
26	コカ・コーラ	東アジア限定化粧箱の制作・販売（区内百貨店等）	2019年2月1日～
27	東京スカイツリー	5F スカイツリー通路 観光ブース設置	2019年11月8～14日
28	キンビバレッジ	区内自動販売機、協賛店舗 のぼり旗	2019年2月1日～
29	シブヤテレビジョン	渋谷駅前 7 か所	2019年2月1～5日
30	Twitter・web バナー	twitter 広告・インバウンド向け web サイト広告	2019年10月28日～
31	東京都	バスタ新宿サイネージ	2019年2月1～28日
		渋谷デジタルサイネージ DHC スクリーン	2019年2月1～7日
		新宿西口デジタルサイネージ	2019年2月1～28日
32	池袋西口公園	公園工事仮囲いラッピング	2019年1月28日～10月末

4. WEB サイト

公式ホームページ ページビュー数 380,287

(2018年6月1日～2019年12月31日)

2018年6月1日よりHPを開設し、日本語・中国語・韓国語・英語の4か国語での発信を行いました。ディレクター事業は元より、パートナーシップ事業、フレンドシップ事業も掲載し「オールとしま」での盛り上げを図りました。

コラムページでは、事業終了後のレポートをはじめ、ディレクター事業を担うディレクター陣や、中国・韓国の演出家のインタビューを掲載しました。

※レポート：34記事 / マンスリーインタビュー：11記事

5. SNS

Facebook フォロワー 278 / twitter フォロワー 2,108 ※ 2019年12月31日現在

ロゴマーク投票時よりツイッター、FaceBookページを開設し、スペシャル事業を中心に多岐にわたるイベントの情報を密に発信しました。また、特命チームによるインスタグラムを開設しました。

6. パブリシティ実績

広告費換算額 678 百万円 ※ 2020年2月現在

※ PR TIMES 広告換算ツールを使用

※該当がない場合規模が類似するメディアで換算。東京版新聞広告換算に新聞広告.jp (<https://shinbun-ad.jp/>) を使用。

7. 記者会見

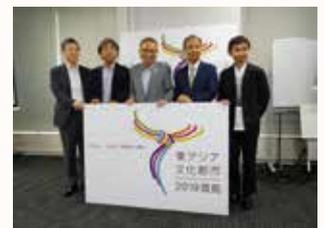
2017年8月8日(火) 国内都市決定記者会見

文化庁による2019年東アジア文化都市国内都市発表に合わせ、高野之夫豊島区長、木下広豊島区議会議長両名出席のもと、記者会見を実施しました。高野区長は東アジア文化都市開催を豊島区の文化政策の集大成及びさらなる国際都市推進の起爆剤に位置付け、開催都市に立候補した経緯や日本を代表する錚々たる文化都市が担ってきた事業を豊島区が引き継ぎ、成功に導くために、区民の皆さんと一体となって取り組んでいく意気込みを述べました。



2018年7月17日(火) 東アジア文化都市2019豊島キックオフ記者会見

豊島区が東アジア文化都市開催に至った経緯、事業ビジョンや目標を語り、6月1日より募集をしていた、ロゴアンケートの投票結果を発表。豊島区では「舞台芸術」「マンガ・アニメ」「祭事・芸能」の3つを柱として本プロジェクトを展開することの意気込みを各ディレクターが語り、国際文化都市・豊島区の未来に向けて、“豊島区愛”を熱く語り合う記者会見となりました。



2018年12月13日(木) 東アジア文化都市2019豊島文化庁・豊島区共同記者会見

文化庁と共同で記者会見を開催し宮田亮平文化庁長官から豊島区開催に寄せる期待、実行委員会委員長を務める高野之夫豊島区長からは本事業の今後の展望を発表しました。「舞台芸術」「マンガ・アニメ」「祭事・芸能」部門から計15の新規事業を発表しました。



8. プレスリリース

豊島区広報課報道発表（2017年8月8日～2019年11月18日） 38件
 東アジア文化都市2019豊島実行委員会事務局（2018年7月6日～2019年11月27日） 51件
 計 89件（内27件PR TIMESを使用 PR TIMES 提携サイト転載 950件）

9. 海外広報

160件（中国語80件・韓国語71件・英語9件）

10. 豊島区内広報

広報としま 記事掲載 38回（2017年1月1日～2020年1月1日）
 国内都市周知 28回（2018年5月1日～12月21日） ※情報版（号外含む）
 開催中周知 40回（2019年1月11日～12月21日） ※情報版（号外含む）
 としまテレビ 特別番組 3回 としま情報スクエア 40回（2017年4月7日～2019年12月23日）
 財団情報紙「Mirai」10回掲載
 東京建物 Brillia HALL（豊島区立芸術文化劇場）情報誌「Makuai（マクアイ）」 2回掲載

11. ウェブ特設ページ

コミックナタリー、ステージナタリーにて、「東アジア文化都市2019豊島」のプログラムに迫る特集を展開。
 高野区長と人気俳優・染谷俊之さんの対談をはじめとした3本の特集や、イベント一覧を含める扉ページで幅広いジャンルのファン層に向けて訴求を行い合計で22,146PVとなりました。

〈特集記事〉
 5年で急激な進化を遂げた“新アニメ・マンガの聖地”池袋の魅力を高野之夫区長と俳優・染谷俊之が語り合う
 山内康裕（東アジア文化都市2019豊島マンガ・アニメ部門ディレクター）×小沢高広（うめ）対談
 マンガ家、編集者、科学者が共同で短編マンガ制作に挑む“ハッカソン”が持つ可能性
 「マハーバーラタ」宮城聡インタビュー GLOBAL RING を掲げる野外劇場で、観客と“世界”が出会う——
 宮城聡が語るアジアの舞台芸術が持つポテンシャル



アトカル・マジカル学園p.028

としまおやこ小学校 (全 10 回)

(おやこ小学校担任／企画者) YORIKO

(アトカル・マジカル学園長) 多田淳之介

| 1 時間目 | 算数

『おやこではじめてのおつかい!』

(日程) 2019年6月1日(土)、2日(日) 13:30-16:00

(会場) 巣鴨地域文化創造館

(講師) 五十嵐芳夫、江原祥郎、鈴木義治(としま案内人 駒込・巣鴨)

長い歴史を持つ巣鴨地藏通り商店街で、親子で与えられたミッションをクリアするため、様々な意見交換をしながら買い物を実施。その後教室に戻り、その成果を発表しました。

| 2 時間目 | 理科

『自分たちの体と心を整えよう』

(日程) 2019年6月8日(土)、6月9日(日) 13:30-16:00

(会場) 巣鴨郵便局 3F 特設会場

(講師) 徳江みち子(整体師)、小林亮(整体師)

体と心の仕組みをどのくらい知っているかをテーマに、親子でお互いをマッサージしあいながら体と心を整え、自分たちの体について新しい発見をすることができました。

| 3 時間目 | 社会

『大人 vs こども! おやこ会議』

(日程) 2019年6月15日(土)、16日(日) 13:30-16:00

(会場) 巣鴨郵便局 3F 特設会場

(講師) 及川賢一(NPO法人AKITEN代表)

会社の会議を体験! ご家庭の新ルールを親が提案し、子と質疑応答を繰り返す爆笑白熱バトルを繰り返しました。

| 4 時間目 | 家庭科

『おやこカフェ OPEN! 「いただきます」』

(日程) 2019年6月22日(土)、6月23日(日) 13:30-16:00

(会場) 大正大学

(講師) 稲垣 遥、遠藤桃加、菅原汐里、星野洸太、山本 陸(大正大学 学部生)、安 憲永(心理カウンセラー／大正大学 大学院生)

色々な地域の暮らしや食文化を知り、各家庭の人気メニューを作り試食しました。

| 5 時間目 | 国語

『ことばって面白い! おやこで贈り合おう』

(日程) 2019年6月29日(土)、30日(日) 13:30-16:00

(会場) 巣鴨郵便局 3F 特設会場

(講師) 鈴木悠平(株式会社LITALICO／編集者、ライター)

親子がそれぞれ自分たちを表すとおきの「ことば」を見つけ出し、その言葉を使った表彰状を作成しました。その後贈呈式を実施し、5回のとしまおやこ小学校は無事終了しました。

マジカルへんしん教室 (全 18 回)

『大人のための演劇教室』

(日程) 2019年3月15日(金) 14:00-16:00

(会場) あうるすぽっと ホワイエ

(講師) 多田淳之介

いつのまにかやらなくなってしまった変身ごっこを楽しむ、大人たちのための「教室」。様々なものに自分自身を変身させる試みを体験し、日常生活の中でも「一人の中で何人もの自分を演じているな」と気付けるワークショップとなりました。

『ヌイグルミ←(うらがえし)→ミルグイヌ | へんてこパペットづくりワークショップ』

(日程) 2019年3月17日(日) 14:00-16:30

(会場) あうるすぽっと 3F会議室

(講師) 大月ヒロ子

ヌイグルミを切ってつなげて、自由なパペット作りを体験しました。「ひっくり返す前はどの形だったんだろう?」「こんなヌイグルミだったの!?」「この目はもしかしてあのパーツ?」と驚きと発見がいっぱいのワークショップでした。

ゴールデンウィークあそび教室『家族で新聞ドームハウスをつくろう!』

(日程) 2019年4月28日(日) 10:00-12:30

(会場) 豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)

(講師) 多田淳之介

無人島で一晩を過ごすため、会場に隠された様々なヒントを基に、家族で知恵を絞って新聞紙で家を作り、最後はみんなで中からびりびり破いて破壊!力と知恵をあわせて、親子で大冒険をした一日となりました。

ゴールデンウィークあそび教室『区役所でとことん遊ぼう』

(日程) 2019年4月29日(月祝) 10:00-12:00

(会場) 豊島区役所本庁舎(としまセンタースクエア)

(講師) 多田淳之介

特別ルールの“鬼ごっこ”や2チームに分かれての団体戦を行い、最後は新聞紙の大きな屋根の下に潜ってみんな夢中になって遊び、子どもたちはキラキラした笑顔で終了時間いっぱいまで楽しみました。

『妖怪ハンターになって妖怪図鑑を作ろう!』

(日程・会場)

2019年7月13日(土) 14:00-16:00 区民ひろば南大塚

9月14日(土) 14:00-16:00 区民ひろば高南第二

9月22日(日) 14:00-16:00 区民ひろば朋有

(講師) 多田淳之介

区民ひろば全体を冒険!一人一役、妖怪に見えるものを探し、探検後は見つけた場所、名前、特徴などを書いた図鑑を作成し、会場の区民ひろばへ寄贈しました。慣れ親しんだいつもの場所も、見方を変えると多くの発見がありました。

『家族で新聞ドームハウスをつくろう!』

(日程) 2019年11月9日(土) 14:00-16:30

(会場) 巣鴨地域文化創造館

(講師) 多田淳之介

会場に隠された様々なヒントを基に、家族で知恵を絞って新聞紙を用いて家を作成。親子で試行錯誤を繰り返し、大人と子ども合わせて8人ほどが入れる立派な新聞ドームハウスを建てることができ、親子の貴重な遊び体験となりました。

『身体をゆるとじんわり味わおうみんなでゆるじわ体操』

(日程・会場)

2019年7月20日(土) 13:30-15:00 区民ひろば高松

7月29日(月) 13:30-15:00 区民ひろば西池袋

9月26日(木) 13:30-15:00 区民ひろば西巢鴨第一

9月27日(金) 13:30-15:00 雑司が谷地域文化創造館

10月21日(月) 13:30-15:00 区民ひろば朝日

(講師) 岩淵貞太

60歳以上のシニア世代を対象とした体操のプログラムです。ワークショップが進行するうちに参加者の表情もほがらかになり、自由に身体を動かしながら笑顔で微笑みあい、温かな空気の流れる時間となりました。

『あなたは、だあーれ?わたしは、なあーに?色んなものになってみよう!』

(日程・会場)

2019年8月6日(火) 10:00-12:00 区民ひろば仰高

8月7日(水) 10:30-12:00 区民ひろば駒込

8月9日(金) 10:00-12:00 区民ひろばさくら第二

9月21日(土) 14:00-16:00 区民ひろば椎名町

(講師) 南波圭

年長児〜小学校低学年を対象としたプログラムです。いつも遊んでいるゲームを違うルールで体験したり、講師が出題するものを身体で表現するゲームを行いました。各グループで試行錯誤しながら表現を楽しみました。

『あなたは、だあーれ?わたしは、なあーに?色んなものになってみよう!〜乳幼児編〜』

(日程) 2019年9月18日(水) 10:30-11:30

(会場) 区民ひろば清和第二

(講師) 南波圭

乳幼児0〜1才半とその保護者を対象にしたプログラムです。体操をしたり、歌いながら赤ちゃんとスキンシップをとったり一緒に体操を楽しみ、温かい雰囲気の中、親子でじっくりとした時間を過ごすワークショップでした。

アート体験支援型託児 アートサポート児童館 (全 4 回)

『HAPPYハッピー作り』

(日程) 2019年10月30日(水)、31日(木) 13:30-21:30

(会場) 東京芸術劇場 アトリエーセント

(講師) 多田淳之介

色とりどりの大きなビニール袋を切り、ストローや折り紙を使って立体的に装飾をシオリジナルのハッピーを制作しました。プリンターで好きなものを印刷し、貼ってデコレーションをする子もいました。子どもたちの想像力を活かした作品がたくさん生まれました。

『つくってあそぼ!パペットシアター』

(日程) 2019年11月2日(土) 13:30-21:30、3日(日祝) 12:30-17:30

(会場) 東京芸術劇場 アトリエーセント

(講師) 大月ヒロ子

ヌイグルミにリボンやビーズを付けて装飾をしたり、背中から切って裏返してみたり!中から出てくる大量の綿に子どもたちは驚きの表情をうかべていました。自分で作ったヌイグルミを動かしたりして、みんなで遊びを体験しました。

Oeshiki Project.....p.029

Session シリーズ (全 4 回)

Oeshiki Project Session#1 企画会議を公開します

(日程) 2019年4月12日(金)
 (会場) RYOZAN PARK Lounge (ヴィラ東邦ホワイトテラス)
 (登壇者) シャオ・クウ × ツウ・ハン、清宮陵一、安東高史、嶋田洋平、石神夏希
 (通訳) 井上知子
 クリエーションチームが初集結し、プロジェクトの創作プロセスについてのお話をしました。今後のプロジェクトの進行とOeshiki Project当日に期待を持たせる内容となりました。

Oeshiki Project Session#2

雑司が谷のまちを劇場にしてみよう!ワークショップ

(日程) 2019年4月27日(土)
 (集合) 雑司が谷二丁目四つ家児童遊園
 (ファシリテーター) 嶋田洋平(建築家)、石神夏希(劇作家)
 雑司が谷を散策後、参加者一人一人が「雑司が谷の猫をめぐる物語」を作成しました。普段は意識せず通り過ぎる風景も、様々な人の想像力を通して眺めてみると、新鮮に思える街歩き体験でした。

Oeshiki Project Session#3

トークイベント「Oeshiki と都市の未来」

(日程) 2019年6月26日(水)
 (会場) 法明寺みみずく会館
 (出演) 近江正典(威光山法明寺住職)、石神夏希(劇作家)、清宮陵一(音楽プロデューサー)、嶋田洋平(建築家)、安東高史(編集者)
 住職より御会式や法明寺、鬼子母神堂の歴史について話しを伺い、クリエーションチームからの様々な質問にも答えていただきました。アートプロジェクトに関心のある地域外の方や雑司が谷在中の方々の参加も多く、本企画に興味を持っていただく機会となりました。

Oeshiki Project Session#4

ワークショップ「他者の記憶と生きてみる」

(日程) 2019年7月7日(日)
 (受付) 雑司が谷地域文化創造館 美術室
 ※ワークショップ中に雑司が谷のまちのフィールドワークを行いました。
 (ファシリテーター) 安東高史(編集者)
 参加者は最初に雑司が谷のまちのフィールドワークを行い、会場に戻った後、集めた風景を地図上に並べ、「記憶」をキーワードにした対話を実施。最後には、地域で暮らしてきた方と、雑司が谷を歩いた方の記憶が重なり合う地図を完成させることができました。

Oeshiki Project ツアーパフォーマンス《BEAT》

(日程) 2019年10月16日(水)、17日(木)、18日(金) ※16日はプレビュー公演
 (受付) 西池袋公園
 (解散) 雑司が谷「鬼子母神堂」周辺
 (会場) 楽動池袋KTV、平舎、千代田国際語学院、池袋ロサ会館、池袋小学校
 参加者は、それぞれ市民パフォーマーたちと出会い、太鼓をともに打ち鳴らしながら大きな集団になり、池袋の街中を練り歩いた後、御会式の地元講社に合流しました。最後に鬼子母神堂をお参りしツアーを終えました。

(協力) 威光山 法明寺、御会式連合会、雑司が谷すずきみみずく保存会、尾谷恒治、大久保香折、中島明(としま会議)、大谷みどり(reLight)、コロカル(株式会社マガジンハウス)、神田川ペーカリー、大城佳子(NGO 団体WANP-Woman the Asia Network of Peace)、鈴木健介(特定非営利活動法人S.A.I.)、RYOZAN PARK、玄宇民、高野菜々子、金敬黙、西山隆(池袋西地区民生委員児童委員協議会)、タカセ洋菓子、株式会社nest、南池袋公園をよくする会
 (市民パフォーマー) 劉姝、小川華子、小浜京子、巫佳蔓、朱英菊、李振超、楊冰冰、王霄峰、陳萍、Insee Nattawadee、Josiah Spencer、Chau Hong Nhung、丁園、Doris Wong、Huynh Thanh Dat、Makiho Hirata、Mamiko Lee、山本麻未、山本海徳、楊璞頼馨、葉桑妍、郭舒哈、管守琴、Koo hani、張鈺若、張幸一、張磊、南慧滢、韓垂由美、大和慶吉、葉俊翔、Jia Hui Ran、甘新偉、Kim Namhee、Keschinda Suthinee、顧汉陵、津山直子、Hwang Min Jeong、三浦アーク、三浦ルイス、孟煥、葉俊翔、林棟、Adilbayar Ariungoo、侯宗斌、Suyarbodha Teeraya、津山ネオフリーダム、Tran Minh Khue、長澤雪恵、成山圭、Le Van Nam、Shengang Li (順不同)

※雑司が谷鬼子母神では「鬼」の字を一画目の角がない字を用いています。

マンガ・アニメ 3.0.....p.036

掲載記事一覧

- 1 イントロダクション:「マンガ・アニメ3.0」が目指す未来
- 2 里中満智子インタビュー
- 3 さいとう・たかをインタビュー
- 4 チェン・シー監督インタビュー
- 5 しりあがり寿インタビュー
- 6 チェ・ユジンインタビュー
- 7 夏目房之介インタビュー (前編)
- 8 夏目房之介インタビュー (後編)
- 9 宮本大人+ヤマダトモコ対談 (前編)
- 10 宮本大人+ヤマダトモコ対談 (後編)
- 11 クリヨウジインタビュー
- 12 寄稿「電子マンガの読み方」泉信行
※「マンバ通信」との連携企画
- 13 富野由悠季インタビュー
- 14 土居伸彰+水江未来対談 (前編)
- 15 土居伸彰+水江未来対談 (後編)
- 16 寄稿「(駆け出し)のプロデューサーにとっての
アヌシアアニメーション映画祭の、とある一側面」土居伸彰
- 17 氷川竜介インタビュー (前編)
- 18 氷川竜介インタビュー (中編)
- 19 氷川竜介インタビュー (後編)
- 20 陳龔インタビュー (前編)
- 21 陳龔インタビュー (後編)
- 22 アン・ジェフン監督と片瀬須直監督が語る、「現実を描く術」
としてのアニメーション——「夢見るコリア・アニメーション」
「にわか雨」上映後トークショーレポート
- 23 ニコル・クーリッジ・ルマイエール+山内康裕 対談
※「美術手帖」との連携企画

- 24 アン・ジェフン+片瀨須直対談
- 25 マンガを「学び」のツールに——フランスにおける
マンガ事情レポート2019 山口文子
- 26 拡大する「2.5次元」の世界 いわもとたかこ
- 27 メディアの変遷から見た「声優」の成り立ち
——声優史概論 小林翔
- 28 「グルメマンガ」の世界——“豊食”と“飽食”の日本を記録
したメディア 旨井旬一
- 29 小原篤インタビュー（前編）
- 30 小原篤インタビュー（後編）
- 31 「マンガミライハッカソン」プレトーク
「マンガのシンギュラリティ」レポート いわもとたかこ
- 32 鈴木勝雄+金澤韻対談（前編）
- 33 鈴木勝雄+金澤韻対談（後編）
- 34 持永只仁・川本喜八郎から「リラックマとかおるさん」まで
日本の人形アニメーション史 細川晋
- 35 黒田昌郎インタビュー（前編）
- 36 黒田昌郎インタビュー（後編）
- 37 街でコスプレする、街がコスプレをする（前編） 石頭和希
- 38 街でコスプレする、街がコスプレをする（後編） 石頭和希
- 39 菊池健インタビュー（前編）
- 40 菊池健インタビュー（後編）
- 41 数土直志インタビュー（前編）
- 42 数土直志インタビュー（後編）
- 43 黄亦然インタビュー（前編）
- 44 黄亦然インタビュー（後編）
- 45 松田奈緒子+山内菜緒子『『重版出来!』スペシャルトーク』
レポート
- 46 IMART レポート特別講演
「ジャンプの世界戦略：MANGA Plus 海外配信の狙い」
- 47 IMART レポート基調講演・松谷孝征
- 48 IMART レポート1日目（前編）
- 49 IMART レポート1日目（後編）
- 50 IMART レポート基調講演・塚本進
- 51 IMART レポート2日目（前編）
- 52 IMART レポート2日目（後編）
- 53 IMART レポート3日目（前編）
- 54 IMART レポート3日目（後編）
- 55 相原コージ+竹熊健太郎+江上英樹
『サルでも描けるまんが教室』スペシャルトーク』レポート
- 56 泉津井陽一+津田涼介対談（前編）
- 57 泉津井陽一+津田涼介対談（後編）
- 58 「東アジア文化都市2019 豊島」マンガ・アニメ部門の歩み
（前編）
- 59 「東アジア文化都市2019 豊島」マンガ・アニメ部門の歩み
（後編）

国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART)p.039

IMART カンファレンス

2019年

【11月15日(金)】DAY-1

11:00-12:20

特別講演「ジャンプの世界戦略：MangaPlus 海外配信 の狙い」

〔登壇者〕伊東敦(株式会社集英社 編集総務部 部長代理)、畠山悠太(株式会社集英社 週刊少年ジャンプ編集部 少年ジャンプ+副編集長)
〔モデレーター〕椎名ゆかり(海外コミック翻訳者、ライター、東京藝術大学非常勤講師)

13:00-15:00

マンガ・アニメの「聖地」をどう考え、どう生み出すか？

〔登壇者〕岩川浩之(大日本印刷株式会社 ABセンター マーケティング本部 アーカイブ事業推進ユニット)、柿崎俊道(聖地巡礼プロデューサー、株式会社聖地会議 代表取締役)、菊池健(元京都国際マンガアニメフェア事務局、元京都版トキワ荘事業)
〔司会〕山内康裕

「アニメ配信のこれから 無料配信の新たな可能性」

〔登壇者〕高山晃(株式会社ファンワークス代表取締役社長)、萩原稯(株式会社ナライズログFounder & COO)
〔司会〕数土直志

15:30-17:30

「“文化”としてのマンガ・アニメ、その制作支援・作家育 成の可能性とその未来」

〔登壇者〕坪田知広(文化庁参事官 芸術文化担当)、神山侑也(経済産業省コンテンツ産業課総括係長)
〔司会・コメンテーター〕土居伸彰、山内康裕

「マンガアプリ大座談会 Vol.1 編集部とアプリ」

〔登壇者〕中野崇(LINE Digital Frontier株式会社 LINEマンガ編集部 編集長)、武者正昭(comico編集長)、安江亮太(株式会社ディー・エヌ・エー IPプラットフォーム事業部長 / マンガボックス 編集長)
〔司会〕菊池健

18:15-18:30

「開幕セレモニー」

〔登壇者〕古川タク、土居伸彰、山内康裕、菊池健、数土直志、伊藤裕美(一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ)

18:30-20:00

「基調講演」

〔登壇者〕松谷孝征(手塚プロダクション代表取締役社長)

【11月16日(土)】DAY-2

11:00-12:30

「基調講演」

〔登壇者〕塚本進(株式会社KADOKAWA顧問 海外担当、株式会社ジャパンマンガアライアンス 顧問)

13:00-15:00

「マンガ・アニメの何を残すのか、なぜ残すのか」

〔登壇者〕岡本正史(株式会社集英社 デジタル事業部)、山川道子(プロダクション I.G アーカイブグループ グループリーダー)、ヤマダトモコ(マンガ研究者、明治大学米沢嘉博記念図書館 展示担当スタッフ)

〔司会〕数土直志

「マンガアプリ大座談会 Vol.2 販売とアプリ」

〔登壇者〕杉山由紀子(株式会社カカオジャパン ビジネス戦略室室長)、南川祐一郎(合同会社DMM.com EC&デジタルコンテンツ本部 電子書籍事業部 プロジェクトマネージャー 店長)、柳瀬直裕(株式会社ブックウォーカー サービス開発部 部長)

〔司会〕菊池健

「マンガミライハッカソン授賞式&受賞者トーク」

〔登壇者〕荻野健一(デジタルハリウッド大学大学院 教授)、庄司昌彦(武蔵大学社会学部 教授、HITE-Media)、塚田有那(編集者・キュレーター、HITE-Media)、マンガミライハッカソン受賞者
〔プレゼンター〕古川タク

15:30-17:30

「世界のアニメーション教育の今——フランス・ゴブランの場合」

〔登壇者〕Moira Marguin(ゴブラン・アニメーション・スクール アニメーション学科 長)、櫻井大樹(Netflix アニメ チーフプロデューサー)

〔司会〕土居伸彰

「マンガアプリ大座談会 Vol.3 新人獲得とアプリ」

〔登壇者〕小室稔樹(LINE Digital Frontier株式会社 LINEマンガ インディーズ担当)、鈴木綾一(株式会社講談社 ヤングマガジン編集部副編集長 兼 投稿サイト 事業チーム長)、福西祐樹(コミックススマート株式会社 取締役)

〔司会〕菊池健

18:00-19:30

「マンガのマーケティングが行く先」

〔登壇者〕古川健介(けんすう) (アル株式会社 代表取締役社長)、中川元太(株式会社wwwaap 代表取締役社長)、三浦崇宏(The Breakthrough Company GO 代表取締役 PR/Creative Director)

〔司会〕菊池健

18:00-20:00

「映画祭はいかに活用しうるのか？ アヌシーの事例から」

〔登壇者〕土居伸彰(新千歳空港国際アニメーション映画祭 フェスティバル・ディレクター)、山口晶(サンブリッジ取締役代表 CITIA* 日本代表・Rep)

〔司会〕数土直志

「新たな漫画家の姿 vol.1 ベテラン漫画家が開拓する新境地」

〔登壇者〕樹崎聖(マンガ家)、こしのりょう(マンガ家)、森田崇(マンガ家)

〔司会〕山内康裕

【11月17日(日)】DAY-3

10:00-12:00

「エンターテインメントの“外”にあるもの」

〔登壇者〕Gerben Schermer(キュレーター:アニメーション&コンテンツポリシー・アート)、小川絵美子(プリ・アルスエレクトロニカ ヘッド)

〔司会〕土居伸彰

「CGアニメはどんな物語を語りうるのか？ 新しい時代のCGアニメ表現に向けて」

〔登壇者〕武井克弘(東宝 プロデューサー)、和氣澄賢(オレンジプロデューサー)

〔司会〕高瀬康司(Merca主宰 / 「マンガ・アニメ3.0」編集長)

「漫画家を取り巻く環境が激動する中、教育は何を目指すか？」

〔登壇者〕カメントツ(マンガ家、京都精華大学特別就任講師)、鴨志田由貴(京造形芸術大学 マンガ学科学科長 准教授)、よしまさこ(漫画家・東京工芸大学芸術学部マンガ学科教授)

〔司会〕菊池健

13:00-15:00

「コンテンツ制作の進化とデジタル技術のこれまでとこれから…」

〔登壇者〕伊藤智彦(アニメーション監督)、瀬下寛之(映画監督)

〔司会〕轟木保弘(ワコム CRBU JPAPマーケティング エンタープライズ / デザイン 教育担当エヴァンジェリスト)

「個人作家のキャリアデザイン」

〔登壇者〕押山清高(アニメーター / アニメーション監督 / スタジオドリアン代表)、久野遥子(アニメーション作家 / マンガ家)、平岡政展(アニメーション作家 / CAVIAR)、水江未来(アニメーション作家)

〔司会〕土居伸彰

「新たな漫画家の姿 vol.2 今ネットで人気の漫画家が最も大切にすること」

〔登壇者〕カメントツ(マンガ家、京都精華大学特別就任講師)、横山一(マンガ家)、若林稔弥(マンガ家)

〔司会〕菊池健

15:30-17:30

「アニメのジャーナリズムのこれまでとこれから」

〔登壇者〕小原篤(朝日新聞 記者)、角清人(KADOKAWA「ニュータイプ」編集長)、数土直志(アニメーション・ビジネス・ジャーナル編集長)、藤津亮太(アニメ評論家)

〔司会〕稲田豊史(編集者・ライター)

「「漫画家支援」第2フェーズ、ブースト期に突入」

〔登壇者〕小林琢磨(株式会社ナンバーナイン 代表取締役社長)、芝辻幹也(株式会社フォーモア 代表取締役)、萬田大作(株式会社コミチ 代表取締役)、村田朋良(株式会社wwwaap 編集部部長)

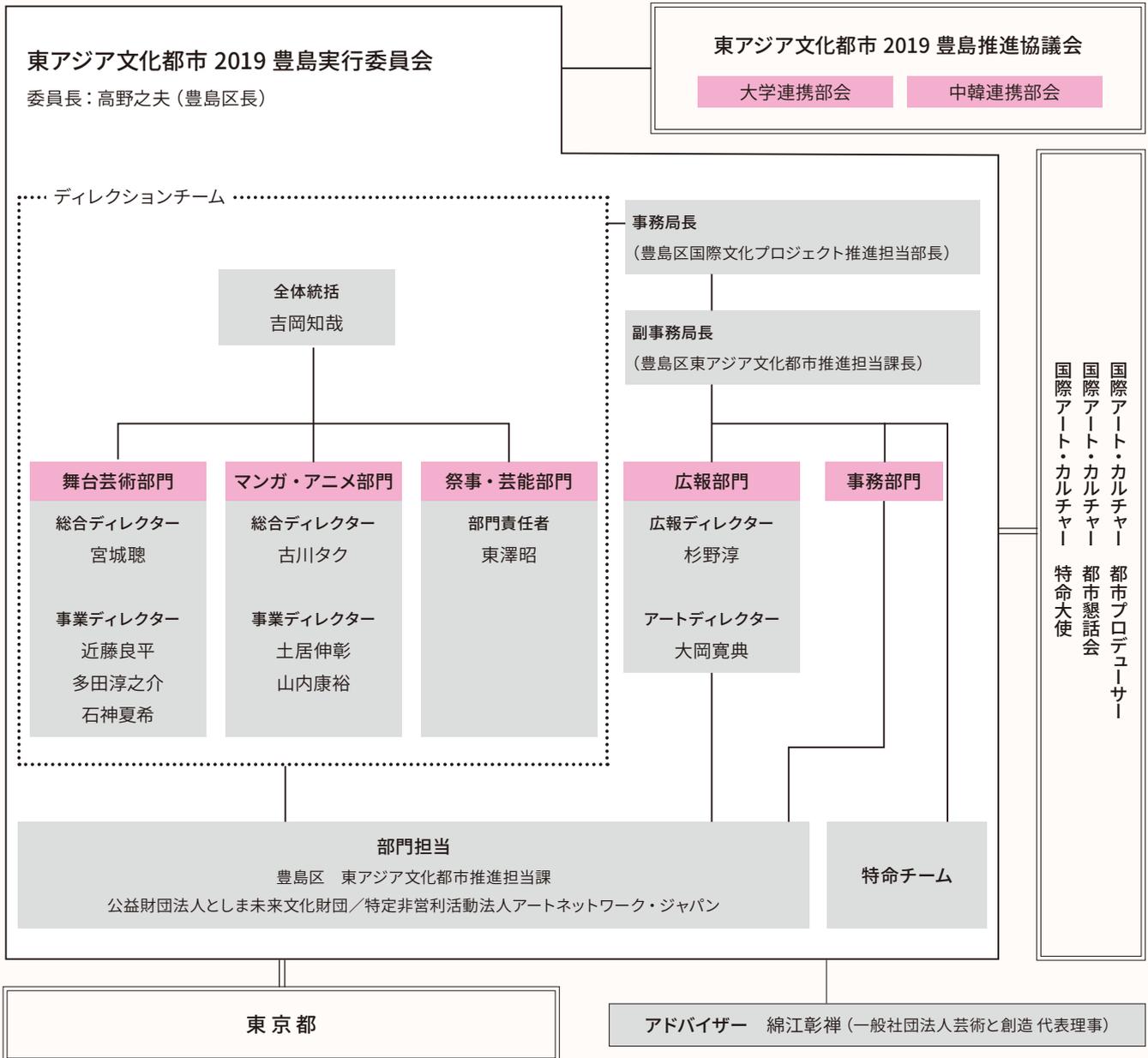
〔司会〕菊池健

「コマと線になぜ人はいまだに感動するのか？ マンガ表現論と、その先」

〔登壇者〕夏目房之介(マンガ・コラムニスト)、野田謙介(マンガ研究者・翻訳者)、宮本大人(漫画史・表象文化論 / 明治大学准教授)、三輪健太郎(マンガ研究者 / 跡見学園女子大学専任講師)

V-3 実施体制

体制図



東アジア文化都市 2019 豊島 準備委員会

東アジア文化都市 2019 豊島では国内都市決定後、2019 年の開催に向けて、区を代表する文化、経済、観光分野等の関係者による準備委員会（17 名）を立ち上げました。

会議実績

第 1 回	2017 年 10 月 13 日(火)	(1) 2017 年度のスケジュールについて (2) 2017 年度の予算について (3) 事務局体制の概要について (4) 全体統括・部門ディレクターについて (5) 準備委員会規約について
第 2 回	2018 年 2 月 13 日(火)	(1) テーマと事業目標について (2) 事業の立て付けについて (3) スケジュールについて (4) 2017 年度予算と決算見込みについて (5) 2018 年度予算について (6) 体制について

東アジア文化都市 2019 豊島 実行委員会

第 10 回日中韓文化大臣会合による開催都市正式決定後には、国際アート・カルチャー都市プロデューサー、懇話会正副会長、特命大使代表幹事などの方々を加えて、体制の強化を図り、準備委員会を実行委員会（111 名）へと改編しました。



会議実績

第 1 回	2018 年 9 月 10 日(月)	(1) 準備委員会規約の変更について (2) 実施体制とスケジュールについて (3) 事業の全体構造と区民参加事業について
第 2 回	2018 年 12 月 12 日(水)	(1) 東アジア文化都市 2018 金沢閉幕式典(引継式)について (2) 東アジア文化都市 2019 豊島年間プログラムについて (3) 東アジア文化都市 2019 豊島文化庁・豊島区共同記者会見について
第 3 回	2019 年 6 月 3 日(月)	(1) 平成 30 年度 東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会 収支決算・事業報告について (2) 令和元年度 東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会 予算・事業計画について (3) 東アジア文化都市 2019 豊島パートナーシップ事業 (発信プログラム、全員参加プログラム)について

東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会 名簿

委員長

高野 之夫 豊島区 区長

委員

100人

- 合場 直人 株式会社サンシャインシティ 代表取締役社長
- 朝比奈 文彦 池袋演劇祭実行委員会 委員長/シアターグリーン 支配人
- 足立 勲 豊島区商店街連合会 会長
- 足立 菊保 特定非営利活動法人富士見台ひろば 理事長/トキワ荘通り協働プロジェクト協議会 会長
- 天貝 勝己 豊島区民社会福祉協議会 事務局長
- 磯崎 たか子 豊島区障害者団体連合会 会長
- 市村 作知雄 フェスティバル/トーキョー実行委員会 副委員長/豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
- 井上 榮一 豊島青色申告会 会長
- 岩田 甚一 ふくろ祭り協議会 会長 / 梟の樹を創る会 会長
- 岩田 拓郎 豊島区専修学校各種学校協会 会長
- 植野 淳子 株式会社アイメージ 代表取締役
- 上野 容子 社会福祉法人 豊芯会 理事長/東京家政大学 名誉教授
- 上原 實 豊島区伝統工芸保存会 会長
- 江島 宗文 豊茶華文化連盟 理事長
- 遠藤 信一郎 公益社団法人 豊島区薬剤師会 会長
- 近江 正典 豊島区観光協会 代表理事(会長)
- 太下 義之 豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 副会長/独立行政法人国立美術館 理事
- 岡芹 悦子 としま未来文化会議 委員/豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
- 岡谷 晃治 警視庁池袋警察署 署長 ~2019年3月31日
- 飴持 一弘 警視庁池袋警察署 署長 2019年4月1日~
- 岡安 喜代八 豊島区邦楽連盟 理事長
- 荻原 武彦 公益社団法人全日本不動産協会 東京都本部 豊島文京支部 支部長
- 尾崎 隆信 東京都豊島区日本中国友好協会 会長
- 小澤 政陽 公益社団法人豊島区歯科医師会 元会長
- 織本 真一郎 目白交通安全協会 会長/東京都建築士事務所協会 豊島支部 支部長
- 海保 洋一 区民ひろば・区民ひろば運営協議会(特定非営利活動法人はばたけ千早) 理事長/要町三丁目町会 会長
- 加藤 直光 株式会社折原 代表取締役社長
- 亀井 一司 株式会社亀井印刷 代表取締役社長/豊島区印刷関連産業団体協議会 会長
- 川井 誠 御会式連合会 会長
- 菊池 章二 大塚北口商栄会 会長/豊島区商店街連合会 副会長
- 木崎 茂雄 巣鴨地藏通り商店街振興組合 理事長/豊島区青少年育成委員会連合会 会長

喜多山 哲延	長崎獅子連 会長
城所 信英	としま未来文化会議 委員／南大塚ネットワーク
金 誠一郎	在日本大韓国民団 東京豊島支部 支団長／金嶋観光グループ 株式会社金嶋 代表取締役社長
木村 晋也	警視庁巣鴨警察署 署長 ～2019年3月31日
佐藤 健二	警視庁巣鴨警察署 署長 2019年4月1日～
桐生 翰	豊島区納税貯蓄組合連合会 会長
小林 健太	小林紀子バレエシアター 制作部長／公益財団法人としま未来文化財団 評議員
小林 俊史	新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館実行委員会 委員長／豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
小山 正彦	株式会社プリンスホテル 代表取締役社長 社長執行役員
近藤 誠一	元・文化庁長官／豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 会長
齊木 勝好	豊島区観光協会 名誉会長／豊島区国際アート・カルチャー特命大使 代表幹事
阪下 實	株式会社アニメイト 代表取締役
坂本 勇	東京交通少年団 副団長／目白交通安全協会 会長代行
坂本 和彦	日本指揮者協会 事務局長・幹事／としま未来文化会議 委員
佐々木 伸一	佐々木興業株式会社 代表取締役社長
佐藤 進	池袋インバウンド推進協会 会長／日本ホテル株式会社 取締役総支配人
白井 宏一	豊島産業協会 会長
陣野原 伸幸	公益社団法人豊島区シルバー人材センター 事務局長
菅澤 省吾	株式会社イケオン 第一イン池袋 代表取締役
鈴木 正美	東京商工会議所豊島支部 会長
鈴木 美潮	読売新聞社長直属教育ネットワーク事務局 専門委員／豊島区国際アート・カルチャー都市プロデューサー
高草木 章	公益財団法人豊島区歯科医師会 会長
高埜 秀典	豊島区保護司会 会長
高萩 宏	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 副館長／豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
高橋 清輝	公益社団法人豊島区医師会 会長
高橋 直人	東京消防庁豊島消防署 署長 ～2019年9月30日
早坂 俊裕	東京消防庁豊島消防署 署長 2019年10月1日～
田中 幸一郎	豊島区町会連合会 会長
谷口 政隆	池袋西口商店街連合会 会長／ジャズフェスティバル実行委員会 会長
玉川 洋子	としま女性会 会長
知久 晴美	特定非営利活動法人ムジカフォンテ 代表理事／豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
寺田 晃弘	豊島区民生委員児童委員協議会 会長／区民ひろば椎名町運営協議会 会長
東條 ひろこ	豊島区立小学校 PTA 連合会事務局
外山 克己	豊島区高齢者クラブ連合会 会長／池袋西部地区環境浄化推進委員会 委員長
中澤 祐二	東京都板金工業組合豊島支部 元支部長／池袋御嶽神社 責任総代

新倉 美代	目白かつばれ道場師範
西島 希恵子	豊島区民踊連盟 会長
野間口 雄三	豊島区立小学校 PTA 連合会 会長
野村 功嗣	東京消防庁池袋消防署 署長 ~2019年3月31日
永野 義武	東京消防庁池袋消防署 署長 2019年4月1日~
萩原 なつ子	立教大学社会学部教授 21世紀社会デザイン研究科 教授 博士(学術) / 豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
旗 栄一郎	栄真株式会社 代表取締役社長 / 株式会社おいしいにつぼん 代表取締役社長
服部 浩久	特定非営利活動法人豊島区体育協会 会長
服部 洋司	池袋東口美観商店会 会長
林 千永	としま区日本舞踊家集団 代表 / 林流千永派 家元
林 洋	サンモール大塚商店街振興組合 理事長 / 大塚阿波踊り実行委員会 委員長
平賀 達也	株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役 / 豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会 委員
平田 晃	元・豊島区伝統工芸保存会 会長
平山 知子	和服散歩の会 会長 / 豊島区舞踊連盟 会長
福田 浩志	株式会社ウエマツ 代表取締役社長 / 豊島区印刷関連産業団体協議会 常任幹事
福田 竜	株式会社自由学園サービス 自由学園明日館 会館営業セクションマネジャー
伏谷 博之	ORIGINAL Inc. 代表取締役 / 豊島区アフター・ザ・シアター懇話会 副座長
堀 伸幸	株式会社サンシャインシティ 取締役 コンベンション事業部長
前田 三郎	株式会社キョードーファクトリー 代表取締役社長 / 豊島区国際アート・カルチャー都市プロデューサー チーフプロデューサー
溝口 禎三	としま未来文化会議 委員
南山 幸弘	公益社団法人豊島法人会 会長
宮田 蝶子	東京マンドリン宮田楽団 主宰、コンサートマスター
村瀬 愛	豊島区立千登世橋中学校 PTA 会長
本橋 勇	富士元囃子連中
守屋 仁子	元・豊島区立中学校 PTA 連合会 会長 / 一般財団法人 言語交流研究所ヒッポファミリークラブ 研究員
柳田 好史	特定非営利活動法人としまNPO推進協議会 代表理事
山口 利昭	公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会豊島区支部 支部長
山口 伸廣	財団法人アートオリンピック 理事長
山本 昇	池袋交通安全協会 会長 / 日興自動車株式会社 代表取締役社長
横澤 大輔	株式会社ドワンゴ 専務取締役 CCO / 豊島区国際アート・カルチャー都市プロデューサー
横田 勇	社会福祉法人豊島区社会福祉事業団 理事長
渡邊 清隆	警視庁目白警察署 署長 ~2019年9月1日
尾形 靖	警視庁目白警察署 署長 2019年9月2日~
渡邊 裕之	豊島区観光協会 会長代行
渡邊 藤郎	株式会社リビエラ 取締役副会長

齊藤 雅人	豊島区 副区長	
呉 祐一郎	豊島区 副区長	
三田 一則	豊島区 教育長	
齋藤 明	豊島区 文化商工部長	～2019年3月31日
藤田 力	豊島区 文化商工部長	2019年4月1日～

オブザーバー

5人

大野 彰子	文化庁 長官官房国際課長	～2018年9月30日
清水 幹治	文化庁 文化経済・国際課長	2018年10月1日～
深堀 裕賢	外務省 アジア大洋州局地域協力室長	
三牧 純一郎	経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課長	2019年1月～
樋渡 幸生	東京都生活文化局 文化振興部長	～2019年3月31日
古屋 留美	東京都生活文化局 文化振興部長	2019年4月1日～
三好 勝則	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京	機構長

監事

田中 真理子	豊島区 総務部 総務課長	～2019年3月31日
能登 絹子	豊島区 総務部 総務課長	2019年4月1日～

全体統括

吉岡 知哉	前・立教大学総長
-------	----------

舞台芸術部門総合ディレクター

宮城 聡	SPAC・静岡県舞台芸術センター 芸術総監督
------	------------------------

マンガ・アニメ部門総合ディレクター

古川 タク	日本アニメーション協会 会長
-------	----------------

祭事・芸能部門責任者

東澤 昭	公益財団法人としま未来文化財団 常務理事
------	----------------------

東アジア文化都市 2019 豊島 推進協議会

会長：齊木勝好（国際アート・カルチャー特命大使代表幹事・豊島区観光協会名誉会長）

オールとしまによる実施体制を構築するため、国際アート・カルチャー特命大使の顧問・幹事の方々を中心に、区内のあらゆる分野で中核となって活動しているの方々による「東アジア文化都市 2019 豊島 推進協議会」（会長 1 名、特別顧問 37 名、顧問 98 名、委員 1,040 名）を設置しました。また、推進協議会には特定分野ごとに連携を図るため「大学連携部会」、「中韓連携部会」を設置し、情報共有・意見交換を行いました。



会議実績

第 1 回	2018 年 7 月 17 日 (火)	(1) 推進協議会 代表選出 (2) 東アジア文化都市 2019 豊島 基本計画について (3) 東アジア文化都市 2019 豊島 全体統括、ディレクター紹介 (4) 合唱『わたしは未来』
第 2 回	2018 年 9 月 10 日 (月)	(1) 第 10 回日中韓文化大臣会合報告 (2) 講演：東アジア文化都市について 太下 義之 (3) 合唱『わたしは未来』
第 3 回	2019 年 6 月 14 日 (金)	(1) 開幕式典等の報告 (2) 視察交流訪問団説明会

東アジア文化都市 2019 豊島 大学連携部会

参加団体：学習院大学、川村学園女子大学、女子栄養大学、大正大学、帝京平成大学、東京音楽大学、立教大学

会議実績

第 1 回	2017 年 12 月 18 日 (月)	(1) 東アジア文化都市の概要について (2) 大学連携に向けた情報の共有
第 2 回	2019 年 6 月 11 日 (火)	(1) 事前調査に基づく情報共有と意見交換 (2) 意見交換

東アジア文化都市 2019 豊島 中韓連携部会

参加団体：在日本大韓民国民団東京豊島支部、豊島区専修学校各種学校協会、豊島区日本中国友好協会、北京語言大学東京校

会議実績

第 1 回	2019 年 7 月 2 日 (火)	(1) 東アジア文化都市 2019 豊島スケジュールについて (2) 意見交換（中韓区民等に向けた情報発信について）
-------	--------------------	---------------------------------------------------------------

東アジア文化都市 2019 豊島 推進本部

庁内組織としては、豊島区長を本部長、副区長を副本部長、教育委員会教育長、全部長級職員及び関係課長をメンバーとする「東アジア文化都市 2019 豊島 推進本部」を設置し、全部局をあげて東アジア文化都市に取り組む体制を構築しました。

会議実績

第 1 回	2018 年 7 月 5 日 (木)	(1) オールとしまでの東アジア文化都市事業の推進について (2) 東アジア文化都市 2019 豊島推進協議会の開催について (3) 東アジア文化都市 2019 豊島口ゴアンケート集計 (中間報告) (4) 東アジア文化都市 2019 豊島基本計画 (案) について
第 2 回	2018 年 9 月 4 日 (火)	(1) 東アジア文化都市 2019 豊島の推進体制について (2) 東アジア文化都市 2019 豊島スケジュールについて (3) 東アジア文化都市事業の全体構造と区民参加事業について
第 3 回	2018 年 10 月 1 日 (月)	(1) パートナーシップ事業の開始について (2) フレンドシップ事業の開始について
第 4 回	2018 年 11 月 19 日 (月)	(1) シンポジウムの結果報告について (2) 当面のスケジュールについて (3) 事業の立て付けと年間プログラムについて (4) パートナーシップ事業 (公募事業) の申請状況について (5) 庁舎内広報について
第 5 回	2018 年 12 月 11 日 (火)	(1) 東アジア文化都市 2018 金沢閉幕式典 (引継式) について (2) 第 2 回東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会について (3) 文化庁・豊島区共同記者会見について (4) 閉幕式典について (5) 閉幕に向けた広報活動について
第 6 回	2018 年 12 月 25 日 (火)	(1) 年間プログラムについて (2) オープニング展示企画について (3) パートナーシップ事業の採択結果について (4) 閉幕関連事業について
第 7 回	2019 年 1 月 9 日 (水)	(1) 閉幕関連事業スケジュールについて
第 8 回	2019 年 3 月 29 日 (月)	(1) 西安市閉幕式典出張報告について
第 9 回	2019 年 4 月 9 日 (火)	(1) 事業スケジュールについて
第 10 回	2019 年 4 月 23 日 (火)	(1) 仁川広域市閉幕式典について (2) 事業スケジュールについて
第 11 回	2019 年 5 月 16 日 (木)	(1) インターネットアンケート結果について (2) 仁川広域市閉幕式典出張報告及び交流事業の方針について (3) 文化庁補助金採択額及び今後の流れについて
第 12 回	2019 年 7 月 23 日 (火)	(1) 池袋アニメタウンフェスティバルについて (2) 東アジア文化都市閉幕式典について (3) 中韓交流事業について (8、9 月) (4) 中韓視察交流について (9 月)
第 13 回	2019 年 11 月 18 日 (月)	(1) 閉幕式典スケジュール及び実施体制について (2) 共同宣言 (案) について (3) 仁川広域市及び西安市閉幕式典について
第 14 回	2019 年 12 月 5 日 (木)	(1) 東アジア文化都市 2019 豊島クロージングについて
第 15 回	2019 年 12 月 24 日 (火)	(1) 東アジア文化都市 2019 豊島クロージングについて

※第 7、8、9、14、15 回は未来戦略創出会議と合同開催

東アジア文化都市 2019 実務担当者会議

第10回日中韓文化大臣会合による開催都市決定後、日本・豊島区、中国・西安市、韓国・仁川広域市は、開閉幕式典をはじめ、3都市交流事業などの予定や費用負担などを話し合うため、「東アジア文化都市 2019 実務担当者会議」を開催しました。各都市の開閉幕式典開催時の実務担当者が一堂に会するタイミングで開催し、3都市交流事業における情報共有、課題検討を行いました。



会議実績			開催場所
第1回	2018年8月30日(木)	(1) 各都市開閉幕式典の日程について (2) 交流事業実施にかかる費用負担について	中国・ハルビン市
第2回	2019年2月2日(土)	(1) 西安市、仁川広域市開幕式典について (2) 日中韓3都市交流事業について	日本・豊島区
第3回	2019年3月27日(水)	(1) 交流事業の基本方針について	中国・西安市
第4回	2019年4月27日(土)	(1) 年間交流事業派遣・招へい人数について	韓国・仁川広域市
第5回	2019年11月24日(日)	(1) 「東アジア文化都市 2019」共同宣言について (2) 2020年以降の交流事業の実施について	日本・豊島区
第6回	2019年12月7日(土)	(1) 東アジア文化都市 InXiTo 文化観光事業協力強化合意について (2) 中国西安市との文化観光交流と協力に関する覚書について	韓国・仁川広域市
第7回	2019年12月11日(水)	(1) 今後の交流について	中国・西安市

東アジア文化都市 2019 豊島事業収支

収入の部

	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	合計
豊島区負担額	117	155	272
文化庁負担額	54	122	176
事業収入	3	8	12
合計	174	286	459

単位:百万円

支出の部

	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	合計
東アジア文化都市事業(ディレクター事業等)・事務局運営	63	150	214
プレ事業、開閉幕式典、交流事業等	48	79	127
パートナーシップ事業助成(公募事業)	0	23	24
広報・デザイン経費	45	17	62
視察旅費交通費・翻訳・法務・税務・コンサルティング等諸経費	17	16	33
合計	174	286	459

単位:百万円

百万円未満四捨五入のため、合計値が一致しない場合がある

評価の背景と目的

東アジア文化都市2019豊島開催にあたり、2018年7月に「東アジア文化都市2019豊島基本計画」を策定し、「7つの目標」を掲げています。

これと同時に、「7つの目標」の評価フレームワークを設計し、来場者アンケート、インターネットアンケートなどにより様々な情報を収集してきました。

本報告書には、この評価結果のなかから主要なものをとりまとめ、掲載しています。なお、本評価は「一般社団法人芸術と創造」が評価フレームワークの設計及び各種調査の企画・設計を行い、その結果を基に客観的な視点から行っています。

評価・分析の構成

- ① 評価のフレームワーク
- ② インターネットアンケートの結果
- ③ 来場者アンケートの結果
- ④ 実施主体アンケートの結果
- ⑤ 職員アンケートの結果
- ⑥ 評価結果のまとめ
- ⑦ 【参考】豊島区の文化政策の評価

※豊島区では、東アジア文化都市事業だけでなく、豊島区の文化政策の全体についても評価を進めており、その主要な結果について【参考】豊島区の文化政策の評価」として掲載している。

※本評価結果を引用する場合は、「東アジア文化都市2019豊島」事業報告書(評価・分析) (受託:一般社団法人芸術と創造)」と記載ください。

※それぞれの割合は小数点未満の単位で四捨五入して表示しているため、合計値が必ずしも内訳の数値の合計値と一致しない場合がある。

① 評価のフレームワーク

「東アジア文化都市 2019 豊島」の7つの目標

1. 豊島区民の全員参加

豊島区民全員が鑑賞者・つくり手として東アジア文化都市 2019 豊島に参加いただけることを目指します。特に対象として「文化事業の鑑賞や参加経験が少ない人々」、「豊島区の将来を担う若い世代の人々」、「豊島区に多数居住している中韓出身・中韓国籍の人々」を強く意識し、事業を展開していきます。

2. 豊島区の文化の再認識を通じたシビックプライドの醸成

豊島区は、池袋、巣鴨、駒込、雑司が谷、目白など、様々な特徴を持ったエリアによって構成されています。東アジア文化都市 2019 豊島では、このようなエリアに存在する豊島区の文化を再認識できるような文化事業を展開します。文化の再認識を通して区在住者・関係者の誇り（シビックプライド）が醸成されることを期待しています。

3. 国内外の人々の来訪による豊島区のブランディング

東アジア文化都市 2019 豊島には豊島区民だけではなく、国内外の多くの人々を迎え入れることを想定しています。これを通じて、「国際アート・カルチャー都市」としてのブランド価値を高めることを目指します。

4. 各種施策横断によるオール豊島としての事業展開

東アジア文化都市 2019 豊島は単なる文化事業にとどまりません。観光・まちづくり・産業・子育て・教育・健康・福祉など様々な分野の政策の視点を盛り込みオールとしまして事業を展開します。東アジア文化都市 2019 豊島開催後にも文化の視点をそれぞれの政策に盛り込んでいけるような変革を目指します。

5. 豊島区の未来を担う人材の育成

東アジア文化都市 2019 豊島は豊島区として大きなチャレンジとなる事業です。この準備・実現のプロセスに豊島区内外の文化にとどまらない様々な才能を持った人々を巻き込むことで、豊島区の未来を担う人材の育成を図ります。

6. 東アジア文化都市事業の継続性のあるモデルの提示

豊島区は東アジア文化都市がその理念に基いて、今後も継続・発展していけるような魅力的な開催の在り方（モデル）を提示します。

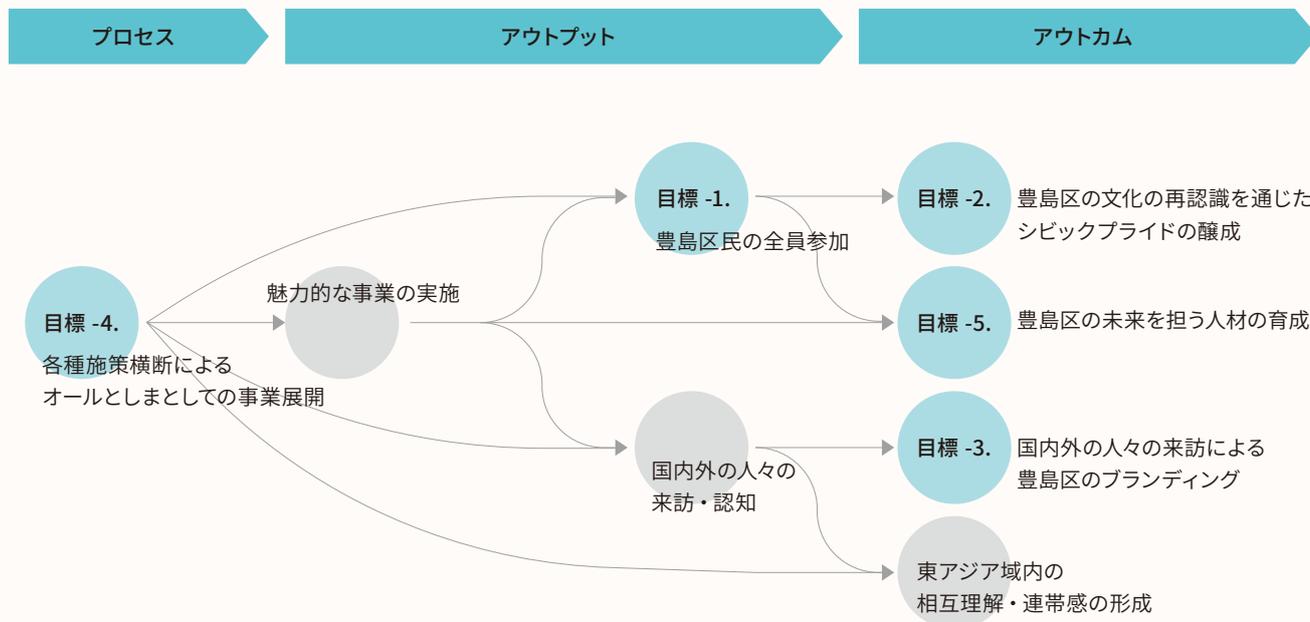
7. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運の醸成及びリーダーシップの発揮

東京都では東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が控えています。また、これに向けて各地で文化プログラムが展開されます。豊島区では東京都と十分に連携を取りながら、東アジア文化都市を通して、いち早くこの機運を醸成するとともに、文化プログラムにおけるリーダーシップを発揮します。

評価項目

評価では、それぞれの因果関係を補うために、当然目標として意識しており、あえて7つの目標には盛り込まなかった「魅力的な事業の実施」、「国内外の人々の来訪・認知」、「東アジア域内の相互理解・連帯感の形成」も盛り込んでいる。

定量的かつ開催期間前後での評価が難しい「⑥東アジア文化都市事業の継続性のあるモデルの提示」、「⑦東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運の醸成及びリーダーシップの発揮」は対象外としている。



評価手法の概要

評価手法	対象	実施のタイミング
インターネットアンケート	豊島区民 約 700 人 昼間人口 約 200 人 一都三県 約 2,000 人	2019 年 2 月 開幕式典実施直後 2019 年 12 月 閉幕式典実施直後
来場者アンケート	東アジア事業を鑑賞・参加した方	期間中随時
実施主体アンケート	パートナーシップ事業主体	2020 年 1 月
職員アンケート	全職員	2020 年 1 月

評価項目と評価手法の対応

➡各評価手法に基づき、評価項目が満遍なく評価できるように設計。

評価項目	評価手法			
	インターネット	来場者	実施主体	職員
各種施策横断によるオールとしまとしての事業展開			●	●
魅力的な事業の実施		●		
豊島区民の全員参加	●	●		
国内外の人々の来訪・認知	●			
豊島区の文化の再認識を通じたシビックプライドの醸成	●	●		
豊島区の未来を担う人材の育成			●	●
豊島区のブランディング	●			
東アジア域内の相互理解・連帯感の形成	●	●		

② インターネット・アンケートの結果

調査の概要

➡ “豊島区民”、“豊島区就労者 (区民を除く)”、“一都三県居住者” を対象にアンケートを実施。

		1回目	2回目
実施期間		2019年 2月8日(金)～22日(金)	2019年 12月12日(木)～26日(木)
実施方法		インターネットアンケート会社が保有するモニターに対するアンケート	
対象者	豊島区民	733人	700人
	豊島区就労者 (区民を除く)	213人	231人
	一都三県居住者	2,000人	1,991人

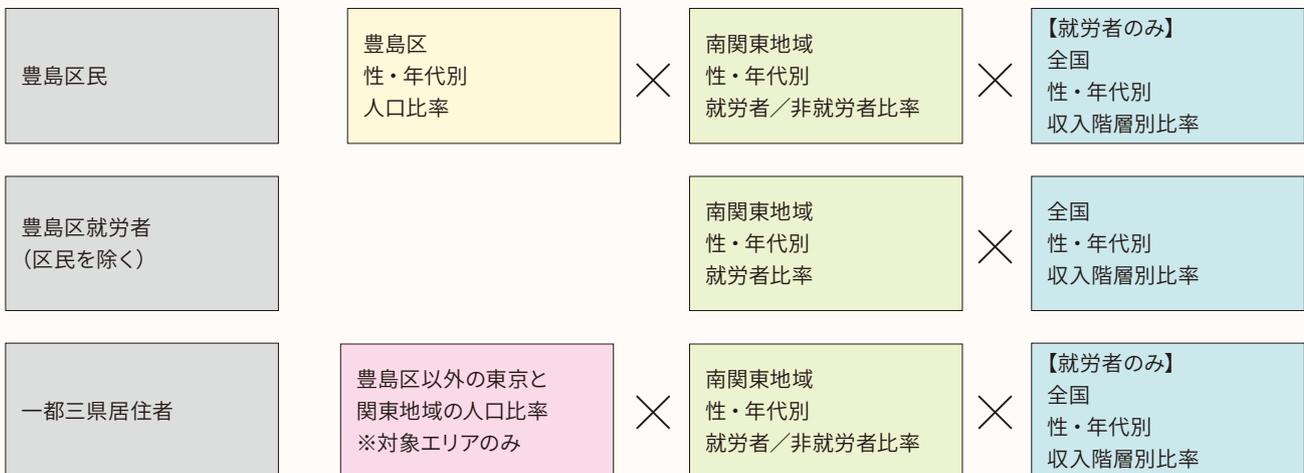
「一都三県居住者」で対象としたエリア



池袋より35km圏内にある市区町村の居住者を対象

割付の方法

➡ サンプルの偏りを極力小さくするために、実際の人口比率等で割付を行った。



※池袋より35km圏内にある市区町村

基本属性 (1/2)

【年代】

あなたの性別を選択してください。

	1回目			2回目		
	豊島区民	就労者	一都三県	豊島区民	就労者	一都三県
男性	50%	75%	49%	49%	70%	49%
女性	50%	25%	51%	51%	30%	51%

【年代】

あなたの年齢をご記入ください。

	1回目			2回目		
	豊島区民	就労者	一都三県	豊島区民	就労者	一都三県
20代	9%	2%	14%	11%	8%	14%
30代	19%	16%	15%	20%	18%	16%
40代	26%	33%	19%	24%	32%	20%
50代	21%	29%	16%	19%	28%	15%
60代	17%	20%	26%	17%	13%	25%
70代以上	8%	1%	10%	9%	1%	11%

【居住都道府県】

あなたが、現在お住まいの都道府県はどこですか。

	1回目			2回目		
	豊島区民	就労者	一都三県	豊島区民	就労者	一都三県
東京都	100%	51%	48%	100%	56%	48%
神奈川県	0%	7%	23%	0%	9%	23%
千葉県	0%	10%	14%	0%	6%	13%
埼玉県	0%	32%	16%	0%	28%	17%
その他	0%	0%	0%	0%	0%	0%

基本属性 (2/2)

【世帯年収】

あなたの世帯の年収（ボーナス・臨時収入、年金を含む）はいくらですか。

	1回目			2回目		
	豊島区民	就労者	一都三県	豊島区民	就労者	一都三県
0円（収入なし）	3%	0%	3%	3%	0%	2%
50万円未満	1%	0%	1%	1%	0%	1%
50～100万円未満	1%	0%	2%	2%	0%	1%
100～200万円未満	5%	1%	5%	5%	1%	5%
200～300万円未満	10%	7%	10%	10%	11%	11%
300～400万円未満	8%	9%	11%	9%	9%	11%
400～500万円未満	10%	12%	9%	9%	10%	9%
500～600万円未満	6%	10%	7%	8%	13%	9%
600～700万円未満	7%	8%	5%	8%	6%	7%
700～800万円未満	8%	11%	6%	5%	8%	6%
800～900万円未満	5%	8%	5%	5%	5%	5%
900～1,000万円未満	6%	8%	6%	5%	4%	5%
1,000～1,200万円未満	7%	11%	6%	6%	11%	5%
1,200～1,400万円未満	3%	4%	3%	3%	7%	3%
1,400～1,600万円未満	2%	3%	2%	2%	3%	3%
1,600～1,800万円未満	1%	1%	1%	1%	1%	1%
1,800～2,000万円未満	2%	1%	1%	2%	1%	1%
2,000万円以上	3%	2%	2%	2%	3%	2%
わからない	13%	5%	14%	13%	5%	15%

【世帯年収】

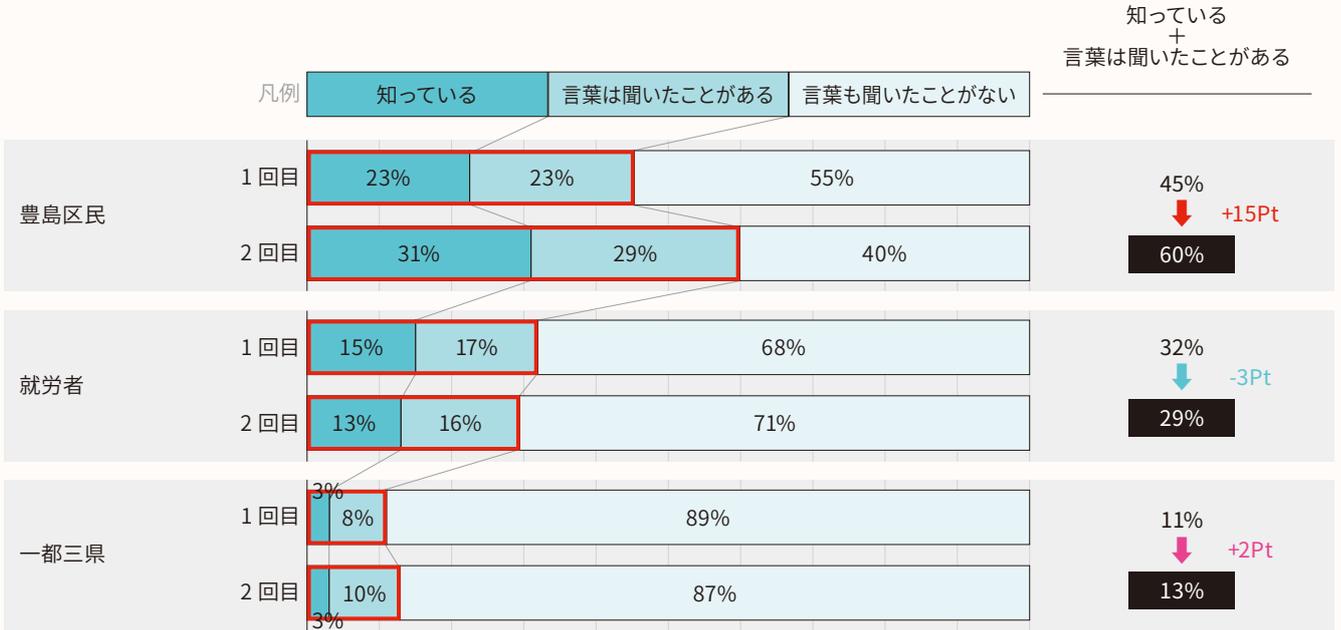
あなたの、現在の職業はどのようなものですか。

	1回目			2回目		
	豊島区民	就労者	一都三県	豊島区民	就労者	一都三県
自営業	7%	6%	5%	6%	4%	6%
会社役員（自営業を除く）	3%	6%	3%	3%	9%	3%
会社員・公務員（正規）	35%	67%	34%	33%	74%	33%
会社員・公務員（非正規）・派遣社員・嘱託 1 ※週 30 時間以上従事	7%	19%	9%	6%	12%	9%
会社員・公務員（非正規）・派遣社員・嘱託 2 ※週 30 時間未満従事	1%	0%	3%	1%	0%	2%
パート・アルバイト 1 ※週 30 時間以上従事	6%	2%	3%	7%	1%	2%
パート・アルバイト 2 ※週 30 時間未満従事	8%	0%	8%	8%	0%	8%
専業主婦・主夫または家事手伝い	16%	0%	19%	17%	0%	21%
学生	4%	0%	3%	3%	0%	2%
無職・定年退職	14%	0%	15%	15%	0%	15%
その他	0%	0%	0%	0%	0%	0%

東アジア文化都市 2019 豊島の認知度

→ “豊島区民”で60%、“就労者”で29%、“一都三県”で13%

あなたは、豊島区が2019年「東アジア文化都市」を行っていたことを知っていましたか。

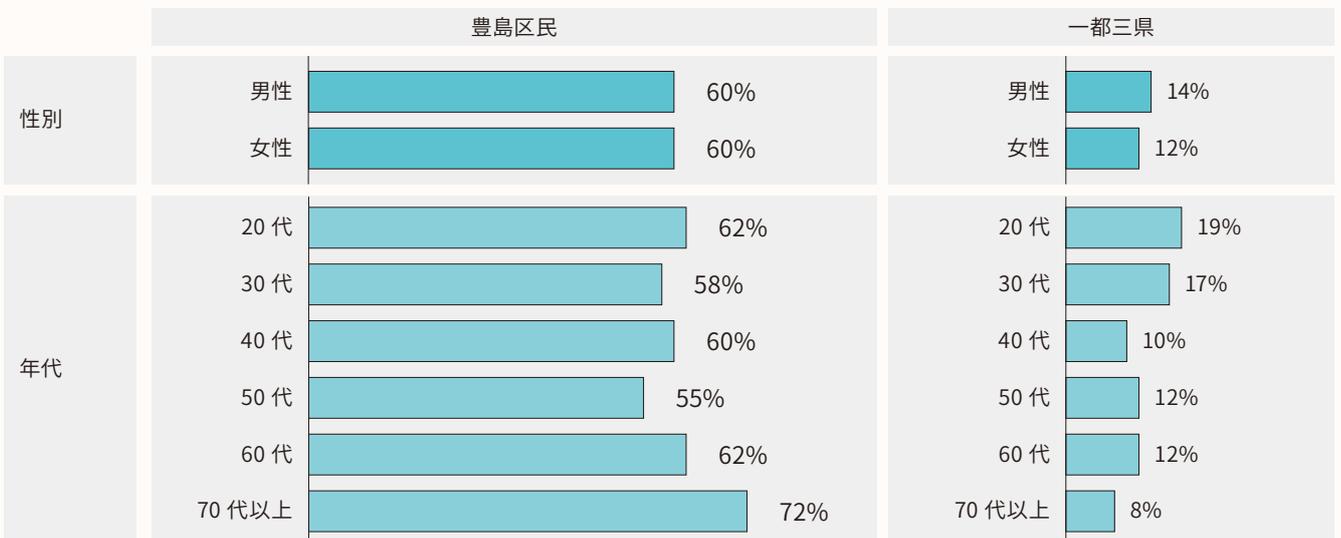


【性・年代別】東アジア文化都市 2019 豊島の認知度

→ “豊島区民”では性・年代による認知度の差は少ない。

あなたは、豊島区が2019年「東アジア文化都市」を行っていたことを知っていましたか。

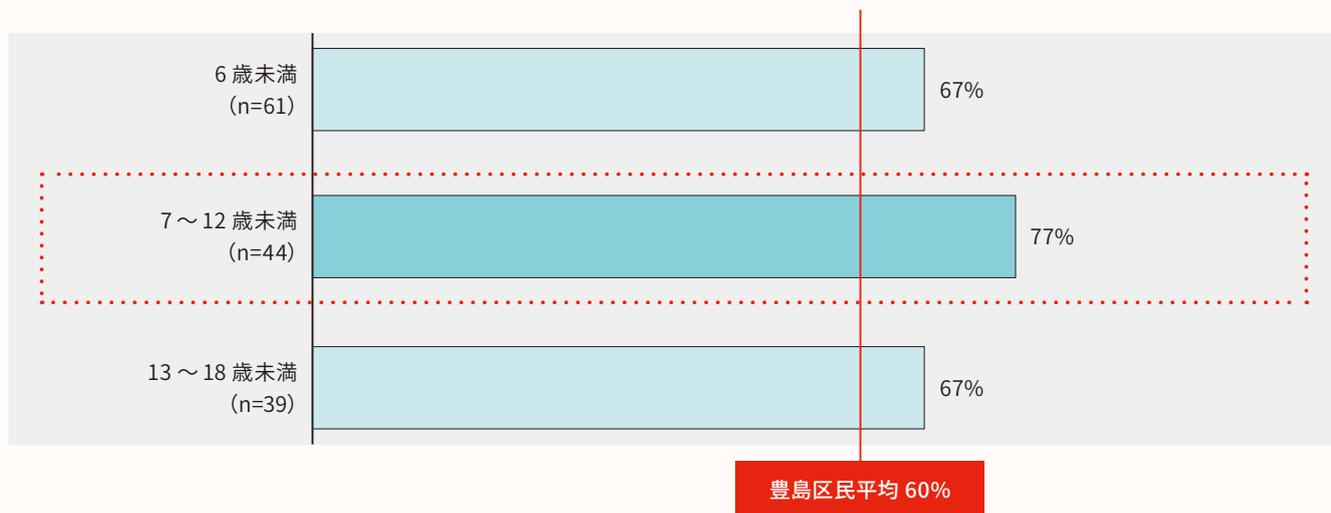
※性・年代別の「知っている」+「言葉は聞いたことがある」の合計の割合



【豊島区民×子あり】東アジア文化都市 2019 豊島の認知度

➡全体よりも認知が高く、特に小学生世代（7～12歳）の親での認知が高い。

あなたは、豊島区が2019年「東アジア文化都市」を行っていたことを知っていましたか。
 ※子どもの年齢別の「知っている」+「言葉は聞いたことがある」の合計の割合

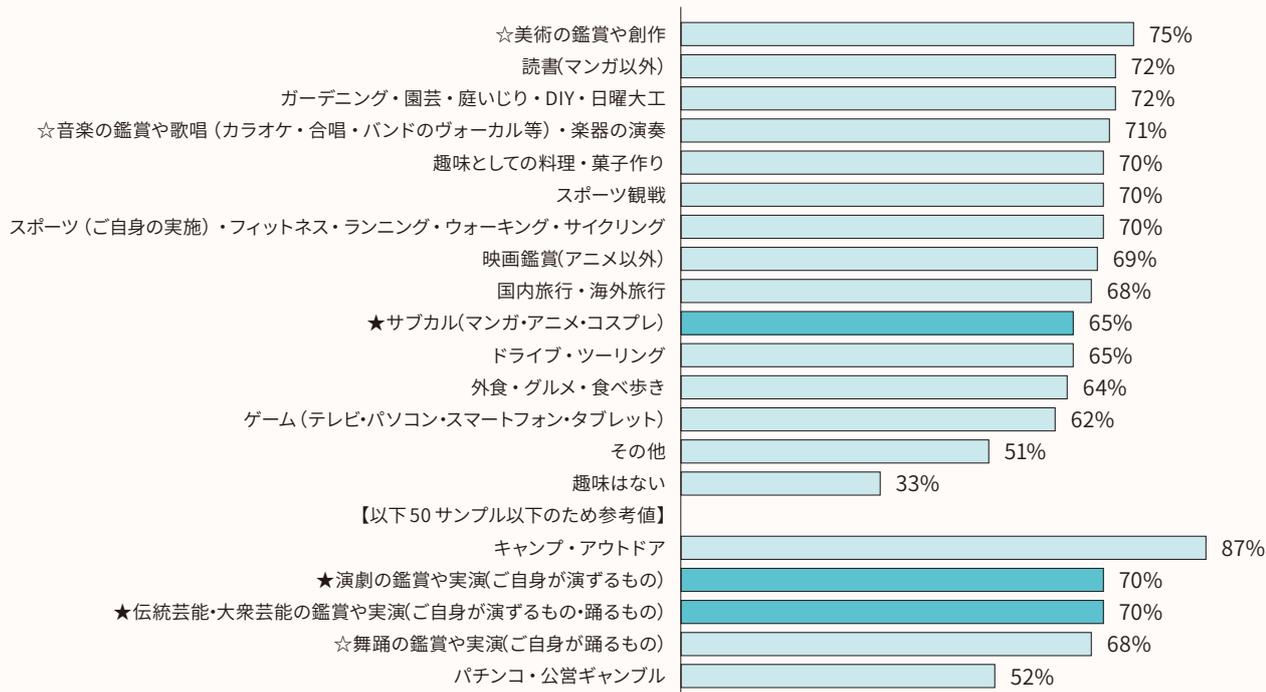


※豊島区の公立小中学校では、全生徒が「わたしは未来」を歌唱。

【豊島区民×趣味別】東アジア文化都市 2019 豊島の認知度

➡趣味による大きな差は認められなかった。
 中核3部門以外を趣味とする人々にも満遍なく周知できた。

あなたは、豊島区が2019年「東アジア文化都市」を行っていたことを知っていましたか。
 ※趣味別の「知っている」+「言葉は聞いたことがある」の合計の割合



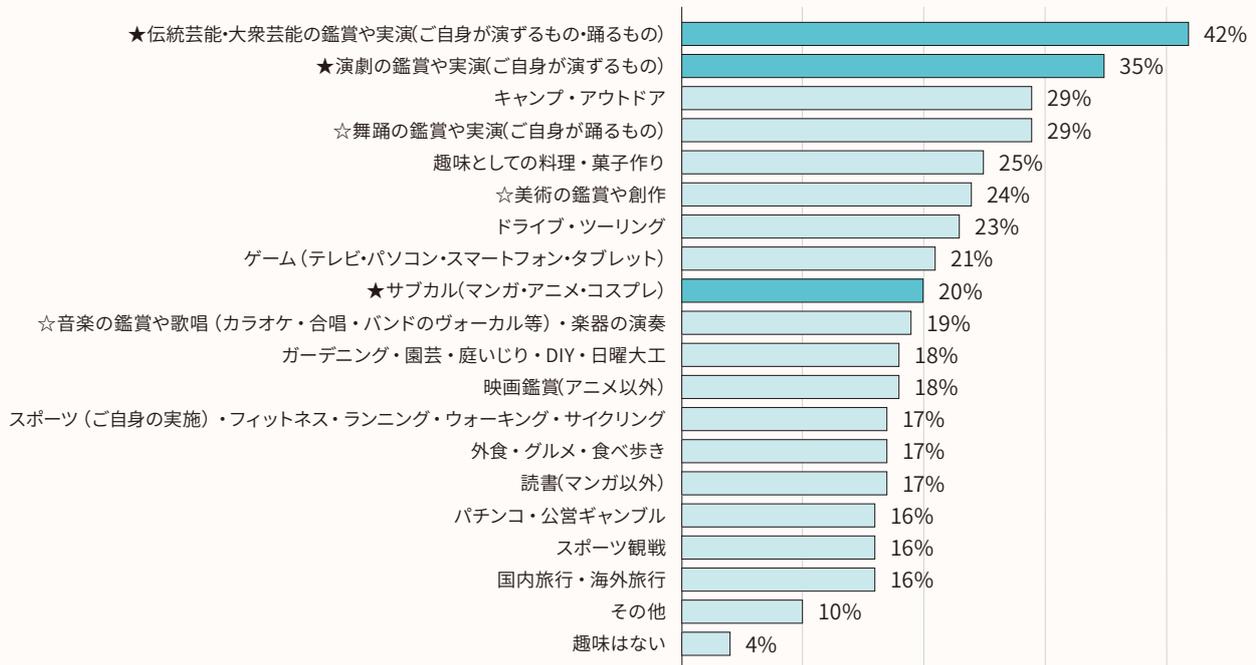
※★は東アジア文化都市2019豊島の中核3部門、☆はこれらの3部門に関係が深い分野

※趣味に関する設問は「あなたの趣味はどのようなものですか。あてはまるものを全て選択してください。」というもの。

【一都三県×趣味別】東アジア文化都市 2019 豊島の認知度

➔「伝統芸能・大衆芸能」、「演劇」を趣味とする方の認知度は高い。

あなたは、豊島区が 2019 年「東アジア文化都市」を行っていたことを知っていましたか。
※趣味別の「知っている」+「言葉は聞いたことがある」の合計の割合



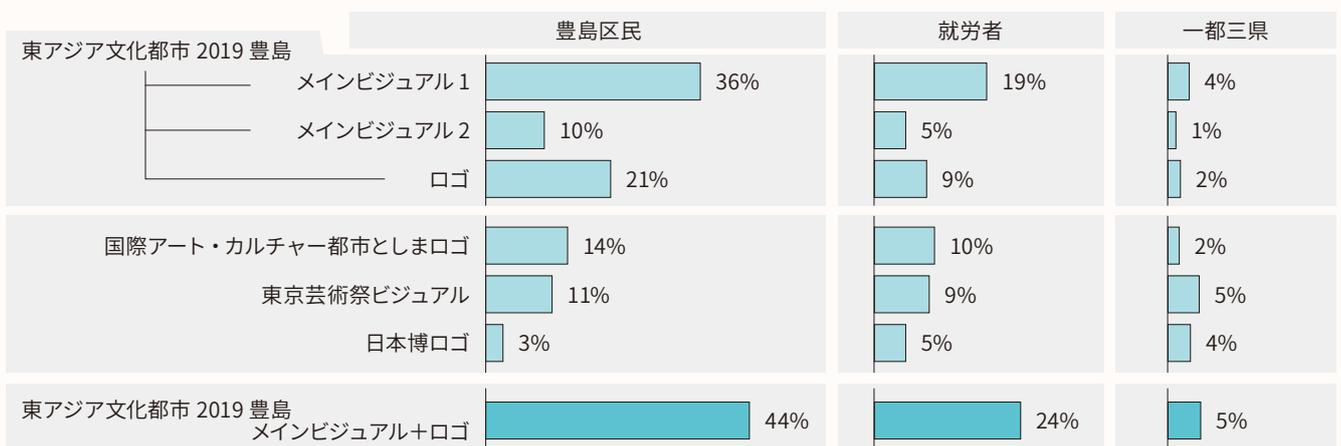
※★は東アジア文化都市2019豊島の中核3部門、☆はこれらの3部門に関係が深い分野

※趣味に関する設問は「あなたの趣味はどのようなものですか。あてはまるものを全て選択してください。」というもの。

東アジア文化都市 2019 豊島のメインビジュアル／ロゴ等の認知度

➔“豊島区民”で44%、“就労者”で24%、“一都三県”5%が認知。

あなたは、以下のビジュアルをご覧いただいたことがありますか。
ご覧いただいたことがあるものを全て選択してください。

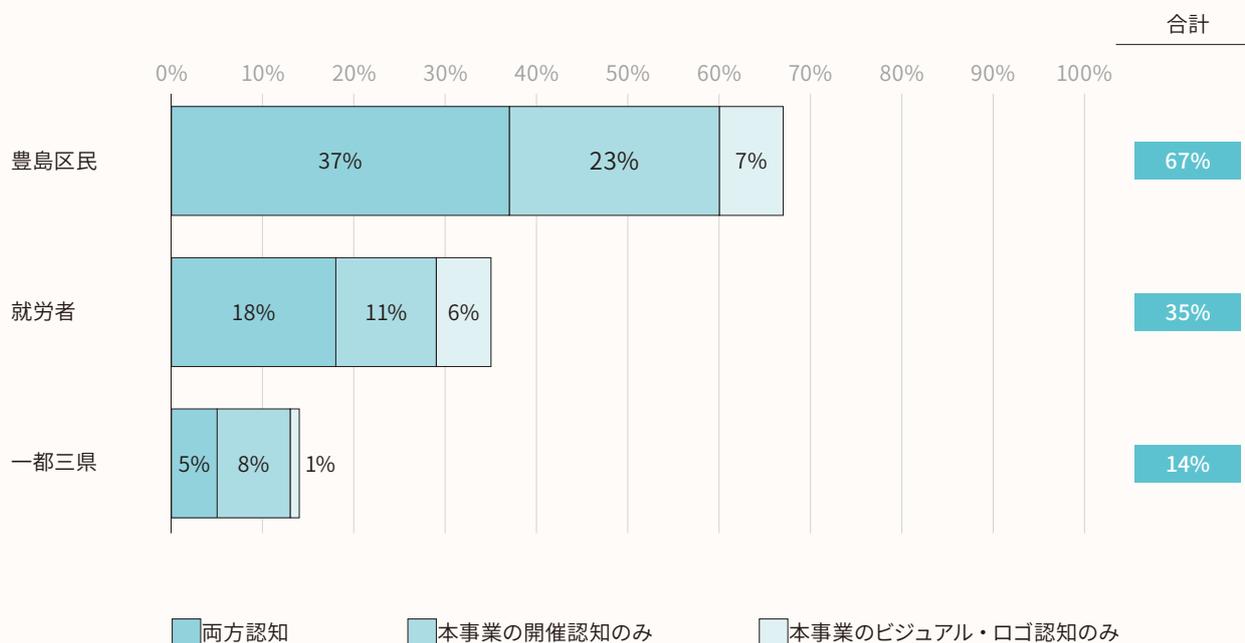


※「東アジアメインビジュアル 1」、「東アジアメインビジュアル 2」、「東アジアロゴ」の少なくともひとつでも見たことがある方の割合

東アジア文化都市 2019 豊島及びメインビジュアル／ロゴ等の認知度

➡いずれかを認知している“豊島区民”は67%。

「東アジア文化都市 2019 豊島の認知」と「東アジアメインビジュアル・ロゴ」の認知の関係



東アジア文化都市 2019 豊島主要事業の認知度

➡“豊島区民”は34%、“就労者”は23%、“一都三県”では9%であった。

あなたは、「東アジア文化都市 2019 豊島」で以下のイベントが行われていたことをご存知でしたか。
あてはまるものを全て選択してください。

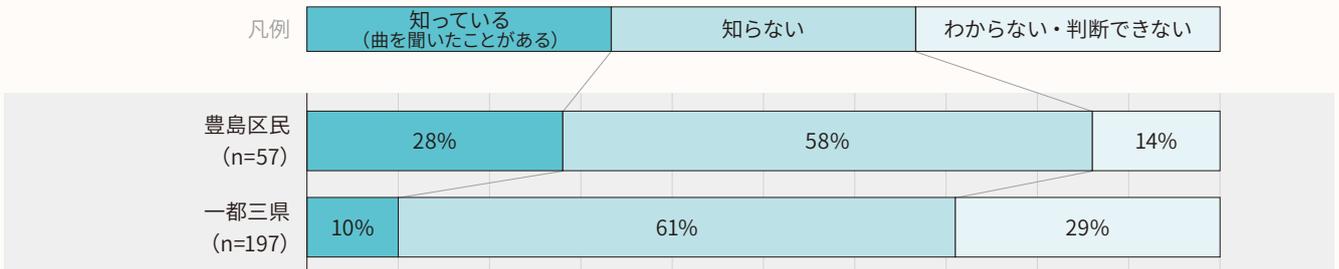
分類	事業名	豊島区民	就労者	一都三県
式典	東アジア文化都市 2019 豊島 開幕式典	15.9%	11.7%	3.5%
	東アジア文化都市 2019 豊島 閉幕式典	10.9%	6.5%	2.2%
	東アジア文化都市 2019 豊島 交流事業特別公演	8.0%	4.3%	1.5%
舞台芸術	コンドルズ×豊島区民 Bridges to Babylon ブリッジズ・トゥ・バビロン	3.4%	1.3%	0.8%
	マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～ - 東アジア文化都市 2019 豊島バージョン -	3.0%	1.3%	1.3%
	アトカル・マジカル学園 (マジカルへんしん教室、としまおやこ小学校、アートサポート児童館)	2.1%	0.9%	0.8%
	Oeshiki Project ツアーパフォーマンス《BEAT》	1.0%	1.3%	0.3%
マンガ・アニメ	池袋アニメタウンフェスティバル	13.9%	10.8%	2.5%
	謎解きウォークラリー トキワ荘の記憶『消えたフクロウを追え !!』	10.1%	5.2%	1.6%
	国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART)	7.6%	5.6%	1.5%
	区庁舎がマンガ・アニメの城になる、マンガ・アニメ区役所	7.3%	3.0%	1.2%
	としマンガ としアニメ キャラバン	5.9%	4.3%	1.1%
	オールとしま・ウエルカム・東アジア	3.7%	2.6%	1.1%
マンガ・アニメ 3.0	3.6%	3.0%	0.9%	
いずれかのイベントを知っていると回答		34%	23%	9%

※祭事・芸能部門の事業については別設問にて調査。

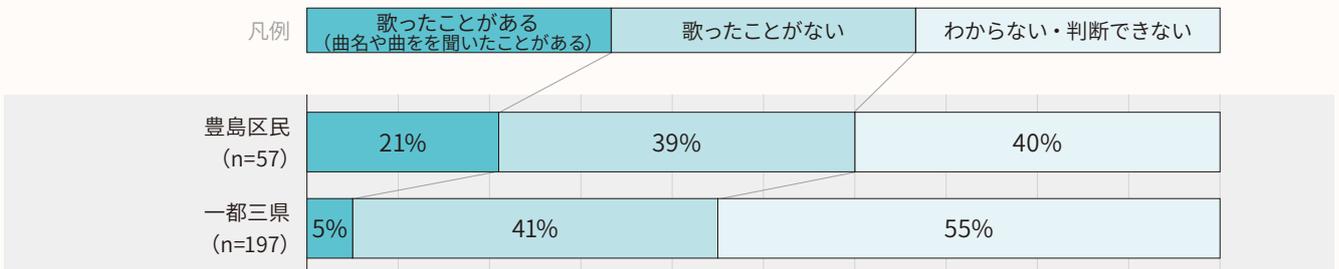
「わたしは未来」の認知

→ “豊島区民（7~15歳の子あり）”では認知が28%、子の歌唱経験は21%であった。

あなたは「わたしは未来」という曲をご存知ですか。
※ 7~15歳の子ありのみ回答



あなたのお子様は、「わたしは未来」を学校などで歌ったことがありますか（歌ったことがあると思われますか）。
※ 7~15歳の子ありのみ回答

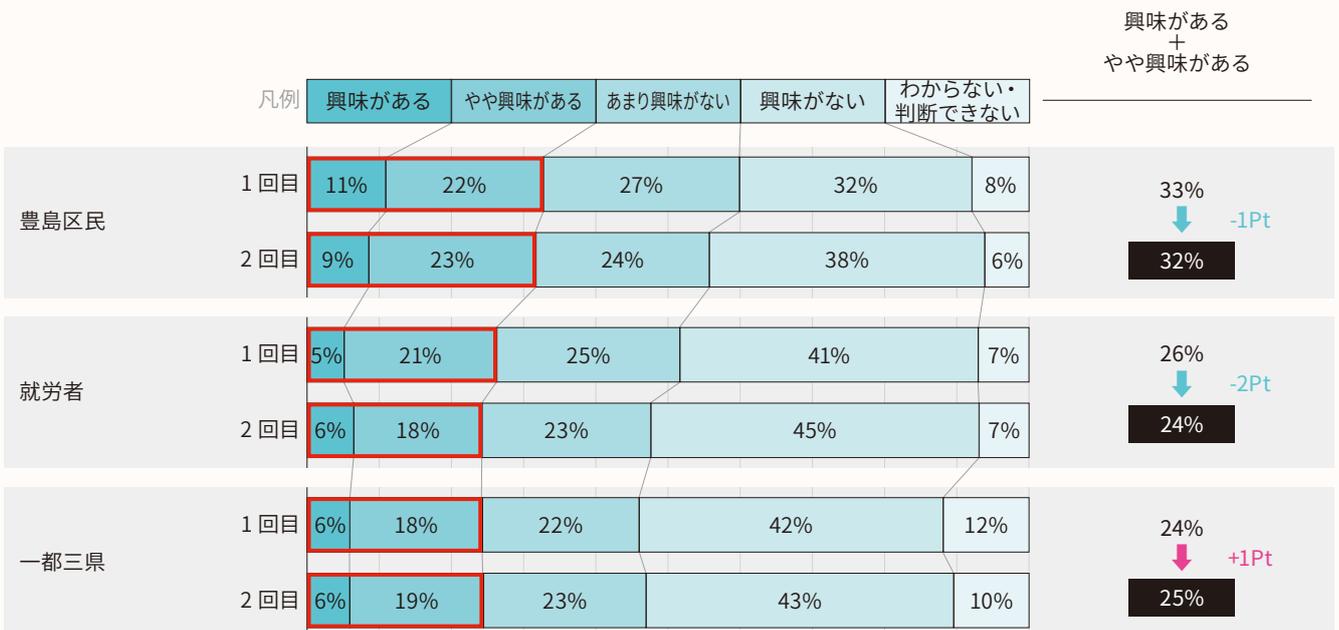


※豊島区の公立小中学校では、全生徒が「わたしは未来」を歌唱してもらったため、7~15歳の子ありを対象としている。

中韓文化への関心

→ “豊島区民”、“就労者”、“一都三県”ともに一般には、関心喚起の効果は認められなかった。

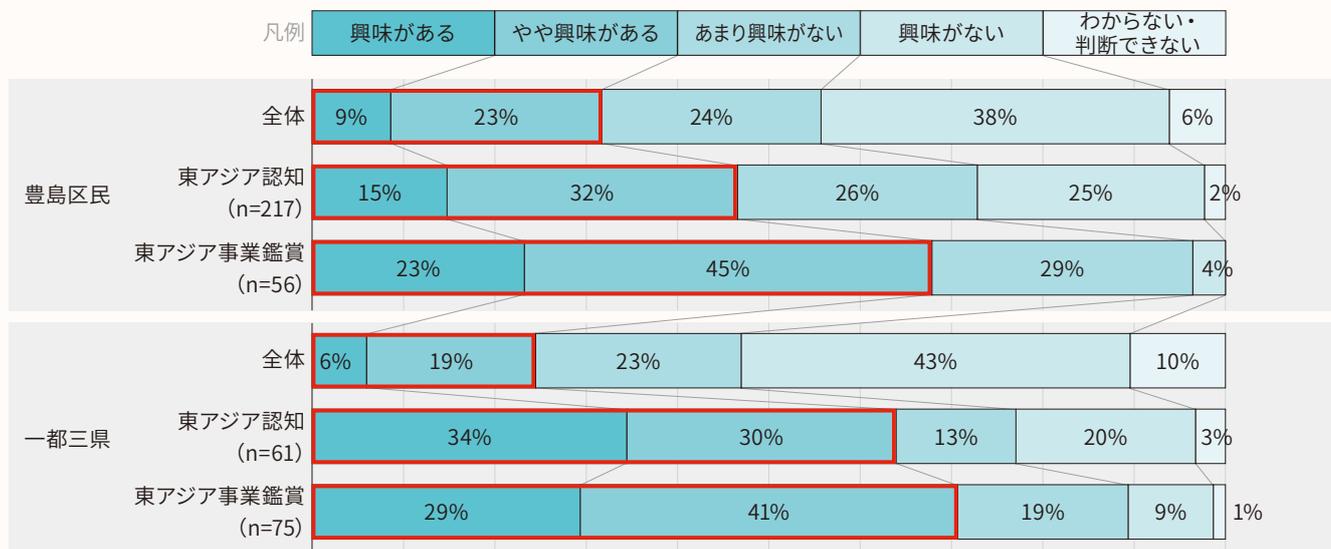
あなたは、中国や韓国の文化に興味関心がありますか。



【東アジア事業の認知・鑑賞別】中韓文化への関心

➡「事業を認知していた人々」、「事業鑑賞を行った人々」では、中韓文化への関心が高い傾向があった。

あなたは、中国や韓国の文化に興味関心がありますか。



※「東アジア認知」は「あなたは、豊島区が2019年「東アジア文化都市」を行っていたことを知っていましたか。あてはまるものをひとつだけ選択してください。」に対して「知っている」と答えた方

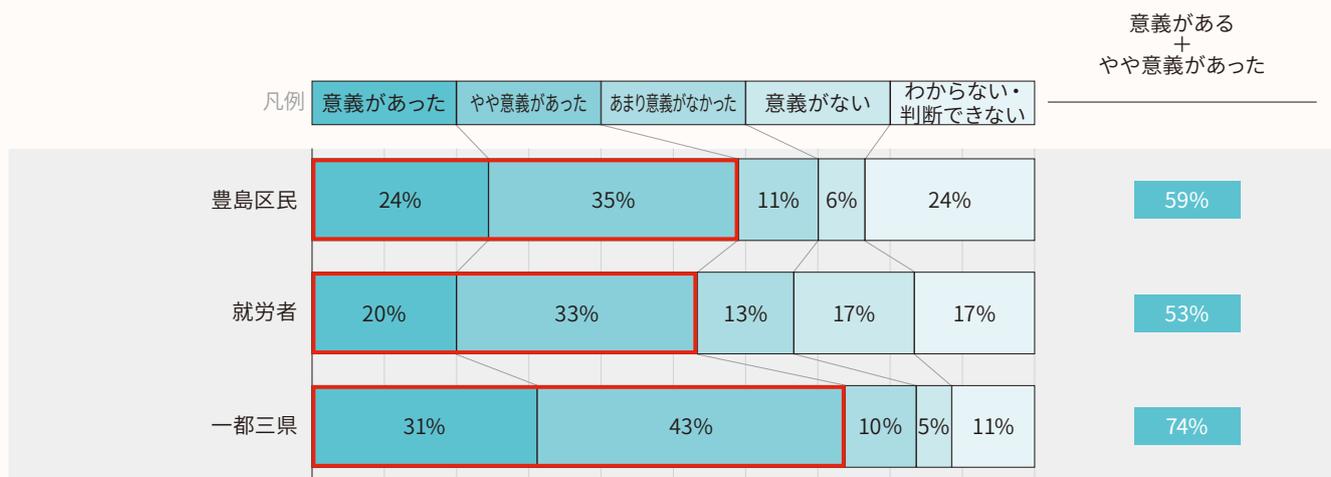
※「東アジア事業鑑賞」は「あなたは、「東アジア文化都市2019豊島」で行われた以下のイベントを鑑賞・参加しましたか。あてはまるものを全て選択してください。」に対して、ひとつの事業でも鑑賞していると答えた方

東アジア文化都市 2019 豊島の開催の意義に係る認識

➡“豊島区民”は59%、“就労者”は53%、“一都三県”では74%が意義があったと回答。

あなたは、豊島区が東アジア文化都市 2019 豊島を開催したことについてどのようにお考えですか。

※東アジア文化都市の開催を「知っている」とした方への回答



東アジア文化都市 2019 豊島の開催の成果に係る認識

➡“豊島区民”は「街の賑わいの創出」、「区の文化の認識・再認識」を大きな成果として認識。
しかし「中韓文化の興味・関心の喚起」に貢献したと考える割合は比較的低かった。

あなたは、「東アジア文化都市 2019 豊島」の実施が以下の事柄においてどのような影響があったとお考えですか。

あてはまるものをそれぞれ選択してください。

※東アジア文化都市の開催を「知っている」とした方だけの回答

豊島区民 (n=217)	貢献した	やや貢献した	あまり貢献しなかった	貢献しなかった	わからない・判断出来ない	貢献した+やや貢献した
街の賑わいの創出	15%	35%	16%	13%	20%	51%
豊島区の文化の認識・再認識	18%	32%	17%	11%	24%	49%
区外の人々への文化芸術都市としての豊島区民の周知	12%	33%	17%	12%	26%	45%
「文化事業の鑑賞や参加経験が少ない人々」への文化芸術の鑑賞・参加機会の提供	13%	32%	12%	13%	29%	45%
「幅広い国籍の人々」への文化芸術の鑑賞・参加機会の提供	13%	29%	15%	12%	31%	43%
「幅広い世代の人々」への文化芸術の鑑賞・参加機会の提供	14%	27%	15%	13%	30%	41%
中国や韓国の文化への興味・関心の喚起	9%	24%	14%	17%	36%	33%

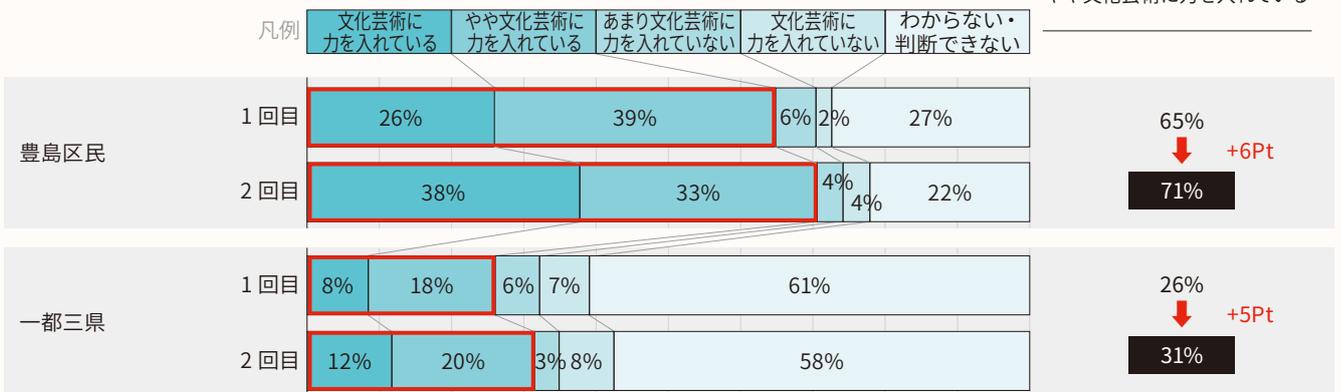
一都三県 (n=61)	貢献した	やや貢献した	あまり貢献しなかった	貢献しなかった	わからない・判断出来ない	貢献した+やや貢献した
中国や韓国の文化への興味・関心の喚起	31%	38%	8%	10%	13%	69%
豊島区の文化の認識・再認識	28%	41%	13%	10%	8%	69%
街の賑わいの創出	25%	44%	18%	5%	8%	69%
「幅広い国籍の人々」への文化芸術の鑑賞・参加機会の提供	26%	39%	16%	8%	10%	66%
区外の人々への文化芸術都市としての豊島区民の周知	21%	44%	20%	7%	8%	66%
「幅広い世代の人々」への文化芸術の鑑賞・参加機会の提供	25%	39%	16%	8%	11%	64%
「文化事業の鑑賞や参加経験が少ない人々」への文化芸術の鑑賞・参加機会の提供	30%	33%	18%	7%	13%	62%

豊島区の文化芸術に関するイメージ

➡開催期間中、“豊島区民”、“一都三県”ともに力を入れていると考える方が増加。

あなたの、豊島区の文化芸術に関するイメージはどのようなものですか。

文化芸術に力を入れている
+
やや文化芸術に力を入れている



豊島区の文化芸術のイメージ

➡ “豊島区民”、“一都三県”で「サブカル(マンガ・アニメ等)」に力を入れているという認知が浸透。中核3部門に関係が深い、“演劇”、“伝統芸能”、“舞踊・ダンス”などの認知も高まった。

あなたは、豊島区が力を入れている文化芸術の分野としてどのようなものをイメージしますか。

あてはまるものを全て選択してください。

※豊島区が文化芸術に力を入れていると考えている方のみ回答

	1回目		2回目		差分	
	豊島区民	一都三県	豊島区民	一都三県	豊島区民	一都三県
サンプル数	475	520	494	627	—	—
サブカル(マンガ・アニメ・コスプレ)	59%	31%	73%	41%	14Pt	10Pt
演劇(現代演劇、児童演劇、人形劇等)	36%	28%	46%	29%	10Pt	2Pt
地域の祭り	43%	31%	43%	34%	0Pt	4Pt
舞踊・ダンス(ストリートダンス、ジャズダンス、民族舞踊(フラダンス、川村、フラメンコ等)、社交ダンス)	18%	19%	24%	20%	7Pt	1Pt
美術	17%	23%	22%	25%	5Pt	2Pt
音楽(オーケストラ、オペラ、室内楽、吹奏楽、合唱)	22%	25%	21%	19%	0Pt	-5Pt
伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、日本舞踊、琴、三味線、尺八、雅楽、声明等)	11%	16%	18%	13%	7Pt	-3Pt
音楽(ポップス、ロック、歌謡曲、演歌、ジャズ)	18%	17%	17%	20%	-1Pt	3Pt
大衆芸能(落語、講談、浪曲、漫才・コント、奇術(手品)、大道芸、太神楽)	13%	16%	15%	12%	3Pt	-3Pt
ミュージカル	9%	12%	14%	12%	6Pt	0Pt
映画	10%	15%	14%	15%	4Pt	0Pt
バレエ・現代舞踊(モダンダンス、コンテンポラリーダンス等)	5%	8%	7%	8%	3Pt	1Pt
その他	2%	2%	2%	2%	0Pt	1Pt

豊島区のイメージ(23区での比較)

➡ “一都三県”では、「劇場のあるまち」で1位に。

あなたは、次に掲げる項目について、23区のうち特にどの区を想起されますか。

あてはまるものをそれぞれ3つまで選択してください。

※左の数字は1回目調査の豊島区の順位、右の数字は2回目調査のもの

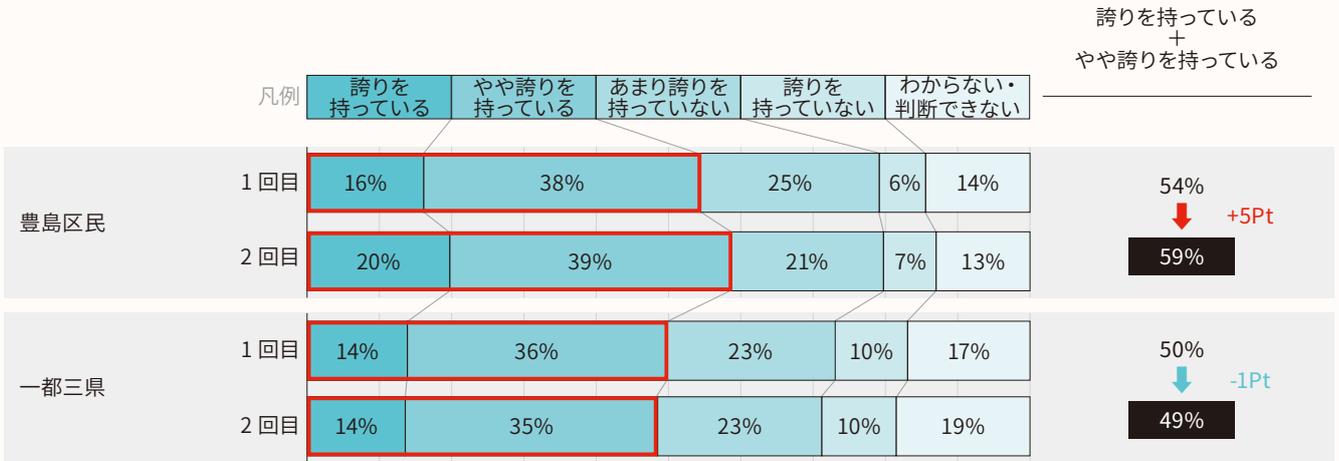
	豊島区民	一都三県
マンガ・アニメの溢れるまち	1位 → 1位	1位 → 2位 1位:千代田区
劇場のあるまち	1位 → 1位	3位 → 1位
高齢になっても元気で 住み続けられるまち	1位 → 1位	8位 → 1位
多様性のあるまち	2位 → 1位	4位 → 6位 1位:渋谷
子育てしやすいまち	3位 → 1位	11位 → 10位 1位:世田谷
安全・安心なまち	1位 → 2位 1位:文京区	14位 → 14位 1位:世田谷

女性では
1位

住民であることへの誇り

→“豊島区民”では開催期間中、誇りを持つ方が増加。

あなたは、現在、お住まいの市区町村の住民であることに誇りを持っていますか。



③ 来場者アンケートの結果

調査の概要

調査対象	式典・ディレクター事業等の来場者
調査方法	・舞台芸術系の事業は来場時に配布 ・展示型の事業はアンケートを設置配布
調査時期	東アジア文化都市 2019 豊島全事業期間
対象者数	次表参照
回収数(回収率)	次表参照

対象事業と回収数(式典・ディレクター事業)

区分	本レポート上の略称	事業名	回収数	対象者数	回収率
式典等	開幕式典	東アジア文化都市 2019 豊島 開幕式典	255	1,837	14%
	閉幕式典	東アジア文化都市 2019 豊島 閉幕式典	258	2,000	13%
	特別公演	東アジア文化都市 2019 豊島 交流事業特別公演	189	840	23%
	リチャード三世	「リチャード三世」(中国国家話劇院)	130	1,326	10%
舞台芸術	アトカル・マジカル学園	アトカル・マジカル学園	240	584	41%
	Oeshiki Project	Oeshiki Project ツアーパフォーマンス《BEAT》	58	142	41%
	Bridges to Babylon	コンドルズ×豊島区民 Bridges to Babylon ブリッジズ・トゥ・バビロン	169	2,715	6%
	※参考 マハーバーラタ	マハーバーラタ ~ナラ王の冒険~ - 東アジア文化都市 2019 豊島バージョン -	7	1,099	1%
マンガ・アニメ	OP 展示	オープニング展示 「オールとしま・ウエルカム・東アジア」 「区庁舎がマンガ・アニメの城になる」	264	8,249	3%
	マンガ・アニメ区役所	マンガ・アニメ区役所	86	53,000	0.2%
	マンガ・アニメキャラバン	としマンガ としアニメ キャラバン	88	1,279	7%
	トキワ荘の記憶	謎解きウォークラリー トキワ荘の記憶『消えたフクロウを追え!!』	329	7,710	4%
	IMART	国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART)	27	2,263	1%
祭事・芸能	としま能の会	としま能の会	55	612	9%
	伝統芸能@野外公園	伝統芸能@野外公園	55	1,150	5%
	大田楽 いけぶくろ絵巻	大田楽 いけぶくろ絵巻	106	1,905	6%
	民俗芸能 in としま	民俗芸能 in としま	217	672	32%

※マハーバーラタは屋外公演であったが、2公演ともに雨天であったため、回収率が低くなっている。

※OP展示、マンガ・アニメ区役所は展示型の企画のため回収率が低くなっている。

基本属性 (年代・性別)

➔「式典等」「祭事芸能」の年齢層が高い傾向。各部門で様々な人々にアプローチ。

		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	男性	女性
式典等	開幕式典 (n=249)	2%	2%	5%	7%	17%	37%	30%	59%	41%
	閉幕式典 (n=249)	1%	2%	6%	8%	13%	20%	52%	48%	52%
	特別公演 (n=186)	1%	1%	4%	4%	14%	25%	51%	47%	53%
	リチャード三世 (n=128)	2%	8%	6%	10%	16%	23%	35%	32%	68%
舞台 芸術	アトカル・マジカル学園 (n=230)	0%	3%	19%	31%	6%	10%	30%	20%	80%
	Oeshiki Project (n=58)	9%	28%	29%	24%	9%	2%	0%	50%	50%
	Bridges to Babylon (n=140)	4%	7%	20%	29%	28%	10%	1%	17%	83%
	マハーバーラタ (n=7)	0%	14%	14%	29%	0%	29%	14%	17%	83%
マンガ・ アニメ	OP 展示 (n=258)	6%	12%	19%	23%	24%	14%	3%	48%	52%
	マンガ・アニメ区役所 (n=82)	4%	16%	27%	22%	18%	10%	4%	45%	55%
	マンガ・アニメキャラバン(n=81)	7%	30%	23%	21%	9%	5%	5%	46%	54%
	トキワ荘の記憶 (n=322)	4%	14%	26%	31%	17%	7%	0%	48%	52%
	IMART (n=27)	7%	26%	19%	19%	19%	11%	0%	67%	33%
祭事・ 芸能	としま能の会 (n=49)	0%	2%	8%	16%	12%	29%	33%	35%	65%
	伝統芸能@野外公園 (n=51)	2%	2%	18%	24%	14%	25%	16%	45%	55%
	大田楽 いけぶくろ絵巻 (n=91)	0%	1%	8%	14%	21%	15%	41%	34%	66%
	民俗芸能 in としま (n=203)	1%	4%	5%	16%	17%	28%	28%	43%	57%

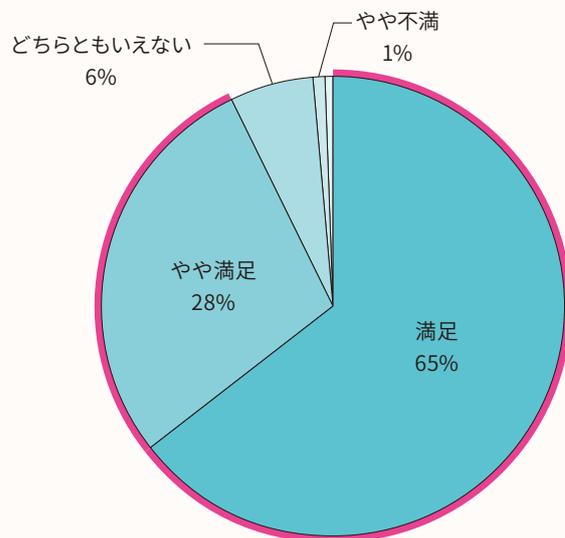
基本属性 (居住地・職業)

		豊島区	東京都	その他	有職者	専業主婦・ パート	学生	無職・定年 退職	その他
式典等	開幕式典 (n=246)	69%	31%	0%	57%	21%	2%	13%	7%
	閉幕式典 (n=246)	72%	20%	9%	43%	31%	1%	19%	6%
	特別公演 (n=180)	71%	19%	10%	42%	28%	1%	22%	7%
	リチャード三世 (n=130)	25%	72%	3%	40%	19%	9%	24%	8%
舞台 芸術	アトカル・マジカル学園 (n=219)	67%	21%	12%	37%	48%	1%	13%	1%
	Oeshiki Project (n=57)	7%	70%	23%	78%	0%	18%	0%	4%
	Bridges to Babylon (n=138)	12%	38%	50%	66%	22%	4%	1%	7%
	※参考 マハーバーラタ (n=7)	29%	29%	43%	83%	17%	0%	0%	0%
マンガ・ アニメ	OP 展示 (n=260)	31%	44%	25%	61%	18%	8%	7%	6%
	マンガ・アニメ区役所 (n=77)	39%	36%	25%	59%	16%	7%	9%	9%
	マンガ・アニメキャラバン(n=82)	28%	52%	20%	44%	11%	33%	4%	9%
	トキワ荘の記憶 (n=319)	14%	56%	29%	69%	16%	7%	4%	3%
	IMART (n=27)	11%	44%	44%	56%	0%	26%	11%	7%
祭事・ 芸能	としま能の会 (n=50)	26%	34%	40%	48%	22%	2%	26%	2%
	伝統芸能@野外公園 (n=49)	31%	45%	24%	65%	14%	2%	12%	6%
	大田楽 いけぶくろ絵巻 (n=92)	34%	45%	22%	37%	33%	3%	19%	7%
	民俗芸能 in としま (n=199)	56%	33%	12%	42%	27%	3%	21%	6%

事業の満足度 (全体平均)

➡鑑賞者のほぼ全て (93%) が満足。

本事業について、総合的にどのぐらい満足できましたか。
 ※各事業ごとの回答結果と来場者数を基に加重平均を行った値



事業の満足度 (各事業の結果)

➡部門間比較では舞台芸術部門において「満足」と回答する割合が高かった。

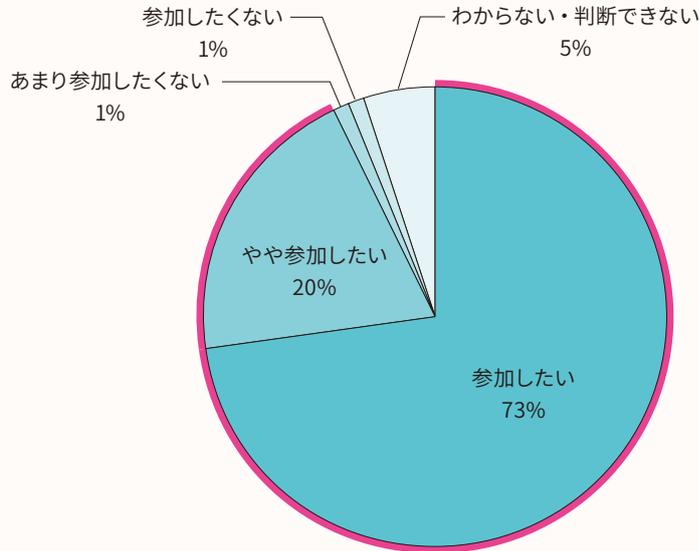
本事業について、総合的にどのぐらい満足できましたか。

凡例	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
式典等	特別公演 (n=174)	69%		22%	6%
	開幕式典 (n=229)	63%		23%	8%
	閉幕式典 (n=243)	63%		27%	7%
	リチャード三世 (n=122)	67%		25%	6%
舞台芸術	※参考 マハーバーラタ (n=7)	86%			14%
	Bridges to Babylon (n=151)	85%		10%	5%
	Oeshiki Project (n=57)	81%		12%	4%
	アトカル・マジカル学園 (n=234)	78%		15%	6%
マンガ・アニメ	マンガ・アニメキャラバン (n=86)	69%		23%	6%
	トキワ荘の記憶 (n=325)	65%		30%	4%
	OP 展示 (n=264)	48%		38%	14%
	IMART (n=27)	44%		48%	7%
	マンガ・アニメ区役所 (n=86)	30%		47%	14%
祭事・芸能	としま能の会 (n=50)	84%			16%
	大田楽 いけくろ絵巻 (n=93)	74%		23%	3%
	伝統芸能@野外公園 (n=46)	74%		26%	
	民俗芸能 in としま (n=187)	60%		32%	5%

継続実施への希望 (全体)

➔鑑賞者の93%が類似の事業の継続を望んでいる。

本事業と類似の事業を来年度も引き続き行った場合、参加されたいと思いますか。
※各事業ごとの回答結果と来場者数を基に加重平均を行った値



継続実施への希望 (各事業の結果)

➔事業間のばらつきは大きい。

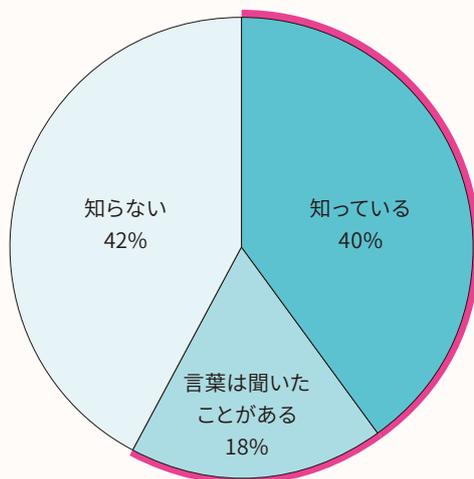
本事業と類似の事業を来年度も引き続き行った場合、参加されたいと思いますか。

凡例		参加したい	やや参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	わからない・判断できない
式典等	特別公演 (n=181)	72%			19%	2%
	リチャード三世 (n=126)	65%			29%	
	× 開幕式典					
	× 閉幕式典					
舞台芸術	※参考 マハーバーラタ (n=7)	86%				14%
	アトカル・マジカル学園 (n=235)	74%			21%	3%
	Bridges to Babylon (n=134)	67%			23%	
	Oeshiki Project (n=57)	63%			28%	7%
マンガ・アニメ	トキワ荘の記憶 (n=325)	74%			21%	
	マンガ・アニメキャラバン (n=86)	72%			22%	
	IMART (n=27)	63%			30%	4%
	マンガ・アニメ区役所 (n=85)	58%			28%	5%
	× OP 展示					
祭り・芸能	としま能の会 (n=50)	84%				16%
	伝統芸能@野外公園 (n=54)	81%			13%	2%
	大田楽 いけぶくろ絵巻 (n=91)	60%			19%	1%
	民俗芸能 in としま (n=194)	59%			25%	5%

東アジア文化都市 2019 豊島の開催認知 (全体)

➡鑑賞者のうち、「東アジア文化都市 2019 豊島」の認知度は58%にとどまった。

豊島区が2019年「東アジア文化都市」を開催していることを知っていましたか。
 ※各事業ごとの回答結果と来場者数を基に加重平均を行った値



東アジア文化都市 2019 豊島の開催認知 (各事業の結果)

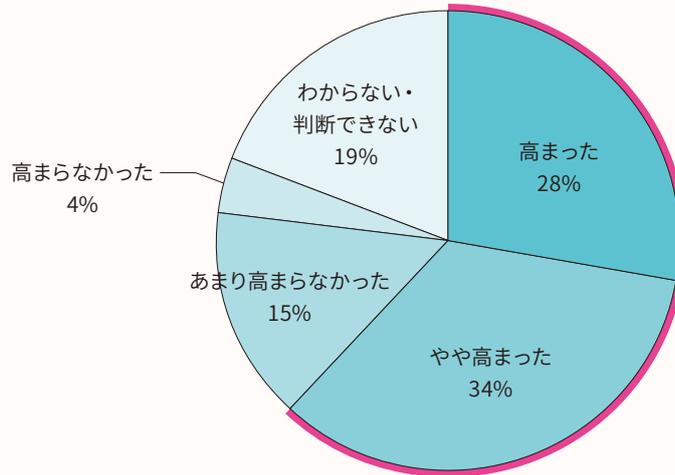
豊島区が2019年「東アジア文化都市」を開催していることを知っていましたか。

凡例		知っている	言葉は聞いたことがある	知らない
式典等	特別公演 (n=188)	86%		6% 8%
	リチャード三世 (n=129)	45%	6%	49%
	× 開幕式典			
	× 閉幕式典			
舞台芸術	アトカル・マジカル学園 (n=234)	66%		16% 18%
	Bridges to Babylon (n=144)	34%	35%	31%
	Oeshiki Project (n=58)	60%		5% 34%
	※参考 マハーパラタ (n=7)	43%	14%	43%
マンガ・アニメ	マンガ・アニメ区役所 (n=84)	61%		18% 21%
	IMART (n=27)	63%		11% 26%
	マンガ・アニメキャラバン (n=85)	47%	16%	36%
	OP 展示 (n=263)	51%		12% 37%
祭事・芸能	トキワ荘の記憶 (n=325)	21%	21%	44%
	民俗芸能 in としま (n=202)	49%		20% 31%
	としま能の会 (n=49)	53%		14% 33%
	大田楽 いけぶくろ絵巻 (n=96)	35%		23% 42%
	伝統芸能@野外公園 (n=54)	41%		15% 44%

中韓文化への興味・関心の変化 (全体)

→「高まった」としたのは62%。

東アジア文化都市 2019 豊島 (もしくは本事業の鑑賞) を通じて中国、韓国の文化への興味・関心が高まりましたか。
※各事業ごとの回答結果と来場者数を基に加重平均を行った値



中韓文化への興味・関心の変化 (各事業の結果)

東アジア文化都市 2019 豊島 (もしくは本事業の鑑賞) を通じて中国、韓国の文化への興味・関心が高まりましたか。

凡例		高まった	やや高まった	あまり高まらなかった	高まらなかった	わからない・判断できない
式典等	特別公演 (n=180)	58%			32%	
	閉幕式典 (n=248)	50%			40%	
	リチャード三世 (n=116)	78%			6%	16%
	× 閉幕式典					
舞台芸術	Oeshiki Project (n=56)	46%		38%		9%
	Bridges to Babylon (n=138)	22%	40%		9%	7%
	アトカル・マジカル学園 (n=192)	21%	33%		17%	6%
	※参考 マハーバーラタ (n=7)	14%	29%		29%	
マンガ・アニメ	マンガ・アニメキャラバン (n=86)	51%			33%	
	マンガ・アニメ区役所 (n=84)	21%	40%		18%	10%
	IMART (n=27)	30%		26%		22%
	トキワ荘の記憶 (n=325)	6%	31%		22%	10%
祭り・芸能	民俗芸能 in としま (n=189)	37%		38%		10%
	としま能の会 (n=48)	31%		42%		15%
	伝統芸能@野外公園 (n=50)	34%		38%		12%
	大田楽 いけぶくろ絵巻 (n=91)	24%		46%		11%

④ 実施主体アンケートの結果

調査の概要

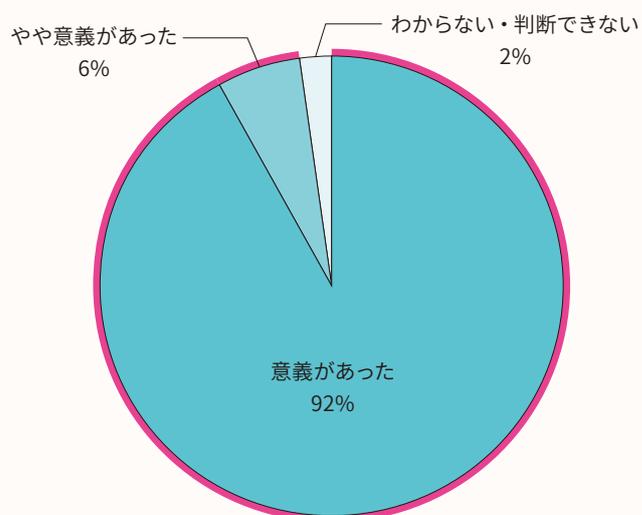
➡回収率は80%。51の回答があった。

調査対象	パートナーシップ事業の主催団体
調査方法	メールまたは郵送
調査時期	2020年1月8日(水)～24日(金)
対象数	64
回収数(回収率)	51(80%)

東アジア文化都市 2019 豊島の開催意義

➡ほぼ全ての回答者が意義があったと回答。

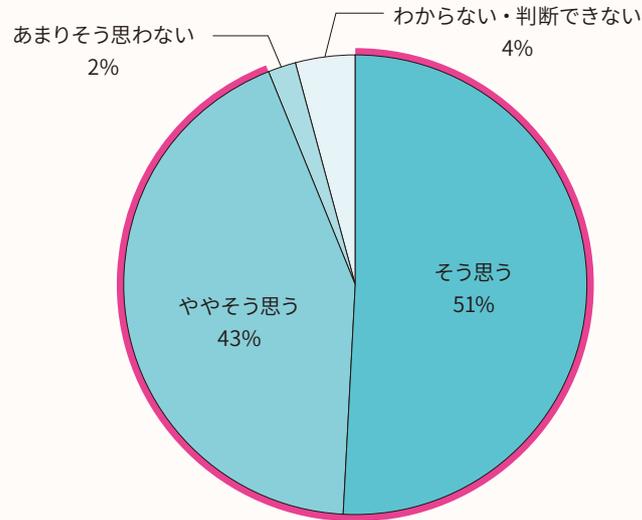
豊島区が東アジア文化都市 2019 豊島を開催したことについてどのようにお考えですか。



区民参加の度合い

➡区民参加も叶ったと自己評価。

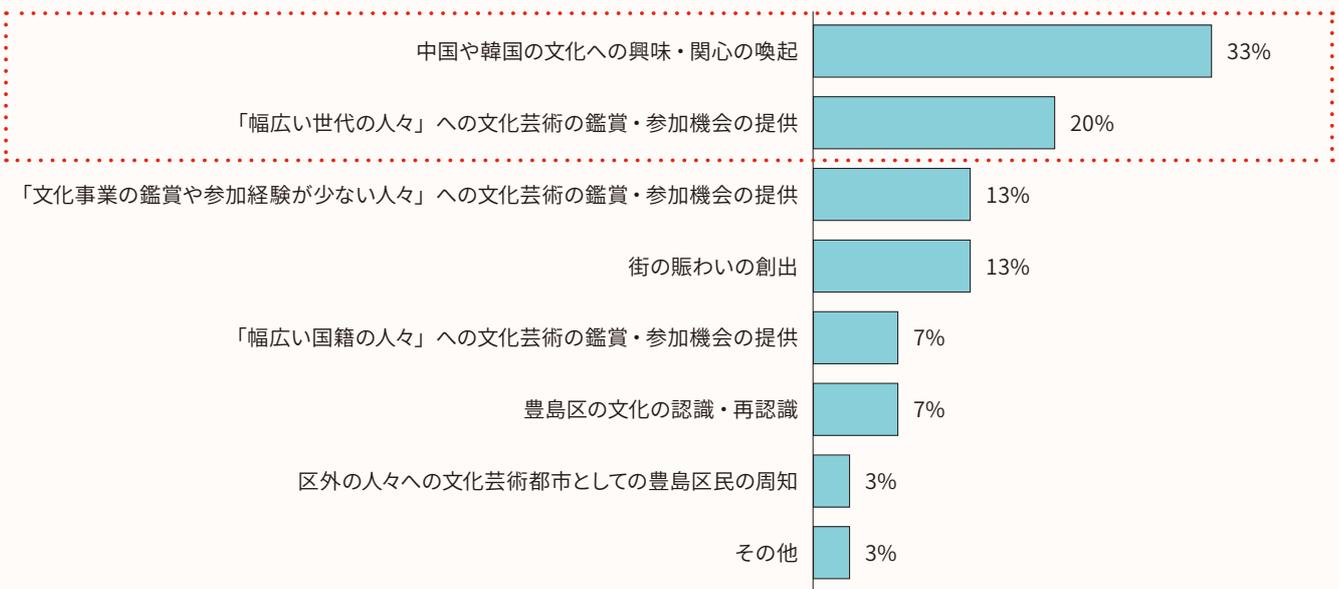
区民の多くが鑑賞者・つくり手として東アジア文化都市 2019 豊島（一連の事業）に参加いただくことができましたか。



東アジア文化都市 2019 豊島の影響（最もあてはまるもの）

➡「中韓文化への興味・関心の喚起」、「幅広い世代～鑑賞・参加機会の提供」が高かった。

「東アジア文化都市 2019 豊島」の実施がどのような影響をもたらしたとお考えですか。
(当てはまるものすべてに○を、最もあてはまるものひとつに◎) ※◎の結果



⑤ 職員アンケートの結果

調査の概要

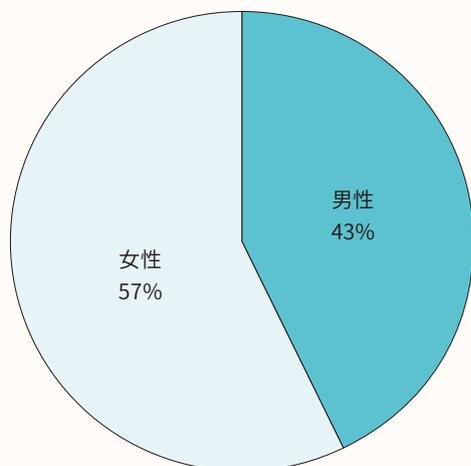
➡回収率は40%。1,049の回答があった。

調査対象	豊島区職員（委託業者を除く）
調査方法	職員ポータルアンケート機能または紙ベース回答
調査時期	2020年1月6日（月）～24日（金）
対象者数	2,645人
回収数（回収率）	1,049（40%）

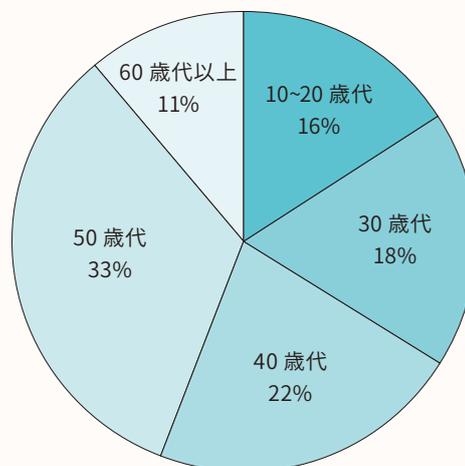
基本属性（性別・年代）

➡年代としては比較的満遍なく回答があった。

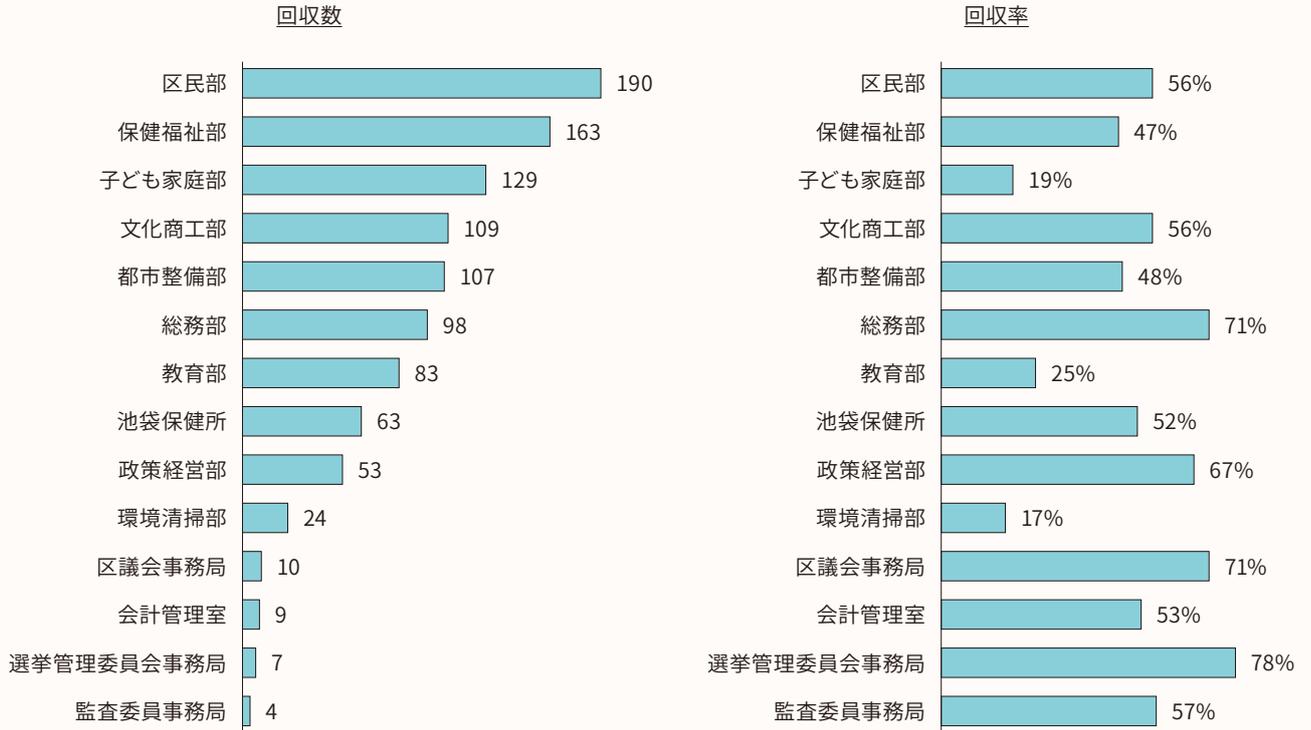
性別



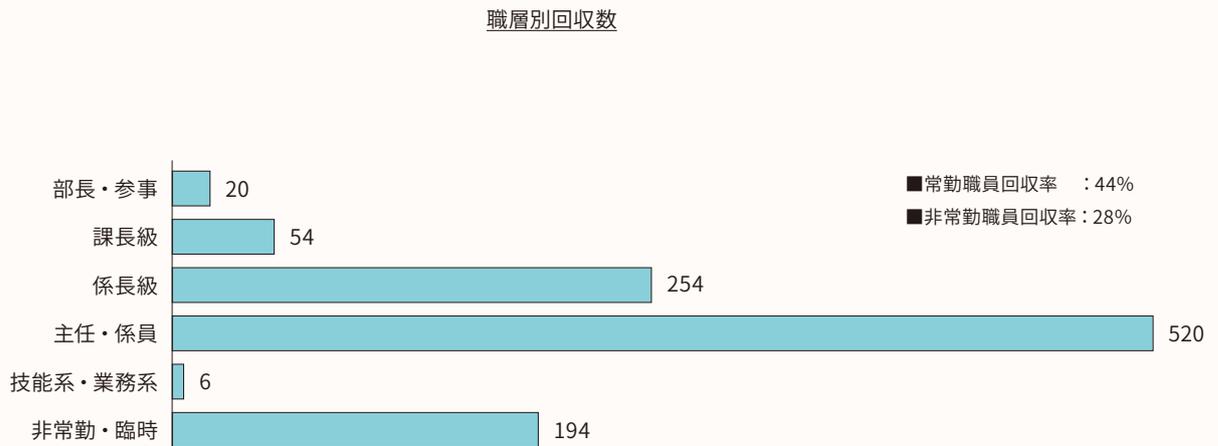
年代



基本属性(所属部署)



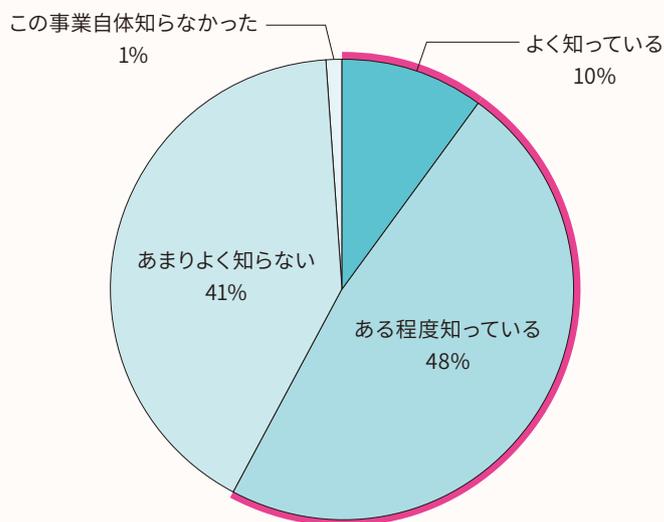
基本属性(職層)



東アジア文化都市 2019 豊島の事業認知

➡「ある程度知っている」職員は58%であった。

「東アジア文化都市 2019 豊島」で実施してきた事業について、どの程度ご存知ですか。

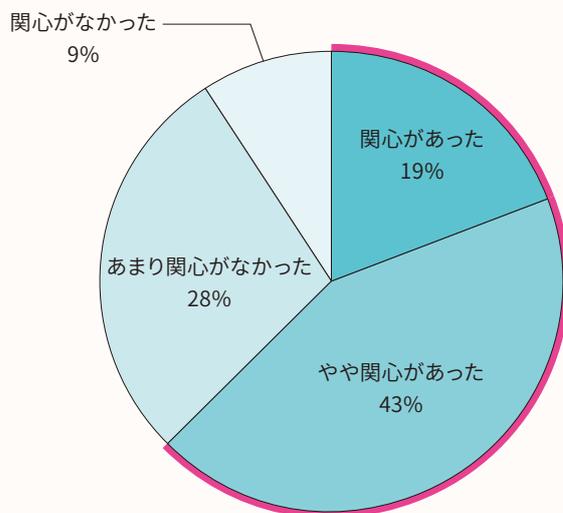


- ※よく知っている…実施してきた事業の多くを説明できる
- ある程度知っている…実施してきた事業の一部を説明できる
- あまり知らない…実施してきた事業について、曖昧にしか把握していない
- この事業自体知らなかった…何を実施していたのか全く知らない

東アジア文化都市 2019 豊島への関心

➡「関心があった」職員は62%であった。

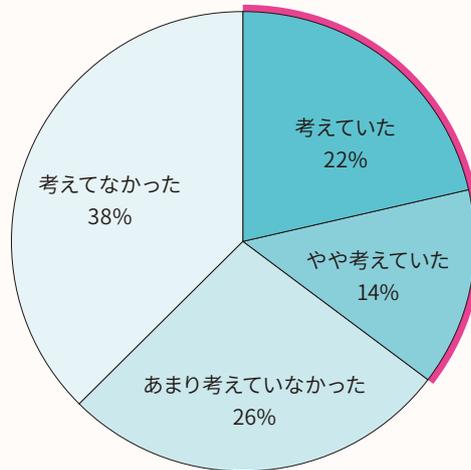
あなたの「東アジア文化都市 2019 豊島」への関心度がどうであったかお聞かせください。



職場の事業との連携

➡連携を考えていた職員は約1/3。

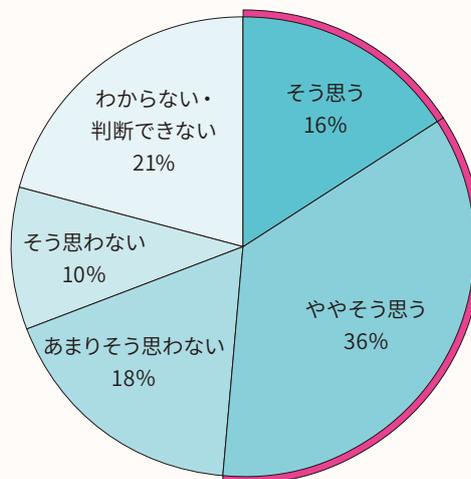
あなたの職場では、あなたの職場の事業と「東アジア文化都市 2019 豊島」とを事業連携させようと考えていましたか。



職員一丸となった事業実施

➡半数以上が部署の垣根を超えられたと評価。

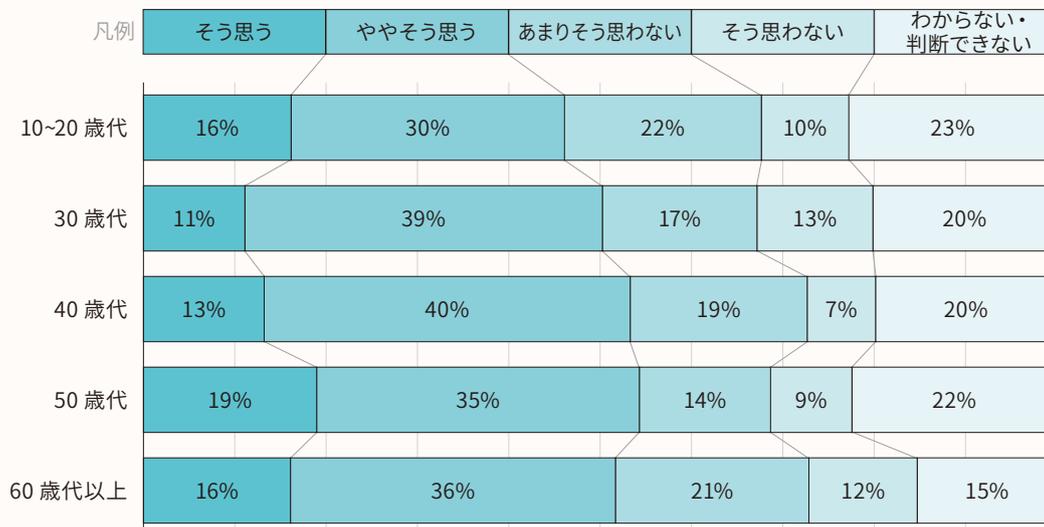
「東アジア文化都市 2019 豊島」では、部署の垣根を超え職員一丸となって臨むことができたと思いますか。



【年代別】職員一丸となった事業実施

➡年代別の意識の差は大きくはなかった。

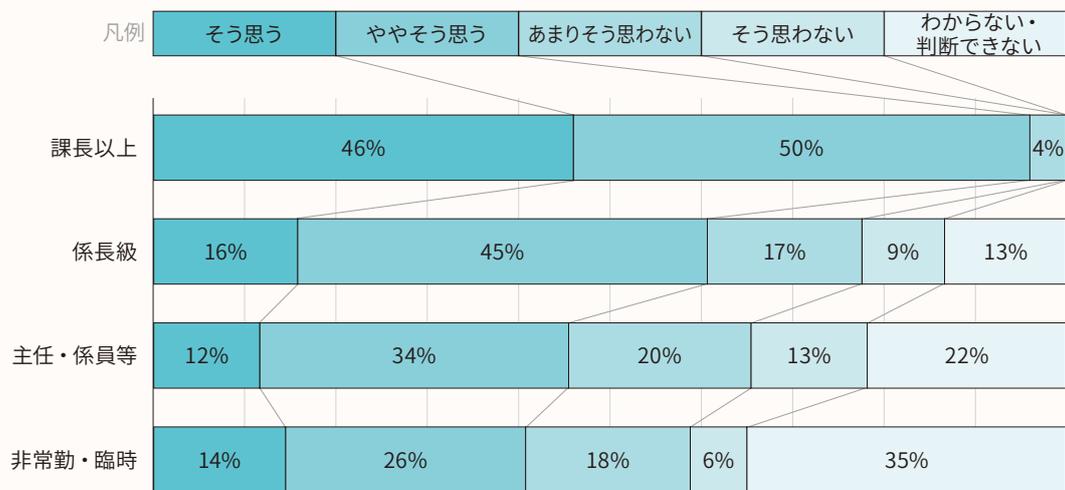
「東アジア文化都市 2019 豊島」では、部署の垣根を超え職員一丸となって臨むことができましたと思いますか。



【職層別】職員一丸となった事業実施

➡職層による意識の差は大きい。

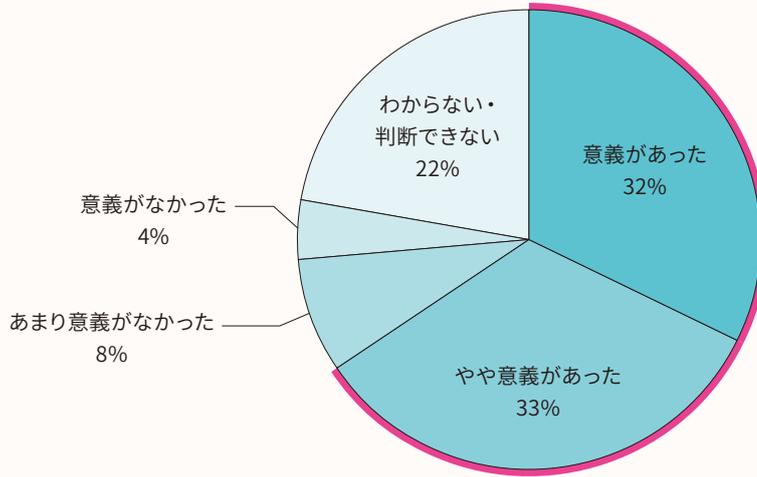
「東アジア文化都市 2019 豊島」では、部署の垣根を超え職員一丸となって臨むことができましたと思いますか。



東アジア文化都市 2019 豊島の開催意義

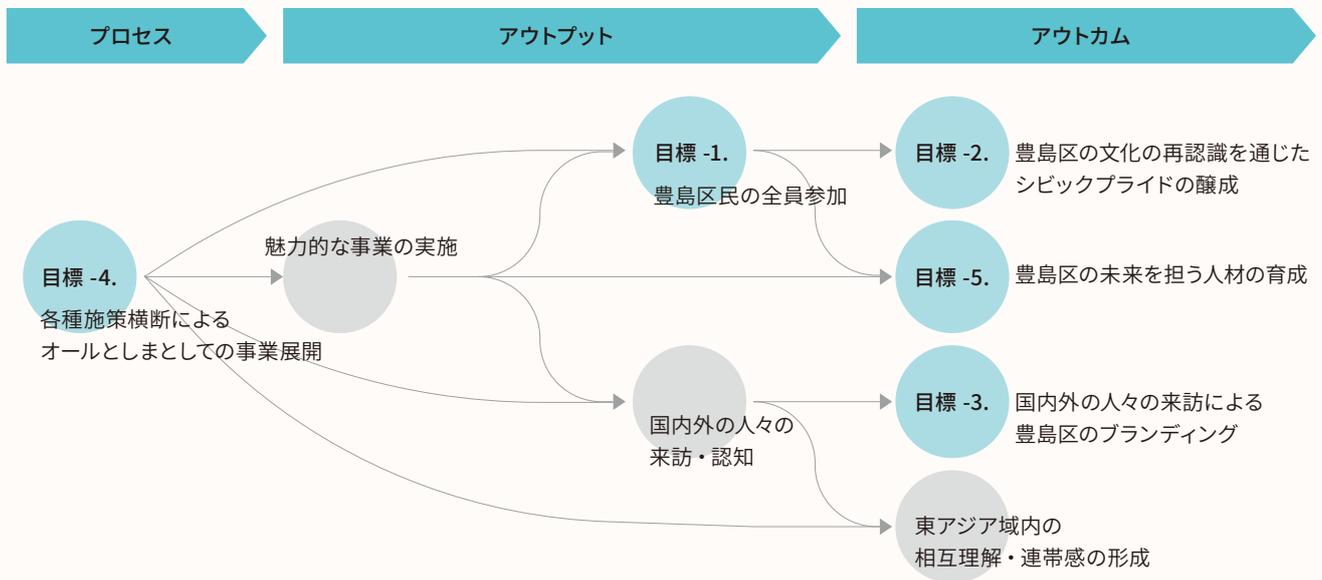
➡約2/3の職員が意義があったと回答。

豊島区が「東アジア文化都市 2019 豊島」を開催したことについてどのようにお考えですか。



⑥ 評価結果のまとめ

評価項目 (再掲)p.136



総括

【プロセス】 目標 -4. 各種施策横断によるオールとしまとしての事業展開

【成果】

● 各種部署の積極参加

部署の垣根を超え職員一丸となって臨むことができたと思う職員の割合…52% (職員アンケート) ※世代間での偏りは比較的小さい
職場の事業と東アジア文化都市 2019 豊島とを事業連携させようと考えていた職員の割合…36% (職員アンケート)

【課題】

● 役職間の意識の偏り

「部署の垣根を超え職員一丸となって臨むことができたと思う職員の割合」の職層間のばらつき (職員アンケート)

【アウトプット】 魅力的な事業の実施

【成果】

● 事業の満足度・継続希望の高さ

式典・ディレクター事業に「満足した」鑑賞者の割合…93% (来場者アンケート)
ディレクター事業等を継続した場合「参加したい」の鑑賞者の割合…93% (来場者アンケート)

【課題】

● 事業間の満足度の偏り

式典・ディレクター事業に「満足した」鑑賞者の割合、
ディレクター事業等を継続した場合「参加したい」の鑑賞者の割合の事業間でのばらつき (来場者アンケート)

【アウトプット】 目標 -1. 豊島区民の全員参加

【成果】

● 豊島区民の偏りのない開催認知の高さ

区民の「東アジア文化都市 2019 豊島」の開催認知度…60%（インターネットアンケート）

区民の開催認知度の男女間や趣味による偏りの小ささ（インターネットアンケート）

【アウトプット】 国内外の人々の来訪・認知

【成果】

● 一都三県居住者の開催認知の高さ

一都三県の居住者の「東アジア文化都市 2019 豊島」の開催認知度…13%（インターネットアンケート）

【課題】

● 事業鑑賞者の開催認知の低さ

鑑賞者の開催認知度…58%（来場者アンケート）

【アウトカム】 目標 -2. 豊島区の文化の再認識を通じたシビックプライドの醸成

【成果】

● 区民への「文化のまち豊島」の浸透

区民の「豊島区が文化芸術に力を入れている」と考える割合は開催前後で増加（65%⇒71%）（インターネットアンケート）

● 区民であることへの誇りの向上

区民の「豊島区の住民であることに誇りを持っている」割合は開催前後で増加（54%⇒59%）（インターネットアンケート）

豊島区民の49%が「東アジア文化都市 2019 豊島」の実施が「区の文化の認識・再認識に貢献した」と回答（インターネットアンケート）

※開催を認知している方のなかでの割合

【アウトカム】 目標 -5. 豊島区の未来を担う人材の育成

【成果】

● 子どもの事業認知の高さ

小学生の子ありの豊島区民の開催認知度…77%（インターネットアンケート）

豊島区の子どもの「わたしは未来」の歌唱経験…21%（インターネットアンケート）

【アウトカム】 目標 -3. 豊島区のブランディング

【成果】

● 豊島区＝文化、劇場、マンガ・アニメのイメージの定着

- 一都三県の居住者で「豊島区が文化に力を入れている」と考える人は開催前後で 26%⇒31%に増加（インターネットアンケート）
- 「サブカル」、「演劇」、「伝統芸能」に力を入れていると思う区民割合が開催前後で上昇
- ※「サブカル」は一都三県でも上昇（インターネットアンケート）
- 一都三県の居住者の 23 区におけるイメージ想起で豊島区が「劇場のあるまち」で 1 位に。
- 「マンガ・アニメの溢れるまち」でも女性では 1 位（インターネットアンケート）

【課題】

● 他の居住に関するイメージへの波及の薄さ

- 一都三県居住者の「多様性のあるまち」、「子育てしやすいまち」、「安全・安心なまち」の順位は変化なし（インターネットアンケート）

【アウトカム】 東アジア域内の相互理解・連帯感の形成

【成果】

● 東アジア文化都市 2019 豊島に関与した方々の中韓文化への興味・関心の喚起

- 一都三県の居住者の 69%が「東アジア文化都市 2019 豊島」の実施が「中韓文化への興味・関心の喚起に貢献した」と回答（インターネットアンケート） ※開催を認知している方のなかでの割合
- 式典・ディレクター事業を見て「中韓文化への関心が高まった」と回答した鑑賞者の割合…62%（来場者アンケート）
- パートナーシップ事業実施主体は「東アジア文化都市 2019 豊島」の最大の成果を「中韓文化への興味・関心の喚起」（33%）と回答（実施主体アンケート）

【課題】

● 東アジア文化都市 2019 豊島開催による中韓文化への興味・関心の喚起

- 1 年を通して区民全体では中韓文化への興味・関心は変化がなかった（33%⇒32%）（インターネットアンケート）
- 区民では「東アジア文化都市 2019 豊島」の実施が「中韓文化への興味・関心の喚起に貢献した」と回答したのは 33%にとどまり、「貢献しなかった」（31%）と拮抗していた（インターネットアンケート） ※開催を認知している方のなかでの割合

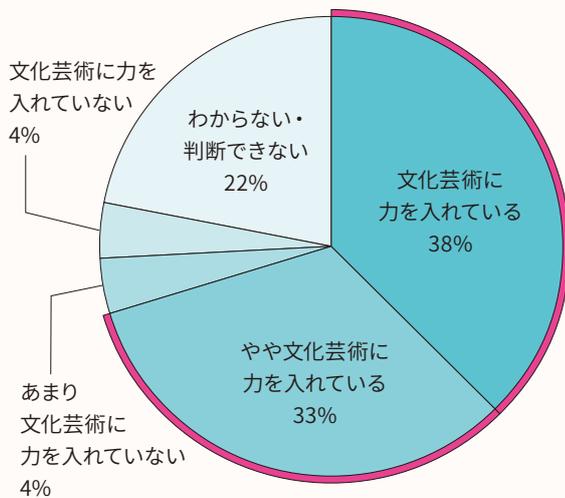
⑦【参考】豊島区の文化政策の評価

【豊島区民】豊島区の文化芸術に関するイメージ・評価

➔豊島区民の71%が区が力を入れていると認識。さらに、その84%がそれを評価している。

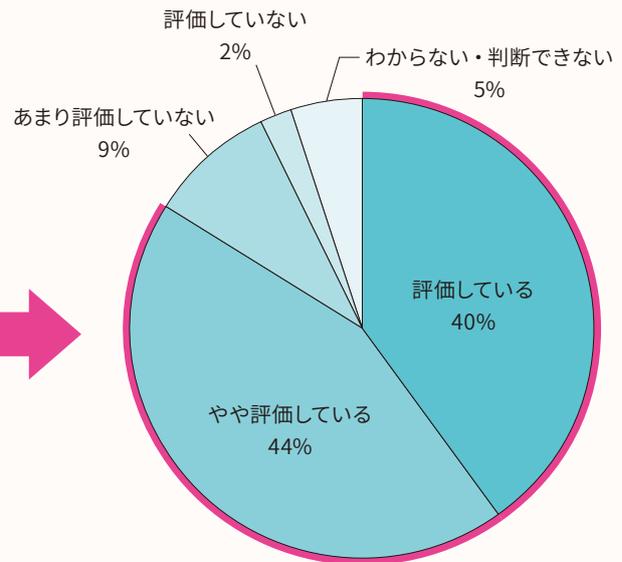
あなたの、豊島区の文化芸術に関するイメージはどのようなものですか。あてはまるものをひとつだけ選択してください。

(n=700)



あなたは、豊島区が文化芸術に力を入れていることについてどのように評価しますか。あてはまるものをひとつだけ選択してください。

(n=494)

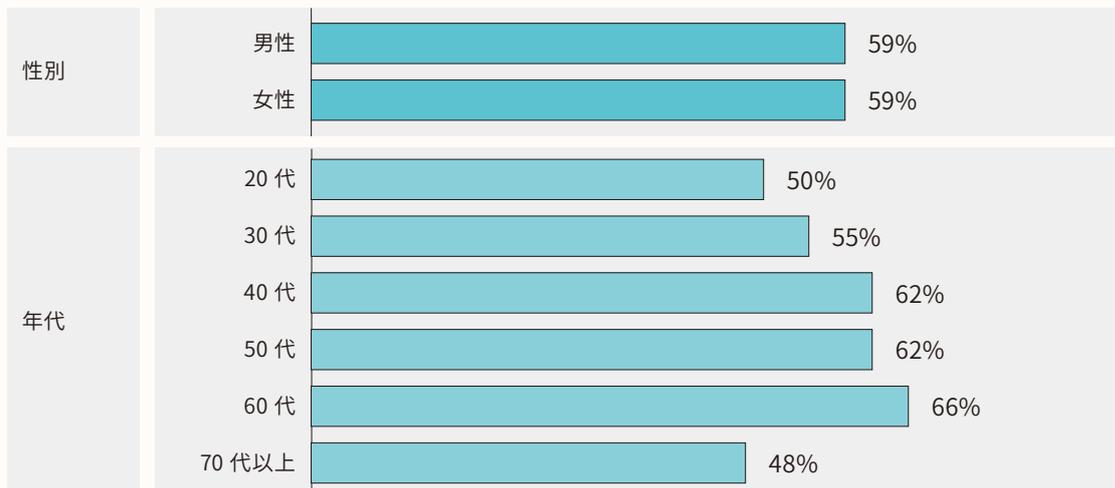


【豊島区民×性・年代別】豊島区の文化芸術に関するイメージ・評価

➡どの層も約半数以上が豊島区の文化政策を評価。

あなたは、豊島区が文化芸術に力を入れていることについてどのように評価しますか。

※「評価している」と「やや評価している」の合計、全体に占める割合

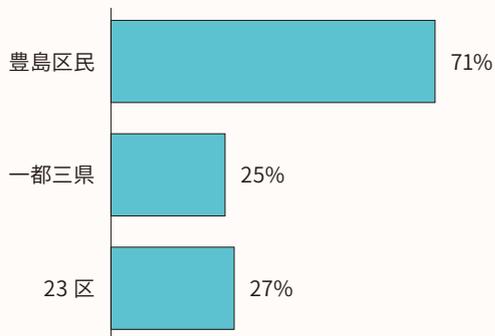


居住地の文化芸術に関するイメージ・評価

➡“豊島区民”の評価は、“一都三県”、“23区”のもの比べて突出している。

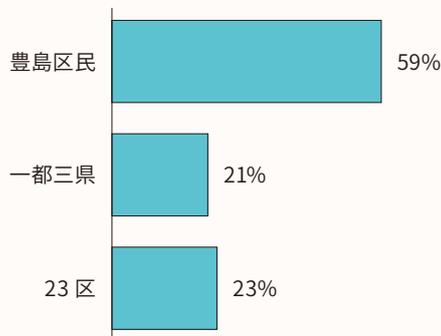
あなたが現在居住されている市区町村の文化芸術に関するイメージはどのようなものですか。

※「文化芸術に力を入れている」と「やや文化芸術に力を入れている」の合計、全体に占める割合



あなたが現在居住されている市区町村が、文化芸術に力を入れていることについてどのように評価しますか。

※「評価している」と「やや評価している」の合計、全体に占める割合



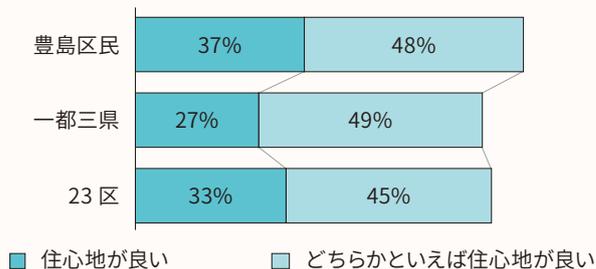
※サンプル数は豊島区民…700、一都三県…1,991、23区…669

※一都三県及び23区の割合は豊島区民を除いて計算している。

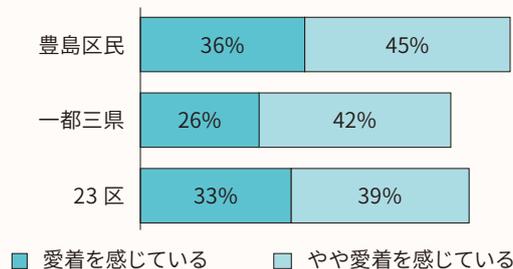
住心地・愛着・地域への誇り・幸福度

➡“豊島区民”は全ての視点において“一都三県”、“23区”よりも割合が高い。

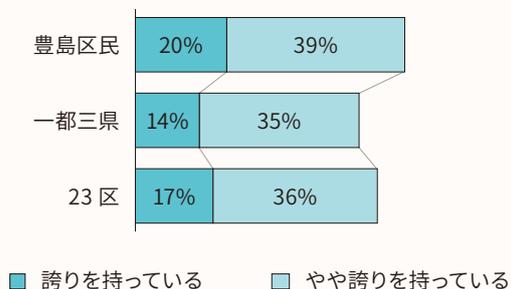
あなたにとって現在お住まいの市区町村の住心地はどうか。



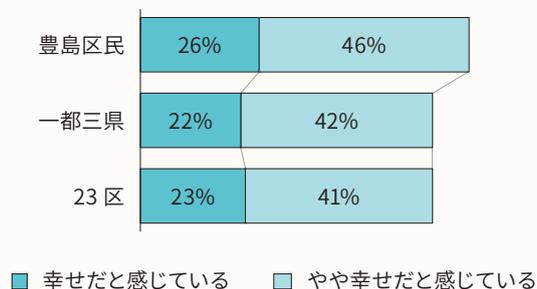
あなたは、現在、お住まいの市区町村に愛着を感じていますか。



あなたは、現在、お住まいの市区町村の住民であることに誇りを持っていますか。



あなたは、現在幸せだと感じていますか。

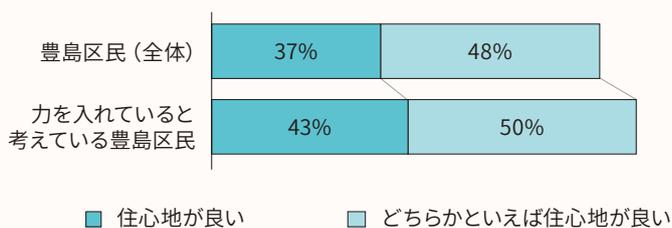


※サンプル数は豊島区民…700、一都三県…1,991、23区…669 ※一都三県及び23区の割合は豊島区民を除いて計算している。

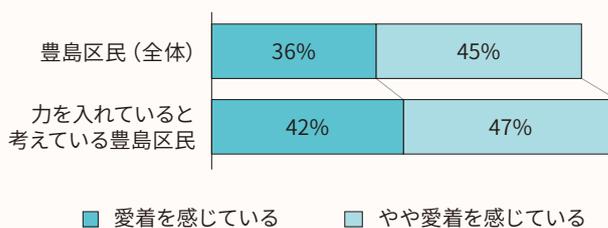
【豊島区が文化芸術に力を入れていると考えている豊島区民】住心地・愛着・地域への誇り・幸福度

➡力を入れていると考える区民では、全ての項目でポジティブな結果。特に「誇り」が高い。

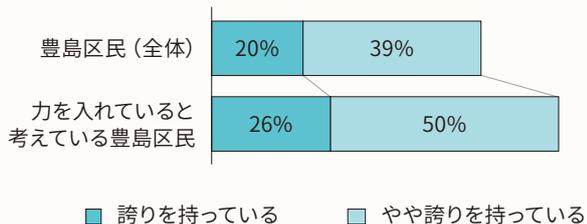
あなたにとって現在お住まいの市区町村の住心地はどうか。



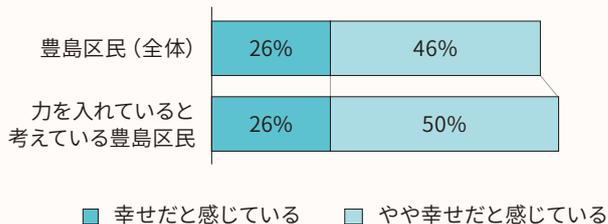
あなたは、現在、お住まいの市区町村に愛着を感じていますか。



あなたは、現在、お住まいの市区町村の住民であることに誇りを持っていますか。



あなたは、現在幸せだと感じていますか。



※サンプル数は豊島区民(全体)…700 ※豊島区が文化芸術に力を入れていると考える豊島区民…494

【一都三県・23区】 転居に関心があるエリア

➡「豊島区が文化に力を入れている」と考えている人々では、「豊島区」への転居希望が強い。

あなたは、現在のお住まいの場所以外に居住に関心があるエリアはありますか。
ある場合、最も関心があるエリアをひとつだけ具体的に教えてください。

一都三県居住者の 転居希望先 (n=289)			
1位	横浜市	21人	7%
2位	世田谷区	20人	7%
3位	港区	14人	5%
4位	杉並区	13人	4%
4位	豊島区	13人	4%
6位	文京区	11人	4%
7位	目黒区	9人	3%
8位	渋谷区	8人	3%

豊島区が文化芸術に力を入れている」と考えている 一都三県居住者の転居希望 (n=159)			
1位	世田谷区	13人	8%
2位	横浜市	12人	8%
3位	豊島区	11人	7%
4位	港区	10人	6%
5位	杉並区	9人	6%
6位	文京区	7人	4%
7位	品川区	5人	3%
7位	目黒区	5人	3%

23区居住者の 転居希望先 (n=99)			
1位	文京区	9	9%
1位	豊島区	9	9%
3位	港区	8	8%
3位	杉並区	8	8%
5位	江東区	5	5%
5位	世田谷区	5	5%

豊島区が文化芸術に力を入れている」と考えている 23区居住者の転居希望先 (n=63)			
1位	豊島区	8	13%
2位	港区	7	11%
3位	杉並区	6	10%
3位	文京区	6	10%
5位	世田谷区	4	6%

V-6 事業経過一覧

2016年	8月	2019年東アジア文化都市の開催を豊島区国際アート・カルチャー都市構想実現戦略の国際戦略のひとつとして位置付け	
	8月23日	政策経営会議にて2019年開催都市選考への応募を決定	
2017年	1月1日	東アジア文化都市推進担当課長設置	
	5月31日	文化庁へ2019年「東アジア文化都市」事業企画提案書を提出	
	8月1日	東アジア文化都市国内都市に決定(文化庁決定)	
	8月8日	豊島区記者会見(国内都市決定発表)	
	10月3日	第1回東アジア文化都市2019豊島準備委員会	
	10月3日	国内都市決定報告会	
2018年	5月21日	東アジア文化都市2019豊島 公式Twitter開設	
	6月1日	東アジア文化都市2019豊島 公式ホームページ(ティザーサイト)公開	
	6月1日	東アジア文化都市2019豊島 公式Facebook開設	
	6月1日	東アジア文化都市2019豊島 ロゴアンケート投票開始(～7月10日まで)	
	7月5日	第1回東アジア文化都市2019豊島推進本部	
	7月17日	豊島区記者会見(基本計画・ロゴの発表)	
	7月17日	第1回東アジア文化都市2019豊島推進協議会	
	8月30日	第10回日中韓文化大臣会合 2019年東アジア文化都市に正式決定	
	9月10日	第1回東アジア文化都市2019豊島実行委員会	
	11月6日	機運醸成シンポジウム(東アジア文化都市2019豊島プロモーション映像公開)	
	12月5日	東アジア文化都市2018金沢閉幕式典(引継式)	
	12月13日	文化庁・豊島区共同記者会見(事業計画発表)	
	12月13日	東アジア文化都市2019豊島 公式ホームページ公開	
	2019年	1月8日	東アジア文化都市2019豊島 特命チームInstagram開設
		2月1日	東アジア文化都市2019豊島開幕式典
3月27日		東アジア文化都市2019西安開幕式典	
4月26日		東アジア文化都市2019仁川開幕式典	
5月17日		踊る都市仁川(仁川広域市)	
8月14日		中日韓青少年百メートル絵巻唐詩書写イベント(西安市)(～8月15日)	
9月3日		民間視察交流団(～9月8日)	
9月21日		2019東アジア生活文化祭り(仁川広域市)(～9月22日)	
10月22日		Hareza池袋中池袋公園リニューアルオープン	
11月1日		Hareza池袋東京建物Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)、としま区民センターオープン	
11月2日		池袋アニメタウンフェスティバル(～11月3日)	
11月2日		東アジア文化都市2019豊島交流事業特別公演	
11月16日		池袋西口公園野外劇場(GLOBAL RING)リニューアルオープン	
11月24日		WE ROAD(ウイロード)リニューアルオープン	
11月24日		東アジア文化都市2019豊島閉幕式典	
11月27日		IKEBUS運行開始	
12月6日		東アジア文化都市2019仁川閉幕式典	
12月11日	東アジア文化都市2019西安閉幕式典		

東アジア文化都市 2019 豊島 事業報告書

発行日 2020年3月 初版
 2020年4月 第2版
 2020年6月 第3版

発行 東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会
 (事務局：豊島区政策経営部企画課)

デザイン 大岡寛典事務所

カバーイラスト 久野遥子

〒171-8422 東京都豊島区南池袋2-45-1

TEL: 03-4566-2841 | FAX: 03-3980-5160 | MAIL: A0029658@city.toshima.lg.jp



令和元年度 日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業



東アジア文化都市 2019豊島
Culture City of East Asia 2019 Toshima

はらはら、ときどき、文化がいっぱい。